

一者応札・応募事案フォローアップ票

法人名	独立行政法人科学技術振興機構	
案件番号	号1	
入札及び契約方式	一般競争入札	
契約の件名及び数量	カラー複合機保守(ゼロックス)	
契約締結日	平成24年4月1日	
契約の相手方の商号又は名称等	富士ゼロックス(株)	
入札経緯及び結果	公示日	平成24年3月8日
	開札日・提案書締切日	平成24年3月23日
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	特定の物品・サービス等又は業者に限定するような過度の条件は付していない。
②業務等準備期間の十分な確保	○	業務準備期間、納期共に十分な期間を確保している。
③公告期間の見直し	○	入札期日の前日から起算して10営業日以上確保している。
④公告周知方法の改善	○	入札説明会は開催していないが、ホームページにて仕様書等を掲載するとともに質問書による質問を受け付けているため、説明会に代わる事前説明の機会が確保されていると考えられる。
⑤電子入札システムの導入	×	現在検討中(郵便による入札を認めているので、電子入札と同等の効果が得られている。現状では電子入札の普及率や対応業者の数、導入及び維持コストの点から時期尚早と判断。)
⑥業者等からの聴き取り	×	対応可能な者が他に見当たらないため、業者等からの聴き取りはできない。
⑦競争参加資格の拡大	○	予定価格に対応する格付等級のほか、当該等級の1級上位及び1級下位の参加等級を加えている。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札改善の取組として現在対応可能な方策は全て実施している。		
契約監視委員会のコメント		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		

(注)1. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

一者応札・応募事案フォローアップ票

法人名	独立行政法人科学技術振興機構	
案件番号	号2	
入札及び契約方式	一般競争入札	
契約の件名及び数量	関係者DB運用支援及び保守業務	
契約締結日	平成24年4月1日	
契約の相手方の商号又は名称等	(株)トーコン・システムサービス	
入札経緯及び結果	公示日	平成24年2月10日
	開札日・提案書締切日	平成24年3月2日
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	特定の物品・サービス等又は業者に限定するような過度の条件は付していない。
②業務等準備期間の十分な確保	○	業務準備期間、納期共に十分な期間を確保している。
③公告期間の見直し	○	入札期日の前日から起算して10営業日以上確保している。
④公告周知方法の改善	○	入札説明会は開催していないが、ホームページにて仕様書等を掲載するとともに質問書による質問を受け付けているため、説明会に代わる事前説明の機会が確保されていると考えられる。
⑤電子入札システムの導入	×	現在検討中(郵便による入札を認めているので、電子入札と同等の効果が得られている。現状では電子入札の普及率や対応業者の数、導入及び維持コストの点から時期尚早と判断。)
⑥業者等からの聴き取り	×	対応可能な者が他に見当たらないため、業者等からの聴き取りはできない。
⑦競争参加資格の拡大	○	参加者数が見込めなかったため、全等級に拡大している。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札改善の取組として現在対応可能な方策は全て実施している。		
契約監視委員会のコメント		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		

(注)1. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

一者応札・応募事案フォローアップ票

法人名	独立行政法人科学技術振興機構	
案件番号	号4	
入札及び契約方式	一般競争入札	
契約の件名及び数量	JST OAシステム用ハードウェア・ソフトウェアの保守サポート業務	
契約締結日	平成24年4月1日	
契約の相手方の商号又は名称等	(株)日立製作所	
入札経緯及び結果	公示日	平成23年12月28日
	開札日・提案書締切日	平成24年2月20日
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	特定の物品・サービス等又は業者に限定するような過度の条件は付していない。
②業務等準備期間の十分な確保	○	業務準備期間、納期共に十分な期間を確保している。
③公告期間の見直し	○	入札期日の前日から起算して50日間以上確保している。
④公告周知方法の改善	○	入札説明会を開催したものの、応札者以外に応札可能な者はいなかった。
⑤電子入札システムの導入	×	現在検討中(郵便による入札を認めているので、電子入札と同等の効果が得られている。現状では電子入札の普及率や対応業者の数、導入及び維持コストの点から時期尚早と判断。)
⑥業者等からの聴き取り	×	対応可能な者が他に見当たらないため、業者等からの聴き取りはできない。
⑦競争参加資格の拡大	○	予定価格に対応する格付等級のほか、当該等級の2級上位及び2級下位の参加等級まで拡大している。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札改善の取組として現在対応可能な方策は全て実施している。		
契約監視委員会のコメント		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		

(注)1. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

一者応札・応募事案フォローアップ票

法人名	独立行政法人科学技術振興機構	
案件番号	号5	
入札及び契約方式	一般競争入札	
契約の件名及び数量	インターネットセグメント機器保守	
契約締結日	平成24年4月1日	
契約の相手方の商号又は名称等	エヌ・ティ・ティ・コミュニケーションズ(株)	
入札経緯及び結果	公示日	平成24年1月10日
	開札日・提案書締切日	平成24年1月24日
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	特定の物品・サービス等又は業者に限定するような過度の条件は付していない。
②業務等準備期間の十分な確保	○	業務準備期間、納期共に十分な期間を確保している。
③公告期間の見直し	○	入札期日の前日から起算して10営業日以上確保している。
④公告周知方法の改善	○	入札説明会は開催していないが、ホームページにて仕様書等を掲載するとともに質問書による質問を受け付けているため、説明会に代わる事前説明の機会が確保されていると考えられる。
⑤電子入札システムの導入	×	現在検討中(郵便による入札を認めているので、電子入札と同等の効果が得られている。現状では電子入札の普及率や対応業者の数、導入及び維持コストの点から時期尚早と判断。)
⑥業者等からの聴き取り	×	対応可能な者が他に見当たらないため、業者等からの聴き取りはできない。
⑦競争参加資格の拡大	○	予定価格に対応する格付等級のほか、当該等級の2級上位及び2級下位の参加等級まで拡大している。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札改善の取組として現在対応可能な方策は全て実施している。		
契約監視委員会のコメント		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		

(注)1. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

一者応札・応募事案フォローアップ票

法人名	独立行政法人科学技術振興機構	
案件番号	6	
入札及び契約方式	一般競争入札	
契約の件名及び数量	拠点別ネットワーク監視装置保守	
契約締結日	平成24年4月1日	
契約の相手方の商号又は名称等	(株)トーコン・システムサービス	
入札経緯及び結果	公示日	平成24年2月23日
	開札日・提案書締切日	平成24年3月8日
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	特定の物品・サービス等又は業者に限定するような過度の条件は付していない。
②業務等準備期間の十分な確保	○	業務準備期間、納期共に十分な期間を確保している。
③公告期間の見直し	○	入札期日の前日から起算して10営業日以上確保している。
④公告周知方法の改善	○	入札説明会は開催していないが、ホームページにて仕様書等を掲載するとともに質問書による質問を受け付けているため、説明会に代わる事前説明の機会が確保されていると考えられる。
⑤電子入札システムの導入	×	現在検討中(郵便による入札を認めているので、電子入札と同等の効果が得られている。現状では電子入札の普及率や対応業者の数、導入及び維持コストの点から時期尚早と判断。)
⑥業者等からの聴き取り	×	対応可能な者が他に見当たらないため、業者等からの聴き取りはできない。
⑦競争参加資格の拡大	○	予定価格に対応する格付等級のほか、当該等級の2級上位及び2級下位の参加等級まで拡大している。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札改善の取組として現在対応可能な方策は全て実施している。		
契約監視委員会のコメント		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		

(注)1. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

一者応札・応募事案フォローアップ票

法人名	独立行政法人科学技術振興機構	
案件番号	8	
入札及び契約方式	参加者確認公募	
契約の件名及び数量	OAシステム運用支援業務	
契約締結日	平成24年4月1日	
契約の相手方の商号又は名称等	(株)日立製作所	
入札経緯及び結果	公示日	平成24年3月2日
	開札日・提案書締切日	平成24年3月22日
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	特定の物品・サービス等又は業者に限定するような過度の条件は付していない。
②業務等準備期間の十分な確保	○	業務準備期間、納期共に十分な期間を確保している。
③公告期間の見直し	○	入札期日の前日から起算して20日間以上確保している。
④公告周知方法の改善	○	参加者確認公募のため説明会は開催していないが、ホームページにて仕様書等を掲載するとともに質問書による質問を受け付けているため、説明会に代わる事前説明の機会が確保されていると考えられる。
⑤電子入札システムの導入	×	現在検討中(郵便による入札を認めているので、電子入札と同等の効果が得られている。現状では電子入札の普及率や対応業者の数、導入及び維持コストの点から時期尚早と判断。)
⑥業者等からの聴き取り	×	対応可能な者が他にいないと考えられるため、業者等からの聴き取りをしていない。
⑦競争参加資格の拡大	○	参加者確認公募につき、特段の資格制限は設けていない。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札改善の取組として現在対応可能な方策は全て実施している。		
契約監視委員会のコメント		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		

(注)1. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

一者応札・応募事案フォローアップ票

法人名	独立行政法人科学技術振興機構	
案件番号	10	
入札及び契約方式	一般競争入札	
契約の件名及び数量	OAメールシステムハードウェア・ソフトウェア保守	
契約締結日	平成24年4月1日	
契約の相手方の商号又は名称等	(株)日立製作所	
入札経緯及び結果	公示日	平成24年3月9日
	開札日・提案書締切日	平成24年3月19日
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	特定の物品・サービス等又は業者に限定するような過度の条件は付していない。
②業務等準備期間の十分な確保	○	業務準備期間、納期共に十分な期間を確保している。
③公告期間の見直し	○	入札期日の前日から起算して10営業日以上確保している。(再度公告をしたため、さらに5日以上確保)
④公告周知方法の改善	○	入札説明会は開催していないが、ホームページにて仕様書等を掲載するとともに質問書による質問を受け付けているため、説明会に代わる事前説明の機会が確保されていると考えられる。
⑤電子入札システムの導入	×	現在検討中(郵便による入札を認めているので、電子入札と同等の効果が得られている。現状では電子入札の普及率や対応業者の数、導入及び維持コストの点から時期尚早と判断。)
⑥業者等からの聴き取り	×	対応可能な者が他に見当たらないため、業者等からの聴き取りはできない。
⑦競争参加資格の拡大	○	参加者数が見込めなかったため、全等級に拡大している。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札改善の取組として現在対応可能な方策は全て実施している。		
契約監視委員会のコメント		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		

(注)1. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

一者応札・応募事案フォローアップ票

法人名	独立行政法人科学技術振興機構	
案件番号	16	
入札及び契約方式	一般競争入札	
契約の件名及び数量	JOIN-IIシステムハードウェア・ソフトウェア保守	
契約締結日	平成24年4月1日	
契約の相手方の商号又は名称等	東芝ソリューション(株)	
入札経緯及び結果	公示日	平成24年2月22日
	開札日・提案書締切日	平成24年3月8日
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	特定の物品・サービス等又は業者に限定するような過度の条件は付していない。
②業務等準備期間の十分な確保	○	業務準備期間、納期共に十分な期間を確保している。
③公告期間の見直し	○	入札期日の前日から起算して10営業日以上確保している。
④公告周知方法の改善	○	入札説明会は開催していないが、ホームページにて仕様書等を掲載するとともに質問書による質問を受け付けているため、説明会に代わる事前説明の機会が確保されていると考えられる。
⑤電子入札システムの導入	×	現在検討中(郵便による入札を認めているので、電子入札と同等の効果が得られている。現状では電子入札の普及率や対応業者の数、導入及び維持コストの点から時期尚早と判断。)
⑥業者等からの聴き取り	×	対応可能な者が他に見当たらないため、業者等からの聴き取りはできない。
⑦競争参加資格の拡大	○	予定価格に対応する格付等級のほか、当該等級の2級上位及び2級下位の参加等級まで拡大している。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札改善の取組として現在対応可能な方策は全て実施している。		
契約監視委員会のコメント		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		

(注)1. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。



一者応札・応募事案フォローアップ票

法人名	独立行政法人科学技術振興機構	
案件番号	号24	
入札及び契約方式	一般競争入札	
契約の件名及び数量	アカウント管理システム運用支援業務	
契約締結日	平成24年9月21日	
契約の相手方の商号又は名称等	伊藤忠テクノソリューションズ(株)	
入札経緯及び結果	公示日	平成24年9月5日
	開札日・提案書締切日	平成24年9月21日
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	特定の物品・サービス等又は業者に限定するような過度の条件は付していない。
②業務等準備期間の十分な確保	○	業務準備期間、納期共に十分な期間を確保している。
③公告期間の見直し	○	入札期日の前日から起算して10営業日以上確保している。
④公告周知方法の改善	○	入札説明会は開催していないが、ホームページにて仕様書等を掲載するとともに質問書による質問を受け付けているため、説明会に代わる事前説明の機会が確保されていると考えられる。
⑤電子入札システムの導入	×	現在検討中(郵便による入札を認めているので、電子入札と同等の効果が得られている。現状では電子入札の普及率や対応業者の数、導入及び維持コストの点から時期尚早と判断。)
⑥業者等からの聴き取り	×	対応可能な者が他に見当たらないため、業者等からの聴き取りはできない。
⑦競争参加資格の拡大	○	予定価格に対応する格付等級のほか、当該等級の2級上位及び2級下位の参加等級まで拡大している。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札改善の取組として現在対応可能な方策は全て実施している。		
契約監視委員会のコメント		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		

(注)1. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

一者応札・応募事案フォローアップ票

法人名	独立行政法人科学技術振興機構	
案件番号	25	
入札及び契約方式	一般競争入札	
契約の件名及び数量	JST東京本部の内線電話等設定作業	
契約締結日	平成24年4月1日	
契約の相手方の商号又は名称等	沖電気工業(株)	
入札経緯及び結果	公示日	平成24年1月23日
	開札日・提案書締切日	平成24年2月10日
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	特定の物品・サービス等又は業者に限定するような過度の条件は付していない。
②業務等準備期間の十分な確保	○	業務準備期間、納期共に十分な期間を確保している。
③公告期間の見直し	○	入札期日の前日から起算して10営業日以上確保している。
④公告周知方法の改善	○	入札説明会は開催していないが、ホームページにて仕様書等を掲載するとともに質問書による質問を受け付けているため、説明会に代わる事前説明の機会が確保されていると考えられる。
⑤電子入札システムの導入	×	現在検討中(郵便による入札を認めているので、電子入札と同等の効果が得られている。現状では電子入札の普及率や対応業者の数、導入及び維持コストの点から時期尚早と判断。)
⑥業者等からの聴き取り	×	対応可能な者が他に見当たらないため、業者等からの聴き取りはできない。
⑦競争参加資格の拡大	○	予定価格に対応する格付等級のほか、当該等級の2級上位及び2級下位の参加等級まで拡大している。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札改善の取組として現在対応可能な方策は全て実施している。		
契約監視委員会のコメント		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		

(注)1. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

一者応札・応募事案フォローアップ票

法人名	独立行政法人科学技術振興機構	
案件番号	27	
入札及び契約方式	参加者確認公募	
契約の件名及び数量	JST川口本部機械警備業務	
契約締結日	平成24年4月1日	
契約の相手方の商号又は名称等	セコム(株)	
入札経緯及び結果	公示日	平成24年3月9日
	開札日・提案書締切日	平成24年3月30日
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	特定の物品・サービス等又は業者に限定するような過度の条件は付していない。
②業務等準備期間の十分な確保	○	業務準備期間、納期共に十分な期間を確保している。
③公告期間の見直し	○	入札期日の前日から起算して20日間以上確保している。
④公告周知方法の改善	○	参加者確認公募のため説明会は開催していないが、ホームページにて仕様書等を掲載するとともに質問書による質問を受け付けているため、説明会に代わる事前説明の機会が確保されていると考えられる。
⑤電子入札システムの導入	×	現在検討中(郵便による入札を認めているので、電子入札と同等の効果が得られている。現状では電子入札の普及率や対応業者の数、導入及び維持コストの点から時期尚早と判断。)
⑥業者等からの聴き取り	×	対応可能な者が他にいないと考えられるため、業者等からの聴き取りをしていない。
⑦競争参加資格の拡大	○	参加者確認公募につき、特段の資格制限は設けていない。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札改善の取組として現在対応可能な方策は全て実施している。		
契約監視委員会のコメント		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		

(注)1. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

一者応札・応募事案フォローアップ票

法人名	独立行政法人科学技術振興機構	
案件番号	28	
入札及び契約方式	一般競争入札	
契約の件名及び数量	電話交換機設備保守	
契約締結日	平成24年4月1日	
契約の相手方の商号又は名称等	沖電気工業(株)	
入札経緯及び結果	公示日	平成24年3月14日
	開札日・提案書締切日	平成24年3月30日
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	特定の物品・サービス等又は業者に限定するような過度の条件は付していない。
②業務等準備期間の十分な確保	○	業務準備期間、納期共に十分な期間を確保している。
③公告期間の見直し	○	入札期日の前日から起算して10営業日以上確保している。
④公告周知方法の改善	○	入札説明会は開催していないが、ホームページにて仕様書等を掲載するとともに質問書による質問を受け付けているため、説明会に代わる事前説明の機会が確保されていると考えられる。
⑤電子入札システムの導入	×	現在検討中(郵便による入札を認めているので、電子入札と同等の効果が得られている。現状では電子入札の普及率や対応業者の数、導入及び維持コストの点から時期尚早と判断。)
⑥業者等からの聴き取り	×	対応可能な者が他に見当たらないため、業者等からの聴き取りはできない。
⑦競争参加資格の拡大	○	予定価格に対応する格付等級のほか、当該等級の2級上位及び2級下位の参加等級まで拡大している。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札改善の取組として現在対応可能な方策は全て実施している。		
契約監視委員会のコメント		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		

(注)1. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

一者応札・応募事案フォローアップ票

法人名	独立行政法人科学技術振興機構	
案件番号	30	
入札及び契約方式	参加者確認公募	
契約の件名及び数量	平成24年度人事システムの運用支援業務	
契約締結日	平成24年4月1日	
契約の相手方の商号又は名称等	カシオヒューマンシステムズ(株)	
入札経緯及び結果	公示日	平成24年2月3日
	開札日・提案書締切日	平成24年2月23日
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	特定の物品・サービス等又は業者に限定するような過度の条件は付していない。
②業務等準備期間の十分な確保	○	業務準備期間、納期共に十分な期間を確保している。
③公告期間の見直し	○	入札期日の前日から起算して20日間以上確保している。
④公告周知方法の改善	○	参加者確認公募のため説明会は開催していないが、ホームページにて仕様書等を掲載するとともに質問書による質問を受け付けているため、説明会に代わる事前説明の機会が確保されていると考えられる。
⑤電子入札システムの導入	×	現在検討中(郵便による入札を認めているので、電子入札と同等の効果が得られている。現状では電子入札の普及率や対応業者の数、導入及び維持コストの点から時期尚早と判断。)
⑥業者等からの聴き取り	×	対応可能な者が他にいないと考えられるため、業者等からの聴き取りをしていない。
⑦競争参加資格の拡大	○	参加者確認公募につき、特段の資格制限は設けていない。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札改善の取組として現在対応可能な方策は全て実施している。		
契約監視委員会のコメント		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		

(注)1. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

一者応札・応募事案フォローアップ票

法人名	独立行政法人科学技術振興機構	
案件番号	32	
入札及び契約方式	参加者確認公募	
契約の件名及び数量	給与システムの運用支援業務	
契約締結日	平成24年4月1日	
契約の相手方の商号又は名称等	カシオヒューマンシステムズ(株)	
入札経緯及び結果	公示日	平成24年2月3日
	開札日・提案書締切日	平成24年2月23日
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	特定の物品・サービス等又は業者に限定するような過度の条件は付していない。
②業務等準備期間の十分な確保	○	業務準備期間、納期共に十分な期間を確保している。
③公告期間の見直し	○	入札期日の前日から起算して20日間以上確保している。
④公告周知方法の改善	○	参加者確認公募のため説明会は開催していないが、ホームページにて仕様書等を掲載するとともに質問書による質問を受け付けているため、説明会に代わる事前説明の機会が確保されていると考えられる。
⑤電子入札システムの導入	×	現在検討中(郵便による入札を認めているので、電子入札と同等の効果が得られている。現状では電子入札の普及率や対応業者の数、導入及び維持コストの点から時期尚早と判断。)
⑥業者等からの聴き取り	×	対応可能な者が他にいないと考えられるため、業者等からの聴き取りをしていない。
⑦競争参加資格の拡大	○	参加者確認公募につき、特段の資格制限は設けていない。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札改善の取組として現在対応可能な方策は全て実施している。		
契約監視委員会のコメント		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		

(注)1. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

一者応札・応募事案フォローアップ票

法人名	独立行政法人科学技術振興機構	
案件番号	33	
入札及び契約方式	参加者確認公募	
契約の件名及び数量	平成24年度人事システム(任期制職員版)の運用支援業務	
契約締結日	平成24年4月1日	
契約の相手方の商号又は名称等	カシオヒューマンシステムズ(株)	
入札経緯及び結果	公示日	平成24年2月3日
	開札日・提案書締切日	平成24年2月23日
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	特定の物品・サービス等又は業者に限定するような過度の条件は付していない。
②業務等準備期間の十分な確保	○	業務準備期間、納期共に十分な期間を確保している。
③公告期間の見直し	○	入札期日の前日から起算して20日間以上確保している。
④公告周知方法の改善	○	参加者確認公募のため説明会は開催していないが、ホームページにて仕様書等を掲載するとともに質問書による質問を受け付けているため、説明会に代わる事前説明の機会が確保されていると考えられる。
⑤電子入札システムの導入	×	現在検討中(郵便による入札を認めているので、電子入札と同等の効果が得られている。現状では電子入札の普及率や対応業者の数、導入及び維持コストの点から時期尚早と判断。)
⑥業者等からの聴き取り	×	対応可能な者が他にいないと考えられるため、業者等からの聴き取りをしていない。
⑦競争参加資格の拡大	○	参加者確認公募につき、特段の資格制限は設けていない。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札改善の取組として現在対応可能な方策は全て実施している。		
契約監視委員会のコメント		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		

(注)1. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

一者応札・応募事案フォローアップ票

法人名	独立行政法人科学技術振興機構	
案件番号	36	
入札及び契約方式	参加者確認公募	
契約の件名及び数量	(平成24年度)経理システム運用保守契約	
契約締結日	平成24年4月1日	
契約の相手方の商号又は名称等	(財)日本システム開発研究所	
入札経緯及び結果	公示日	平成24年2月10日
	開札日・提案書締切日	平成24年3月1日
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	特定の物品・サービス等又は業者に限定するような過度の条件は付していない。
②業務等準備期間の十分な確保	○	業務準備期間、納期共に十分な期間を確保している。
③公告期間の見直し	○	入札期日の前日から起算して20日間以上確保している。
④公告周知方法の改善	○	参加者確認公募のため説明会は開催していないが、ホームページにて仕様書等を掲載するとともに質問書による質問を受け付けているため、説明会に代わる事前説明の機会が確保されていると考えられる。
⑤電子入札システムの導入	×	現在検討中(郵便による入札を認めているので、電子入札と同等の効果が得られている。現状では電子入札の普及率や対応業者の数、導入及び維持コストの点から時期尚早と判断。)
⑥業者等からの聴き取り	×	対応可能な者が他にいないと考えられるため、業者等からの聴き取りをしていない。
⑦競争参加資格の拡大	○	参加者確認公募につき、特段の資格制限は設けていない。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札改善の取組として現在対応可能な方策は全て実施している。		
契約監視委員会のコメント		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		

(注)1. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。



一者応札・応募事案フォローアップ票

法人名	独立行政法人科学技術振興機構	
案件番号	37	
入札及び契約方式	参加者確認公募	
契約の件名及び数量	(平成24年度)資金・予算管理システム運用保守契約	
契約締結日	平成24年4月1日	
契約の相手方の商号又は名称等	(財)日本システム開発研究所	
入札経緯及び結果	公示日	平成24年2月10日
	開札日・提案書締切日	平成24年3月1日
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	特定の物品・サービス等又は業者に限定するような過度の条件は付していない。
②業務等準備期間の十分な確保	○	業務準備期間、納期共に十分な期間を確保している。
③公告期間の見直し	○	入札期日の前日から起算して20日間以上確保している。
④公告周知方法の改善	○	参加者確認公募のため説明会は開催していないが、ホームページにて仕様書等を掲載するとともに質問書による質問を受け付けているため、説明会に代わる事前説明の機会が確保されていると考えられる。
⑤電子入札システムの導入	×	現在検討中(郵便による入札を認めているので、電子入札と同等の効果が得られている。現状では電子入札の普及率や対応業者の数、導入及び維持コストの点から時期尚早と判断。)
⑥業者等からの聴き取り	×	対応可能な者が他にいないと考えられるため、業者等からの聴き取りをしていない。
⑦競争参加資格の拡大	○	参加者確認公募につき、特段の資格制限は設けていない。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札改善の取組として現在対応可能な方策は全て実施している。		
契約監視委員会のコメント		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		

(注)1. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

一者応札・応募事案フォローアップ票

法人名	独立行政法人科学技術振興機構	
案件番号	39	
入札及び契約方式	参加者確認公募	
契約の件名及び数量	固定資産管理システムの運用サポート及びサーバの保守	
契約締結日	平成24年4月1日	
契約の相手方の商号又は名称等	(株)日立製作所	
入札経緯及び結果	公示日	平成24年2月1日
	開札日・提案書締切日	平成24年2月21日
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	特定の物品・サービス等又は業者に限定するような過度の条件は付していない。
②業務等準備期間の十分な確保	○	業務準備期間、納期共に十分な期間を確保している。
③公告期間の見直し	○	入札期日の前日から起算して20日間以上確保している。
④公告周知方法の改善	○	参加者確認公募のため説明会は開催していないが、ホームページにて仕様書等を掲載するとともに質問書による質問を受け付けているため、説明会に代わる事前説明の機会が確保されていると考えられる。
⑤電子入札システムの導入	×	現在検討中(郵便による入札を認めているので、電子入札と同等の効果が得られている。現状では電子入札の普及率や対応業者の数、導入及び維持コストの点から時期尚早と判断。)
⑥業者等からの聴き取り	×	対応可能な者が他にいないと考えられるため、業者等からの聴き取りをしていない。
⑦競争参加資格の拡大	○	参加者確認公募につき、特段の資格制限は設けていない。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札改善の取組として現在対応可能な方策は全て実施している。		
契約監視委員会のコメント		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		

(注)1. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

一者応札・応募事案フォローアップ票

法人名	独立行政法人科学技術振興機構	
案件番号	40	
入札及び契約方式	一般競争入札	
契約の件名及び数量	管財管理運営業務	
契約締結日	平成24年4月1日	
契約の相手方の商号又は名称等	(社)新技術協会	
入札経緯及び結果	公示日	平成24年2月2日
	開札日・提案書締切日	平成24年3月15日
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	特定の物品・サービス等又は業者に限定するような過度の条件は付していない。
②業務等準備期間の十分な確保	○	業務準備期間、納期共に十分な期間を確保している。
③公告期間の見直し	○	入札期日の前日から起算して20日間以上確保している。
④公告周知方法の改善	○	入札説明会を開催したものの、応札者以外に応札可能な者はいなかった。
⑤電子入札システムの導入	×	現在検討中(郵便による入札を認めているので、電子入札と同等の効果が得られている。現状では電子入札の普及率や対応業者の数、導入及び維持コストの点から時期尚早と判断。)
⑥業者等からの聴き取り	×	対応可能な者が他に見当たらないため、業者等からの聴き取りはできない。
⑦競争参加資格の拡大	○	予定価格に対応する格付等級のほか、当該等級の1級上位及び1級下位の参加等級を加えている。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札改善の取組として現在対応可能な方策は全て実施している。		
契約監視委員会のコメント		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		

(注)1. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

一者応札・応募事案フォローアップ票

法人名	独立行政法人科学技術振興機構	
案件番号	42	
入札及び契約方式	参加者確認公募	
契約の件名及び数量	平成24年度 ソフトウェア(TRUE TELLERパテントポートフォリオ)の保守	
契約締結日	平成24年4月1日	
契約の相手方の商号又は名称等	(株)野村総合研究所	
入札経緯及び結果	公示日	平成24年2月9日
	開札日・提案書締切日	平成24年2月29日
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	特定の物品・サービス等又は業者に限定するような過度の条件は付していない。
②業務等準備期間の十分な確保	○	業務準備期間、納期共に十分な期間を確保している。
③公告期間の見直し	○	入札期日の前日から起算して20日間以上確保している。
④公告周知方法の改善	○	参加者確認公募のため説明会は開催していないが、ホームページにて仕様書等を掲載するとともに質問書による質問を受け付けているため、説明会に代わる事前説明の機会が確保されていると考えられる。
⑤電子入札システムの導入	×	現在検討中(郵便による入札を認めているので、電子入札と同等の効果が得られている。現状では電子入札の普及率や対応業者の数、導入及び維持コストの点から時期尚早と判断。)
⑥業者等からの聴き取り	×	対応可能な者が他にいないと考えられるため、業者等からの聴き取りをしていない。
⑦競争参加資格の拡大	○	参加者確認公募につき、特段の資格制限は設けていない。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札改善の取組として現在対応可能な方策は全て実施している。		
契約監視委員会のコメント		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		

(注)1. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

一者応札・応募事案フォローアップ票

法人名	独立行政法人科学技術振興機構	
案件番号	43	
入札及び契約方式	一般競争入札	
契約の件名及び数量	平成24年度 J-STORE・科学技術コンソシステム用機材(ソフトウェア含む)等の保守	
契約締結日	平成24年4月1日	
契約の相手方の商号又は名称等	富士通(株)	
入札経緯及び結果	公示日	平成24年2月13日
	開札日・提案書締切日	平成24年2月28日
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	特定の物品・サービス等又は業者に限定するような過度の条件は付していない。
②業務等準備期間の十分な確保	○	業務準備期間、納期共に十分な期間を確保している。
③公告期間の見直し	○	入札期日の前日から起算して10営業日以上確保している。
④公告周知方法の改善	○	入札説明会は開催していないが、ホームページにて仕様書等を掲載するとともに質問書による質問を受け付けているため、説明会に代わる事前説明の機会が確保されていると考えられる。
⑤電子入札システムの導入	×	現在検討中(郵便による入札を認めているので、電子入札と同等の効果が得られている。現状では電子入札の普及率や対応業者の数、導入及び維持コストの点から時期尚早と判断。)
⑥業者等からの聴き取り	×	対応可能な者が他に見当たらないため、業者等からの聴き取りはできない。
⑦競争参加資格の拡大	○	予定価格に対応する格付等級のほか、当該等級の2級上位及び2級下位の参加等級まで拡大している。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札改善の取組として現在対応可能な方策は全て実施している。		
契約監視委員会のコメント		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		

(注)1. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

一者応札・応募事案フォローアップ票

法人名	独立行政法人科学技術振興機構	
案件番号	44	
入札及び契約方式	一般競争入札	
契約の件名及び数量	平成24年度 J-STORE・科学技術コモンズシステム運用業務	
契約締結日	平成24年4月1日	
契約の相手方の商号又は名称等	(株)システムアーキテクチャ	
入札経緯及び結果	公示日	平成24年2月13日
	開札日・提案書締切日	平成24年3月6日
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	特定の物品・サービス等又は業者に限定するような過度の条件は付していない。
②業務等準備期間の十分な確保	○	業務準備期間、納期共に十分な期間を確保している。
③公告期間の見直し	○	入札期日の前日から起算して20日間以上確保している。
④公告周知方法の改善	○	入札説明会は開催していないが、ホームページにて仕様書等を掲載するとともに質問書による質問を受け付けているため、説明会に代わる事前説明の機会が確保されていると考えられる。
⑤電子入札システムの導入	×	現在検討中(郵便による入札を認めているので、電子入札と同等の効果が得られている。現状では電子入札の普及率や対応業者の数、導入及び維持コストの点から時期尚早と判断。)
⑥業者等からの聴き取り	×	対応可能な者が他に見当たらないため、業者等からの聴き取りはできない。
⑦競争参加資格の拡大	○	予定価格に対応する格付等級のほか、当該等級の2級上位及び2級下位の参加等級まで拡大している。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札改善の取組として現在対応可能な方策は全て実施している。		
契約監視委員会のコメント		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		

(注)1. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

一者応札・応募事案フォローアップ票

法人名	独立行政法人科学技術振興機構	
案件番号	45	
入札及び契約方式	参加者確認公募	
契約の件名及び数量	平成24年度 J-STORE・科学技術コモンズ <sup>®</sup> 公開特許情報連携サービス提供	
契約締結日	平成24年4月1日	
契約の相手方の商号又は名称等	(株)パトリス	
入札経緯及び結果	公示日	平成24年2月13日
	開札日・提案書締切日	平成24年3月5日
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	特定の物品・サービス等又は業者に限定するような過度の条件は付していない。
②業務等準備期間の十分な確保	○	業務準備期間、納期共に十分な期間を確保している。
③公告期間の見直し	○	入札期日の前日から起算して20日間以上確保している。
④公告周知方法の改善	○	参加者確認公募のため説明会は開催していないが、ホームページにて仕様書等を掲載するとともに質問書による質問を受け付けているため、説明会に代わる事前説明の機会が確保されていると考えられる。
⑤電子入札システムの導入	×	現在検討中(郵便による入札を認めているので、電子入札と同等の効果が得られている。現状では電子入札の普及率や対応業者の数、導入及び維持コストの点から時期尚早と判断。)
⑥業者等からの聴き取り	×	対応可能な者が他にいないと考えられるため、業者等からの聴き取りをしていない。
⑦競争参加資格の拡大	○	参加者確認公募につき、特段の資格制限は設けていない。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札改善の取組として現在対応可能な方策は全て実施している。		
契約監視委員会のコメント		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		

(注)1. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

一者応札・応募事案フォローアップ票

法人名	独立行政法人科学技術振興機構	
案件番号	46	
入札及び契約方式	参加者確認公募	
契約の件名及び数量	平成24年度 J-STORE・科学技術コモンズ`アプリケーション保守業務	
契約締結日	平成24年4月1日	
契約の相手方の商号又は名称等	(株)システムアーキテクチャ	
入札経緯及び結果	公示日	平成24年2月13日
	開札日・提案書締切日	平成24年3月5日
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	特定の物品・サービス等又は業者に限定するような過度の条件は付していない。
②業務等準備期間の十分な確保	○	業務準備期間、納期共に十分な期間を確保している。
③公告期間の見直し	○	入札期日の前日から起算して20日間以上確保している。
④公告周知方法の改善	○	参加者確認公募のため説明会は開催していないが、ホームページにて仕様書等を掲載するとともに質問書による質問を受け付けているため、説明会に代わる事前説明の機会が確保されていると考えられる。
⑤電子入札システムの導入	×	現在検討中(郵便による入札を認めているので、電子入札と同等の効果が得られている。現状では電子入札の普及率や対応業者の数、導入及び維持コストの点から時期尚早と判断。)
⑥業者等からの聴き取り	×	対応可能な者が他にいないと考えられるため、業者等からの聴き取りをしていない。
⑦競争参加資格の拡大	○	参加者確認公募につき、特段の資格制限は設けていない。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札改善の取組として現在対応可能な方策は全て実施している。		
契約監視委員会のコメント		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		

(注)1. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。



一者応札・応募事案フォローアップ票

法人名	独立行政法人科学技術振興機構	
案件番号	49	
入札及び契約方式	参加者確認公募	
契約の件名及び数量	平成24年度J-STORE・科学技術コモンズシステム機能拡張	
契約締結日	平成24年6月29日	
契約の相手方の商号又は名称等	(株)システムアーキテクチャ	
入札経緯及び結果	公示日	平成24年6月8日
	開札日・提案書締切日	平成24年6月28日
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	特定の物品・サービス等又は業者に限定するような過度の条件は付していない。
②業務等準備期間の十分な確保	○	業務準備期間、納期共に十分な期間を確保している。
③公告期間の見直し	○	入札期日の前日から起算して20日間以上確保している。
④公告周知方法の改善	○	参加者確認公募のため説明会は開催していないが、ホームページにて仕様書等を掲載するとともに質問書による質問を受け付けているため、説明会に代わる事前説明の機会が確保されていると考えられる。
⑤電子入札システムの導入	×	現在検討中(郵便による入札を認めているので、電子入札と同等の効果が得られている。現状では電子入札の普及率や対応業者の数、導入及び維持コストの点から時期尚早と判断。)
⑥業者等からの聴き取り	×	対応可能な者が他にいないと考えられるため、業者等からの聴き取りをしていない。
⑦競争参加資格の拡大	○	参加者確認公募につき、特段の資格制限は設けていない。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札改善の取組として現在対応可能な方策は全て実施している。		
契約監視委員会のコメント		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		

(注)1. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

一者応札・応募事案フォローアップ票

法人名	独立行政法人科学技術振興機構	
案件番号	50	
入札及び契約方式	一般競争入札	
契約の件名及び数量	単独保有外国知的財産管理業務	
契約締結日	平成24年4月1日	
契約の相手方の商号又は名称等	(株)デンネマイヤー	
入札経緯及び結果	公示日	平成23年12月22日
	開札日・提案書締切日	平成24年1月13日
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	特定の物品・サービス等又は業者に限定するような過度の条件は付していない。
②業務等準備期間の十分な確保	○	業務準備期間、納期共に十分な期間を確保している。
③公告期間の見直し	○	入札期日の前日から起算して10営業日以上確保している。
④公告周知方法の改善	○	入札説明会は開催していないが、ホームページにて仕様書等を掲載するとともに質問書による質問を受け付けているため、説明会に代わる事前説明の機会が確保されていると考えられる。
⑤電子入札システムの導入	×	現在検討中(郵便による入札を認めているので、電子入札と同等の効果が得られている。現状では電子入札の普及率や対応業者の数、導入及び維持コストの点から時期尚早と判断。)
⑥業者等からの聴き取り	○	業界事情に詳しい者などにヒアリングし、業界の状況等を確認した。
⑦競争参加資格の拡大	○	予定価格に対応する格付等級のほか、当該等級の2級上位及び2級下位の参加等級まで拡大している。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
入札説明会の開催と複数年度契約の実施を検討する。		
契約監視委員会のコメント		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		

(注)1. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

一者応札・応募事案フォローアップ票

法人名	独立行政法人科学技術振興機構	
案件番号	51	
入札及び契約方式	参加者確認公募	
契約の件名及び数量	特許情報提供サービス(Sharesearch)の提供	
契約締結日	平成24年4月1日	
契約の相手方の商号又は名称等	(株)日立システムズ	
入札経緯及び結果	公示日	平成24年2月13日
	開札日・提案書締切日	平成24年3月5日
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	特定の物品・サービス等又は業者に限定するような過度の条件は付していない。
②業務等準備期間の十分な確保	○	業務準備期間、納期共に十分な期間を確保している。
③公告期間の見直し	○	入札期日の前日から起算して20日間以上確保している。
④公告周知方法の改善	○	参加者確認公募のため説明会は開催していないが、ホームページにて仕様書等を掲載するとともに質問書による質問を受け付けているため、説明会に代わる事前説明の機会が確保されていると考えられる。
⑤電子入札システムの導入	×	現在検討中(郵便による入札を認めているので、電子入札と同等の効果が得られている。現状では電子入札の普及率や対応業者の数、導入及び維持コストの点から時期尚早と判断。)
⑥業者等からの聴き取り	×	対応可能な者が他にいないと考えられるため、業者等からの聴き取りをしていない。
⑦競争参加資格の拡大	○	参加者確認公募につき、特段の資格制限は設けていない。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札改善の取組として現在対応可能な方策は全て実施している。		
契約監視委員会のコメント		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		

(注)1. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

一者応札・応募事案フォローアップ票

法人名	独立行政法人科学技術振興機構	
案件番号	52	
入札及び契約方式	不落随契	
契約の件名及び数量	共有国内知的財産管理業務	
契約締結日	平成24年4月1日	
契約の相手方の商号又は名称等	(社)新技術協会	
入札経緯及び結果	公示日	平成24年3月6日
	開札日・提案書締切日	平成24年3月13日
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	特定の物品・サービス等又は業者に限定するような過度の条件は付していない。
②業務等準備期間の十分な確保	○	業務準備期間、納期共に十分な期間を確保している。
③公告期間の見直し	○	入札期日の前日から起算して10営業日以上確保している。(再度公告をしたため、さらに5日以上確保)
④公告周知方法の改善	○	入札説明会は開催していないが、ホームページにて仕様書等を掲載するとともに質問書による質問を受け付けているため、説明会に代わる事前説明の機会が確保されていると考えられる。
⑤電子入札システムの導入	×	現在検討中(郵便による入札を認めているので、電子入札と同等の効果が得られている。現状では電子入札の普及率や対応業者の数、導入及び維持コストの点から時期尚早と判断。)
⑥業者等からの聴き取り	○	業界事情に詳しい者などにヒアリングし、業界の状況等を確認した。
⑦競争参加資格の拡大	○	予定価格に対応する格付等級のほか、当該等級の2級上位及び2級下位の参加等級まで拡大している。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
入札説明会の開催と複数年度契約の実施を検討する。		
契約監視委員会のコメント		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		

(注)1. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

一者応札・応募事案フォローアップ票

法人名	独立行政法人科学技術振興機構	
案件番号	53	
入札及び契約方式	一般競争入札	
契約の件名及び数量	共有外国知的財産管理業務	
契約締結日	平成24年4月1日	
契約の相手方の商号又は名称等	(社)新技術協会	
入札経緯及び結果	公示日	平成24年2月15日
	開札日・提案書締切日	平成24年2月29日
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	特定の物品・サービス等又は業者に限定するような過度の条件は付していない。
②業務等準備期間の十分な確保	○	業務準備期間、納期共に十分な期間を確保している。
③公告期間の見直し	○	入札期日の前日から起算して10営業日以上確保している。
④公告周知方法の改善	○	入札説明会は開催していないが、ホームページにて仕様書等を掲載するとともに質問書による質問を受け付けているため、説明会に代わる事前説明の機会が確保されていると考えられる。
⑤電子入札システムの導入	×	現在検討中(郵便による入札を認めているので、電子入札と同等の効果が得られている。現状では電子入札の普及率や対応業者の数、導入及び維持コストの点から時期尚早と判断。)
⑥業者等からの聴き取り	○	業界事情に詳しい者などにヒアリングし、業界の状況等を確認した。
⑦競争参加資格の拡大	○	予定価格に対応する格付等級のほか、当該等級の1級上位及び1級下位の参加等級を加えている。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
入札説明会の開催と複数年度契約の実施を検討する。		
契約監視委員会のコメント		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		

(注)1. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

一者応札・応募事案フォローアップ票

法人名	独立行政法人科学技術振興機構	
案件番号	54	
入札及び契約方式	参加者確認公募	
契約の件名及び数量	NRIサイバーパテントデスク2(法人パックE75)の利用	
契約締結日	平成24年4月1日	
契約の相手方の商号又は名称等	NRIサイバーパテント(株)	
入札経緯及び結果	公示日	平成24年2月9日
	開札日・提案書締切日	平成24年2月29日
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	特定の物品・サービス等又は業者に限定するような過度の条件は付していない。
②業務等準備期間の十分な確保	○	業務準備期間、納期共に十分な期間を確保している。
③公告期間の見直し	○	入札期日の前日から起算して20日間以上確保している。
④公告周知方法の改善	○	参加者確認公募のため説明会は開催していないが、ホームページにて仕様書等を掲載するとともに質問書による質問を受け付けているため、説明会に代わる事前説明の機会が確保されていると考えられる。
⑤電子入札システムの導入	×	現在検討中(郵便による入札を認めているので、電子入札と同等の効果が得られている。現状では電子入札の普及率や対応業者の数、導入及び維持コストの点から時期尚早と判断。)
⑥業者等からの聴き取り	×	対応可能な者が他にいないと考えられるため、業者等からの聴き取りをしていない。
⑦競争参加資格の拡大	○	参加者確認公募につき、特段の資格制限は設けていない。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札改善の取組として現在対応可能な方策は全て実施している。		
契約監視委員会のコメント		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		

(注)1. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

一者応札・応募事案フォローアップ票

法人名	独立行政法人科学技術振興機構	
案件番号	55	
入札及び契約方式	参加者確認公募	
契約の件名及び数量	STNデータベースの利用	
契約締結日	平成24年4月1日	
契約の相手方の商号又は名称等	(社)化学情報協会	
入札経緯及び結果	公示日	平成24年2月9日
	開札日・提案書締切日	平成24年2月29日
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	特定の物品・サービス等又は業者に限定するような過度の条件は付していない。
②業務等準備期間の十分な確保	○	業務準備期間、納期共に十分な期間を確保している。
③公告期間の見直し	○	入札期日の前日から起算して20日間以上確保している。
④公告周知方法の改善	○	参加者確認公募のため説明会は開催していないが、ホームページにて仕様書等を掲載するとともに質問書による質問を受け付けているため、説明会に代わる事前説明の機会が確保されていると考えられる。
⑤電子入札システムの導入	×	現在検討中(郵便による入札を認めているので、電子入札と同等の効果が得られている。現状では電子入札の普及率や対応業者の数、導入及び維持コストの点から時期尚早と判断。)
⑥業者等からの聴き取り	×	対応可能な者が他にいないと考えられるため、業者等からの聴き取りをしていない。
⑦競争参加資格の拡大	○	参加者確認公募につき、特段の資格制限は設けていない。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札改善の取組として現在対応可能な方策は全て実施している。		
契約監視委員会のコメント		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		

(注)1. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

一者応札・応募事案フォローアップ票

法人名	独立行政法人科学技術振興機構	
案件番号	56	
入札及び契約方式	参加者確認公募	
契約の件名及び数量	市場調査データベース(MDB)の利用	
契約締結日	平成24年4月1日	
契約の相手方の商号又は名称等	(株)日本能率協会総合研究所	
入札経緯及び結果	公示日	平成24年2月9日
	開札日・提案書締切日	平成24年2月29日
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	特定の物品・サービス等又は業者に限定するような過度の条件は付していない。
②業務等準備期間の十分な確保	○	業務準備期間、納期共に十分な期間を確保している。
③公告期間の見直し	○	入札期日の前日から起算して20日間以上確保している。
④公告周知方法の改善	○	参加者確認公募のため説明会は開催していないが、ホームページにて仕様書等を掲載するとともに質問書による質問を受け付けているため、説明会に代わる事前説明の機会が確保されていると考えられる。
⑤電子入札システムの導入	×	現在検討中(郵便による入札を認めているので、電子入札と同等の効果が得られている。現状では電子入札の普及率や対応業者の数、導入及び維持コストの点から時期尚早と判断。)
⑥業者等からの聴き取り	×	対応可能な者が他にいないと考えられるため、業者等からの聴き取りをしていない。
⑦競争参加資格の拡大	○	参加者確認公募につき、特段の資格制限は設けていない。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札改善の取組として現在対応可能な方策は全て実施している。		
契約監視委員会のコメント		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		

(注)1. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。



一者応札・応募事案フォローアップ票

法人名	独立行政法人科学技術振興機構	
案件番号	57	
入札及び契約方式	参加者確認公募	
契約の件名及び数量	ASP型国内特許検索・分析サービス(ATMS)の利用	
契約締結日	平成24年4月1日	
契約の相手方の商号又は名称等	富士通(株)	
入札経緯及び結果	公示日	平成24年2月9日
	開札日・提案書締切日	平成24年2月29日
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	特定の物品・サービス等又は業者に限定するような過度の条件は付していない。
②業務等準備期間の十分な確保	○	業務準備期間、納期共に十分な期間を確保している。
③公告期間の見直し	○	入札期日の前日から起算して20日間以上確保している。
④公告周知方法の改善	○	参加者確認公募のため説明会は開催していないが、ホームページにて仕様書等を掲載するとともに質問書による質問を受け付けているため、説明会に代わる事前説明の機会が確保されていると考えられる。
⑤電子入札システムの導入	×	現在検討中(郵便による入札を認めているので、電子入札と同等の効果が得られている。現状では電子入札の普及率や対応業者の数、導入及び維持コストの点から時期尚早と判断。)
⑥業者等からの聴き取り	×	対応可能な者が他にいないと考えられるため、業者等からの聴き取りをしていない。
⑦競争参加資格の拡大	○	参加者確認公募につき、特段の資格制限は設けていない。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札改善の取組として現在対応可能な方策は全て実施している。		
契約監視委員会のコメント		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		

(注)1. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

一者応札・応募事案フォローアップ票

法人名	独立行政法人科学技術振興機構	
案件番号	58	
入札及び契約方式	一般競争入札	
契約の件名及び数量	複合機(ApeosPort II C6500)の保守(大学支援グループ)	
契約締結日	平成24年4月1日	
契約の相手方の商号又は名称等	富士ゼロックス(株)	
入札経緯及び結果	公示日	平成24年3月5日
	開札日・提案書締切日	平成24年3月13日
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	特定の物品・サービス等又は業者に限定するような過度の条件は付していない。
②業務等準備期間の十分な確保	○	業務準備期間、納期共に十分な期間を確保している。
③公告期間の見直し	○	入札期日の前日から起算して10営業日以上確保している。(再度公告をしたため、さらに5日以上確保)
④公告周知方法の改善	○	入札説明会は開催していないが、ホームページにて仕様書等を掲載するとともに質問書による質問を受け付けているため、説明会に代わる事前説明の機会が確保されていると考えられる。
⑤電子入札システムの導入	×	現在検討中(郵便による入札を認めているので、電子入札と同等の効果が得られている。現状では電子入札の普及率や対応業者の数、導入及び維持コストの点から時期尚早と判断。)
⑥業者等からの聴き取り	×	対応可能な者が他に見当たらないため、業者等からの聴き取りはできない。
⑦競争参加資格の拡大	○	参加者数が見込めなかったため、全等級に拡大している。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札改善の取組として現在対応可能な方策は全て実施している。		
契約監視委員会のコメント		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		

(注)1. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

一者応札・応募事案フォローアップ票

法人名	独立行政法人科学技術振興機構	
案件番号	59	
入札及び契約方式	一般競争入札	
契約の件名及び数量	複合機(ApeosPort II 7000)の保守(大学支援グループ)	
契約締結日	平成24年4月1日	
契約の相手方の商号又は名称等	富士ゼロックス(株)	
入札経緯及び結果	公示日	平成24年3月5日
	開札日・提案書締切日	平成24年3月13日
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	特定の物品・サービス等又は業者に限定するような過度の条件は付していない。
②業務等準備期間の十分な確保	○	業務準備期間、納期共に十分な期間を確保している。
③公告期間の見直し	○	入札期日の前日から起算して10営業日以上確保している。(再度公告をしたため、さらに5日以上確保)
④公告周知方法の改善	○	入札説明会は開催していないが、ホームページにて仕様書等を掲載するとともに質問書による質問を受け付けているため、説明会に代わる事前説明の機会が確保されていると考えられる。
⑤電子入札システムの導入	×	現在検討中(郵便による入札を認めているので、電子入札と同等の効果が得られている。現状では電子入札の普及率や対応業者の数、導入及び維持コストの点から時期尚早と判断。)
⑥業者等からの聴き取り	×	対応可能な者が他に見当たらないため、業者等からの聴き取りはできない。
⑦競争参加資格の拡大	○	参加者数が見込めなかったため、全等級に拡大している。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札改善の取組として現在対応可能な方策は全て実施している。		
契約監視委員会のコメント		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		

(注)1. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

一者応札・応募事案フォローアップ票

法人名	独立行政法人科学技術振興機構	
案件番号	60	
入札及び契約方式	参加者確認公募	
契約の件名及び数量	特許出願支援制度 申請管理データベース機能追加・改修	
契約締結日	平成24年8月9日	
契約の相手方の商号又は名称等	(株)ワイ・エス・エス	
入札経緯及び結果	公示日	平成24年7月17日
	開札日・提案書締切日	平成24年8月6日
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	特定の物品・サービス等又は業者に限定するような過度の条件は付していない。
②業務等準備期間の十分な確保	○	業務準備期間、納期共に十分な期間を確保している。
③公告期間の見直し	○	入札期日の前日から起算して20日間以上確保している。
④公告周知方法の改善	○	参加者確認公募のため説明会は開催していないが、ホームページにて仕様書等を掲載するとともに質問書による質問を受け付けているため、説明会に代わる事前説明の機会が確保されていると考えられる。
⑤電子入札システムの導入	×	現在検討中(郵便による入札を認めているので、電子入札と同等の効果が得られている。現状では電子入札の普及率や対応業者の数、導入及び維持コストの点から時期尚早と判断。)
⑥業者等からの聴き取り	×	対応可能な者が他にいないと考えられるため、業者等からの聴き取りをしていない。
⑦競争参加資格の拡大	○	参加者確認公募につき、特段の資格制限は設けていない。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札改善の取組として現在対応可能な方策は全て実施している。		
契約監視委員会のコメント		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		

(注)1. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

一者応札・応募事案フォローアップ票

法人名	独立行政法人科学技術振興機構	
案件番号	61	
入札及び契約方式	一般競争入札	
契約の件名及び数量	複合機(富士ゼロックス)の保守および消耗品の供給	
契約締結日	平成24年4月1日	
契約の相手方の商号又は名称等	富士ゼロックス(株)	
入札経緯及び結果	公示日	平成24年2月15日
	開札日・提案書締切日	平成24年3月22日
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	特定の物品・サービス等又は業者に限定するような過度の条件は付していない。
②業務等準備期間の十分な確保	○	業務準備期間、納期共に十分な期間を確保している。
③公告期間の見直し	○	入札期日の前日から起算して10営業日以上確保している。
④公告周知方法の改善	○	入札説明会は開催していないが、ホームページにて仕様書等を掲載するとともに質問書による質問を受け付けているため、説明会に代わる事前説明の機会が確保されていると考えられる。
⑤電子入札システムの導入	×	現在検討中(郵便による入札を認めているので、電子入札と同等の効果が得られている。現状では電子入札の普及率や対応業者の数、導入及び維持コストの点から時期尚早と判断。)
⑥業者等からの聴き取り	×	競争相手が限定されているため、対応可能な者が他に見当たらず、業者等からの聴き取りはできない。
⑦競争参加資格の拡大	○	予定価格に対応する格付等級のほか、当該等級の2級上位の参加等級まで拡大している。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札改善の取組として現在対応可能な方策は全て実施している。		
契約監視委員会のコメント		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		

(注)1. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

一者応札・応募事案フォローアップ票

法人名	独立行政法人科学技術振興機構	
案件番号	62	
入札及び契約方式	一般競争入札	
契約の件名及び数量	複合機(キャノン)の保守および消耗品の供給	
契約締結日	平成24年4月1日	
契約の相手方の商号又は名称等	キャノンマーケティングジャパン(株)	
入札経緯及び結果	公示日	平成24年2月15日
	開札日・提案書締切日	平成24年3月22日
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	特定の物品・サービス等又は業者に限定するような過度の条件は付していない。
②業務等準備期間の十分な確保	○	業務準備期間、納期共に十分な期間を確保している。
③公告期間の見直し	○	入札期日の前日から起算して10営業日以上確保している。
④公告周知方法の改善	○	入札説明会は開催していないが、ホームページにて仕様書等を掲載するとともに質問書による質問を受け付けているため、説明会に代わる事前説明の機会が確保されていると考えられる。
⑤電子入札システムの導入	×	現在検討中(郵便による入札を認めているので、電子入札と同等の効果が得られている。現状では電子入札の普及率や対応業者の数、導入及び維持コストの点から時期尚早と判断。)
⑥業者等からの聴き取り	×	競争相手が限定されているため、対応可能な者が他に見当たらず、業者等からの聴き取りはできない。
⑦競争参加資格の拡大	○	予定価格に対応する格付等級のほか、当該等級の2級上位の参加等級まで拡大している。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札改善の取組として現在対応可能な方策は全て実施している。		
契約監視委員会のコメント		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		

(注)1. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

一者応札・応募事案フォローアップ票

法人名	独立行政法人科学技術振興機構	
案件番号	63	
入札及び契約方式	一般競争入札	
契約の件名及び数量	カラー複合機の保守業務	
契約締結日	平成24年4月1日	
契約の相手方の商号又は名称等	キャンマーケティングジャパン(株)	
入札経緯及び結果	公示日	平成24年2月15日
	開札日・提案書締切日	平成24年3月22日
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	特定の物品・サービス等又は業者に限定するような過度の条件は付していない。
②業務等準備期間の十分な確保	○	業務準備期間、納期共に十分な期間を確保している。
③公告期間の見直し	○	入札期日の前日から起算して10営業日以上確保している。
④公告周知方法の改善	○	入札説明会は開催していないが、ホームページにて仕様書等を掲載するとともに質問書による質問を受け付けているため、説明会に代わる事前説明の機会が確保されていると考えられる。
⑤電子入札システムの導入	×	現在検討中(郵便による入札を認めているので、電子入札と同等の効果が得られている。現状では電子入札の普及率や対応業者の数、導入及び維持コストの点から時期尚早と判断。)
⑥業者等からの聴き取り	×	競争相手が限定されているため、対応可能な者が他に見当たらず、業者等からの聴き取りはできない。
⑦競争参加資格の拡大	○	予定価格に対応する格付等級のほか、当該等級の2級上位の参加等級まで拡大している。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札改善の取組として現在対応可能な方策は全て実施している。		
契約監視委員会のコメント		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		

(注)1. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

一者応札・応募事案フォローアップ票

法人名	独立行政法人科学技術振興機構	
案件番号	64	
入札及び契約方式	一般競争入札	
契約の件名及び数量	平成24年度「技術移転に係わる目利き人材育成プログラム」の運営	
契約締結日	平成24年4月1日	
契約の相手方の商号又は名称等	(財)全日本地域研究交流協会	
入札経緯及び結果	公示日	平成24年2月3日
	開札日・提案書締切日	平成24年3月21日
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	特定の物品・サービス等又は業者に限定するような過度の条件は付していない。
②業務等準備期間の十分な確保	○	業務準備期間、納期共に十分な期間を確保している。
③公告期間の見直し	○	入札期日の前日から起算して20日間以上確保している。
④公告周知方法の改善	○	入札説明会を開催したものの、応札者以外に応札可能な者はいなかった。
⑤電子入札システムの導入	×	現在検討中(郵便による入札を認めているので、電子入札と同等の効果が得られている。現状では電子入札の普及率や対応業者の数、導入及び維持コストの点から時期尚早と判断。)
⑥業者等からの聴き取り	×	競争相手が限定されているため、対応可能な者が他に見当たらず、業者等からの聴き取りはできない。
⑦競争参加資格の拡大	○	参加者数が見込めなかったため、全等級に拡大している。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札改善の取組として現在対応可能な方策は全て実施している。		
契約監視委員会のコメント		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		

(注)1. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。



一者応札・応募事案フォローアップ票

法人名	独立行政法人科学技術振興機構	
案件番号	66	
入札及び契約方式	一般競争入札	
契約の件名及び数量	「産学官連携支援データベース」事業・制度の情報調達およびデータ作成・登録	
契約締結日	平成24年4月1日	
契約の相手方の商号又は名称等	(社)先端技術産業戦略推進機構	
入札経緯及び結果	公示日	平成24年2月9日
	開札日・提案書締切日	平成24年3月22日
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	特定の物品・サービス等又は業者に限定するような過度の条件は付していない。
②業務等準備期間の十分な確保	○	業務準備期間、納期共に十分な期間を確保している。
③公告期間の見直し	○	入札期日の前日から起算して20日間以上確保している。
④公告周知方法の改善	○	入札説明会には複数の業者が参加している。
⑤電子入札システムの導入	×	現在検討中(郵便による入札を認めているので、電子入札と同等の効果が得られている。現状では電子入札の普及率や対応業者の数、導入及び維持コストの点から時期尚早と判断。)
⑥業者等からの聴き取り	×	競争相手が限定されているため、対応可能な者が他に見当たらず、業者等からの聴き取りはできない。
⑦競争参加資格の拡大	○	予定価格に対応する格付等級のほか、当該等級の2級上位及び2級下位の参加等級まで拡大している。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札改善の取組として現在対応可能な方策は全て実施している。		
契約監視委員会のコメント		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		

(注)1. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

一者応札・応募事案フォローアップ票

法人名	独立行政法人科学技術振興機構	
案件番号	67	
入札及び契約方式	参加者確認公募	
契約の件名及び数量	【業務管理】企業調査に係る役務提供(インターネットオンラインサービス)	
契約締結日	平成24年4月1日	
契約の相手方の商号又は名称等	(株)帝国データバンク	
入札経緯及び結果	公示日	平成24年2月10日
	開札日・提案書締切日	平成24年3月9日
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	特定の物品・サービス等又は業者に限定するような過度の条件は付していない。
②業務等準備期間の十分な確保	○	業務準備期間、納期共に十分な期間を確保している。
③公告期間の見直し	○	入札期日の前日から起算して20日間以上確保している。
④公告周知方法の改善	○	参加者確認公募のため説明会は開催していないが、ホームページにて仕様書等を掲載するとともに質問書による質問を受け付けているため、説明会に代わる事前説明の機会が確保されていると考えられる。
⑤電子入札システムの導入	×	現在検討中(郵便による入札を認めているので、電子入札と同等の効果が得られている。現状では電子入札の普及率や対応業者の数、導入及び維持コストの点から時期尚早と判断。)
⑥業者等からの聴き取り	×	対応可能な者が他にいないと考えられるため、業者等からの聴き取りをしていない。
⑦競争参加資格の拡大	○	参加者確認公募につき、特段の資格制限は設けていない。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札改善の取組として現在対応可能な方策は全て実施している。		
契約監視委員会のコメント		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		

(注)1. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

一者応札・応募事案フォローアップ票

法人名	独立行政法人科学技術振興機構	
案件番号	68	
入札及び契約方式	参加者確認公募	
契約の件名及び数量	【業務管理】企業調査に係る役務提供(インターネットオンラインサービス)	
契約締結日	平成24年4月1日	
契約の相手方の商号又は名称等	(株)東京商工リサーチ	
入札経緯及び結果	公示日	平成24年2月10日
	開札日・提案書締切日	平成24年3月9日
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	特定の物品・サービス等又は業者に限定するような過度の条件は付していない。
②業務等準備期間の十分な確保	○	業務準備期間、納期共に十分な期間を確保している。
③公告期間の見直し	○	入札期日の前日から起算して20日間以上確保している。
④公告周知方法の改善	○	参加者確認公募のため説明会は開催していないが、ホームページにて仕様書等を掲載するとともに質問書による質問を受け付けているため、説明会に代わる事前説明の機会が確保されていると考えられる。
⑤電子入札システムの導入	×	現在検討中(郵便による入札を認めているので、電子入札と同等の効果が得られている。現状では電子入札の普及率や対応業者の数、導入及び維持コストの点から時期尚早と判断。)
⑥業者等からの聴き取り	×	対応可能な者が他にいないと考えられるため、業者等からの聴き取りをしていない。
⑦競争参加資格の拡大	○	参加者確認公募につき、特段の資格制限は設けていない。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札改善の取組として現在対応可能な方策は全て実施している。		
契約監視委員会のコメント		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		

(注)1. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

一者応札・応募事案フォローアップ票

法人名	独立行政法人科学技術振興機構	
案件番号	69	
入札及び契約方式	一般競争入札	
契約の件名及び数量	【業務管理】カラーデジタル複写機の保守・消耗品の供給	
契約締結日	平成24年4月1日	
契約の相手方の商号又は名称等	富士ゼロックス(株)	
入札経緯及び結果	公示日	平成24年2月15日
	開札日・提案書締切日	平成24年3月22日
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	特定の物品・サービス等又は業者に限定するような過度の条件は付していない。
②業務等準備期間の十分な確保	○	業務準備期間、納期共に十分な期間を確保している。
③公告期間の見直し	○	入札期日の前日から起算して10営業日以上確保している。
④公告周知方法の改善	○	入札説明会は開催していないが、ホームページにて仕様書等を掲載するとともに質問書による質問を受け付けているため、説明会に代わる事前説明の機会が確保されていると考えられる。
⑤電子入札システムの導入	×	現在検討中(郵便による入札を認めているので、電子入札と同等の効果が得られている。現状では電子入札の普及率や対応業者の数、導入及び維持コストの点から時期尚早と判断。)
⑥業者等からの聴き取り	×	競争相手が限定されているため、対応可能な者が他に見当たらず、業者等からの聴き取りはできない。
⑦競争参加資格の拡大	○	予定価格に対応する格付等級のほか、当該等級の2級上位の参加等級まで拡大している。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札改善の取組として現在対応可能な方策は全て実施している。		
契約監視委員会のコメント		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		

(注)1. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

一者応札・応募事案フォローアップ票

法人名	独立行政法人科学技術振興機構	
案件番号	70	
入札及び契約方式	一般競争入札	
契約の件名及び数量	【グリーン・ナノ】カラー複合機の保守業務(富士ゼロックス ApeosPort III C5500)	
契約締結日	平成24年4月1日	
契約の相手方の商号又は名称等	富士ゼロックス(株)	
入札経緯及び結果	公示日	平成24年2月15日
	開札日・提案書締切日	平成24年3月22日
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	特定の物品・サービス等又は業者に限定するような過度の条件は付していない。
②業務等準備期間の十分な確保	○	業務準備期間、納期共に十分な期間を確保している。
③公告期間の見直し	○	入札期日の前日から起算して10営業日以上確保している。
④公告周知方法の改善	○	入札説明会は開催していないが、ホームページにて仕様書等を掲載するとともに質問書による質問を受け付けているため、説明会に代わる事前説明の機会が確保されていると考えられる。
⑤電子入札システムの導入	×	現在検討中(郵便による入札を認めているので、電子入札と同等の効果が得られている。現状では電子入札の普及率や対応業者の数、導入及び維持コストの点から時期尚早と判断。)
⑥業者等からの聴き取り	×	競争相手が限定されているため、対応可能な者が他に見当たらず、業者等からの聴き取りはできない。
⑦競争参加資格の拡大	○	予定価格に対応する格付等級のほか、当該等級の2級上位の参加等級まで拡大している。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札改善の取組として現在対応可能な方策は全て実施している。		
契約監視委員会のコメント		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		

(注)1. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

一者応札・応募事案フォローアップ票

法人名	独立行政法人科学技術振興機構	
案件番号	71	
入札及び契約方式	一般競争入札	
契約の件名及び数量	【実用化挑戦】カラー複合機の保守業務(キャノン)	
契約締結日	平成24年4月1日	
契約の相手方の商号又は名称等	キャノンマーケティングジャパン(株)	
入札経緯及び結果	公示日	平成24年2月15日
	開札日・提案書締切日	平成24年3月22日
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	特定の物品・サービス等又は業者に限定するような過度の条件は付していない。
②業務等準備期間の十分な確保	○	業務準備期間、納期共に十分な期間を確保している。
③公告期間の見直し	○	入札期日の前日から起算して10営業日以上確保している。
④公告周知方法の改善	○	入札説明会は開催していないが、ホームページにて仕様書等を掲載するとともに質問書による質問を受け付けているため、説明会に代わる事前説明の機会が確保されていると考えられる。
⑤電子入札システムの導入	×	現在検討中(郵便による入札を認めているので、電子入札と同等の効果が得られている。現状では電子入札の普及率や対応業者の数、導入及び維持コストの点から時期尚早と判断。)
⑥業者等からの聴き取り	×	競争相手が限定されているため、対応可能な者が他に見当たらず、業者等からの聴き取りはできない。
⑦競争参加資格の拡大	○	予定価格に対応する格付等級のほか、当該等級の2級上位の参加等級まで拡大している。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札改善の取組として現在対応可能な方策は全て実施している。		
契約監視委員会のコメント		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		

(注)1. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

一者応札・応募事案フォローアップ票

法人名	独立行政法人科学技術振興機構	
案件番号	72	
入札及び契約方式	一般競争入札	
契約の件名及び数量	カラー複合機の保守業務(富士ゼロックス ApeosPort C6550)	
契約締結日	平成24年4月1日	
契約の相手方の商号又は名称等	富士ゼロックス(株)	
入札経緯及び結果	公示日	平成24年2月15日
	開札日・提案書締切日	平成24年3月22日
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	特定の物品・サービス等又は業者に限定するような過度の条件は付していない。
②業務等準備期間の十分な確保	○	業務準備期間、納期共に十分な期間を確保している。
③公告期間の見直し	○	入札期日の前日から起算して10営業日以上確保している。
④公告周知方法の改善	○	入札説明会は開催していないが、ホームページにて仕様書等を掲載するとともに質問書による質問を受け付けているため、説明会に代わる事前説明の機会が確保されていると考えられる。
⑤電子入札システムの導入	×	現在検討中(郵便による入札を認めているので、電子入札と同等の効果が得られている。現状では電子入札の普及率や対応業者の数、導入及び維持コストの点から時期尚早と判断。)
⑥業者等からの聴き取り	×	競争相手が限定されているため、対応可能な者が他に見当たらず、業者等からの聴き取りはできない。
⑦競争参加資格の拡大	○	予定価格に対応する格付等級のほか、当該等級の2級上位の参加等級まで拡大している。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札改善の取組として現在対応可能な方策は全て実施している。		
契約監視委員会のコメント		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		

(注)1. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

一者応札・応募事案フォローアップ票

法人名	独立行政法人科学技術振興機構	
案件番号	73	
入札及び契約方式	参加者確認公募	
契約の件名及び数量	新聞・雑誌記事、企業概要・財務情報、科学技術データベースの利用	
契約締結日	平成24年4月1日	
契約の相手方の商号又は名称等	日経メディアマーケティング(株)	
入札経緯及び結果	公示日	平成24年2月1日
	開札日・提案書締切日	平成24年2月21日
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	特定の物品・サービス等又は業者に限定するような過度の条件は付していない。
②業務等準備期間の十分な確保	○	業務準備期間、納期共に十分な期間を確保している。
③公告期間の見直し	○	入札期日の前日から起算して20日間以上確保している。
④公告周知方法の改善	○	参加者確認公募のため説明会は開催していないが、ホームページにて仕様書等を掲載するとともに質問書による質問を受け付けているため、説明会に代わる事前説明の機会が確保されていると考えられる。
⑤電子入札システムの導入	×	現在検討中(郵便による入札を認めているので、電子入札と同等の効果が得られている。現状では電子入札の普及率や対応業者の数、導入及び維持コストの点から時期尚早と判断。)
⑥業者等からの聴き取り	×	対応可能な者が他にいないと考えられるため、業者等からの聴き取りをしていない。
⑦競争参加資格の拡大	○	参加者確認公募につき、特段の資格制限は設けていない。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札改善の取組として現在対応可能な方策は全て実施している。		
契約監視委員会のコメント		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		

(注)1. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。



一者応札・応募事案フォローアップ票

法人名	独立行政法人科学技術振興機構	
案件番号	74	
入札及び契約方式	参加者確認公募	
契約の件名及び数量	企業調査に係る役務提供(インターネットオンラインサービス)	
契約締結日	平成24年4月1日	
契約の相手方の商号又は名称等	(株)東京商工リサーチ	
入札経緯及び結果	公示日	平成24年2月10日
	開札日・提案書締切日	平成24年3月9日
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	特定の物品・サービス等又は業者に限定するような過度の条件は付していない。
②業務等準備期間の十分な確保	○	業務準備期間、納期共に十分な期間を確保している。
③公告期間の見直し	○	入札期日の前日から起算して20日間以上確保している。
④公告周知方法の改善	○	参加者確認公募のため説明会は開催していないが、ホームページにて仕様書等を掲載するとともに質問書による質問を受け付けているため、説明会に代わる事前説明の機会が確保されていると考えられる。
⑤電子入札システムの導入	×	現在検討中(郵便による入札を認めているので、電子入札と同等の効果が得られている。現状では電子入札の普及率や対応業者の数、導入及び維持コストの点から時期尚早と判断。)
⑥業者等からの聴き取り	×	対応可能な者が他にいないと考えられるため、業者等からの聴き取りをしていない。
⑦競争参加資格の拡大	○	参加者確認公募につき、特段の資格制限は設けていない。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札改善の取組として現在対応可能な方策は全て実施している。		
契約監視委員会のコメント		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		

(注)1. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

一者応札・応募事案フォローアップ票

法人名	独立行政法人科学技術振興機構	
案件番号	75	
入札及び契約方式	一般競争入札	
契約の件名及び数量	【ライフ】カラーデジタル複合機の保守・消耗品の供給	
契約締結日	平成24年4月1日	
契約の相手方の商号又は名称等	富士ゼロックス(株)	
入札経緯及び結果	公示日	平成24年2月15日
	開札日・提案書締切日	平成24年3月22日
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	特定の物品・サービス等又は業者に限定するような過度の条件は付していない。
②業務等準備期間の十分な確保	○	業務準備期間、納期共に十分な期間を確保している。
③公告期間の見直し	○	入札期日の前日から起算して10営業日以上確保している。
④公告周知方法の改善	○	入札説明会は開催していないが、ホームページにて仕様書等を掲載するとともに質問書による質問を受け付けているため、説明会に代わる事前説明の機会が確保されていると考えられる。
⑤電子入札システムの導入	×	現在検討中(郵便による入札を認めているので、電子入札と同等の効果が得られている。現状では電子入札の普及率や対応業者の数、導入及び維持コストの点から時期尚早と判断。)
⑥業者等からの聴き取り	×	競争相手が限定されているため、対応可能な者が他に見当たらず、業者等からの聴き取りはできない。
⑦競争参加資格の拡大	○	予定価格に対応する格付等級のほか、当該等級の2級上位の参加等級まで拡大している。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札改善の取組として現在対応可能な方策は全て実施している。		
契約監視委員会のコメント		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		

(注)1. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

一者応札・応募事案フォローアップ票

法人名	独立行政法人科学技術振興機構	
案件番号	76	
入札及び契約方式	参加者確認公募	
契約の件名及び数量	企業調査に係る役務提供「インターネットオンラインサービス帝国データバンク」(年間契約)	
契約締結日	平成24年4月1日	
契約の相手方の商号又は名称等	(株)帝国データバンク	
入札経緯及び結果	公示日	平成24年2月10日
	開札日・提案書締切日	平成24年3月9日
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	特定の物品・サービス等又は業者に限定するような過度の条件は付していない。
②業務等準備期間の十分な確保	○	業務準備期間、納期共に十分な期間を確保している。
③公告期間の見直し	○	入札期日の前日から起算して20日間以上確保している。
④公告周知方法の改善	○	参加者確認公募のため説明会は開催していないが、ホームページにて仕様書等を掲載するとともに質問書による質問を受け付けているため、説明会に代わる事前説明の機会が確保されていると考えられる。
⑤電子入札システムの導入	×	現在検討中(郵便による入札を認めているので、電子入札と同等の効果が得られている。現状では電子入札の普及率や対応業者の数、導入及び維持コストの点から時期尚早と判断。)
⑥業者等からの聴き取り	×	対応可能な者が他にいないと考えられるため、業者等からの聴き取りをしていない。
⑦競争参加資格の拡大	○	参加者確認公募につき、特段の資格制限は設けていない。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札改善の取組として現在対応可能な方策は全て実施している。		
契約監視委員会のコメント		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		

(注)1. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

一者応札・応募事案フォローアップ票

法人名	独立行政法人科学技術振興機構	
案件番号	77	
入札及び契約方式	一般競争入札	
契約の件名及び数量	コピー複写機の保守および消耗品の供給(年間契約)IR-ADVC5051	
契約締結日	平成24年4月1日	
契約の相手方の商号又は名称等	キャンマーケティングジャパン(株)	
入札経緯及び結果	公示日	平成24年2月15日
	開札日・提案書締切日	平成24年3月22日
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	特定の物品・サービス等又は業者に限定するような過度の条件は付していない。
②業務等準備期間の十分な確保	○	業務準備期間、納期共に十分な期間を確保している。
③公告期間の見直し	○	入札期日の前日から起算して10営業日以上確保している。
④公告周知方法の改善	○	入札説明会は開催していないが、ホームページにて仕様書等を掲載するとともに質問書による質問を受け付けているため、説明会に代わる事前説明の機会が確保されていると考えられる。
⑤電子入札システムの導入	×	現在検討中(郵便による入札を認めているので、電子入札と同等の効果が得られている。現状では電子入札の普及率や対応業者の数、導入及び維持コストの点から時期尚早と判断。)
⑥業者等からの聴き取り	×	競争相手が限定されているため、対応可能な者が他に見当たらず、業者等からの聴き取りはできない。
⑦競争参加資格の拡大	○	予定価格に対応する格付等級のほか、当該等級の2級上位の参加等級まで拡大している。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札改善の取組として現在対応可能な方策は全て実施している。		
契約監視委員会のコメント		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		

(注)1. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

一者応札・応募事案フォローアップ票

法人名	独立行政法人科学技術振興機構	
案件番号	78	
入札及び契約方式	一般競争入札	
契約の件名及び数量	コピー複写機の保守および消耗品の供給(年間契約)IRC-4580	
契約締結日	平成24年4月1日	
契約の相手方の商号又は名称等	キャノンマーケティングジャパン(株)	
入札経緯及び結果	公示日	平成24年2月15日
	開札日・提案書締切日	平成24年3月15日
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	特定の物品・サービス等又は業者に限定するような過度の条件は付していない。
②業務等準備期間の十分な確保	○	業務準備期間、納期共に十分な期間を確保している。
③公告期間の見直し	○	入札期日の前日から起算して10営業日以上確保している。
④公告周知方法の改善	○	入札説明会は開催していないが、ホームページにて仕様書等を掲載するとともに質問書による質問を受け付けているため、説明会に代わる事前説明の機会が確保されていると考えられる。
⑤電子入札システムの導入	×	現在検討中(郵便による入札を認めているので、電子入札と同等の効果が得られている。現状では電子入札の普及率や対応業者の数、導入及び維持コストの点から時期尚早と判断。)
⑥業者等からの聴き取り	×	競争相手が限定されているため、対応可能な者が他に見当たらず、業者等からの聴き取りはできない。
⑦競争参加資格の拡大	○	予定価格に対応する格付等級のほか、当該等級の2級上位の参加等級まで拡大している。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札改善の取組として現在対応可能な方策は全て実施している。		
契約監視委員会のコメント		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		

(注)1. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

一者応札・応募事案フォローアップ票

法人名	独立行政法人科学技術振興機構	
案件番号	81	
入札及び契約方式	一般競争入札	
契約の件名及び数量	平成24年度研究成果展開事業の運営支援	
契約締結日	平成24年6月21日	
契約の相手方の商号又は名称等	(財)全日本地域研究交流協会	
入札経緯及び結果	公示日	平成24年5月7日
	開札日・提案書締切日	平成24年6月21日
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	特定の物品・サービス等又は業者に限定するような過度の条件は付していない。
②業務等準備期間の十分な確保	○	業務準備期間、納期共に十分な期間を確保している。
③公告期間の見直し	○	入札期日の前日から起算して20日間以上確保している。
④公告周知方法の改善	○	入札説明会には複数の業者が参加している。
⑤電子入札システムの導入	×	現在検討中(郵便による入札を認めているので、電子入札と同等の効果が得られている。現状では電子入札の普及率や対応業者の数、導入及び維持コストの点から時期尚早と判断。)
⑥業者等からの聴き取り	○	類似業種の業者(入札には不参加)から理由等をヒアリングした。
⑦競争参加資格の拡大	○	予定価格に対応する格付等級のほか、当該等級の1級上位及び1級下位の参加等級を加えている。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
契約日から履行開始日までの履行準備期間の確保について検討する。		
契約監視委員会のコメント		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		

(注)1. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

一者応札・応募事案フォローアップ票

法人名	独立行政法人科学技術振興機構	
案件番号	85	
入札及び契約方式	参加者確認公募	
契約の件名及び数量	平成24年度 ASP投稿審査システムパッケージ製品の利用(学協会カスタマイズ)	
契約締結日	平成24年4月1日	
契約の相手方の商号又は名称等	(株)アトラス	
入札経緯及び結果	公示日	平成24年1月13日
	開札日・提案書締切日	平成24年1月27日
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	特定の物品・サービス等又は業者に限定するような過度の条件は付していない。
②業務等準備期間の十分な確保	○	業務準備期間、納期共に十分な期間を確保している。
③公告期間の見直し	○	入札期日の前日から起算して10営業日以上確保している。(更に政府調達協定に基づく20日の公示を実施)
④公告周知方法の改善	○	参加者確認公募のため説明会は開催していないが、ホームページにて仕様書等を掲載するとともに質問書による質問を受け付けているため、説明会に代わる事前説明の機会が確保されていると考えられる。
⑤電子入札システムの導入	×	現在検討中(郵便による入札を認めているので、電子入札と同等の効果が得られている。現状では電子入札の普及率や対応業者の数、導入及び維持コストの点から時期尚早と判断。)
⑥業者等からの聴き取り	×	対応可能な者が他にいないと考えられるため、業者等からの聴き取りをしていない。
⑦競争参加資格の拡大	○	参加者確認公募につき、特段の資格制限は設けていない。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札改善の取組として現在対応可能な方策は全て実施している。		
契約監視委員会のコメント		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		

(注)1. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

一者応札・応募事案フォローアップ票

法人名	独立行政法人科学技術振興機構	
案件番号	86	
入札及び契約方式	参加者確認公募	
契約の件名及び数量	平成24年度 ASP投稿審査システムパッケージ製品の利用(サービス提供者カスタマイズ)	
契約締結日	平成24年4月1日	
契約の相手方の商号又は名称等	(株)杏林舎	
入札経緯及び結果	公示日	平成24年1月13日
	開札日・提案書締切日	平成24年1月27日
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	特定の物品・サービス等又は業者に限定するような過度の条件は付していない。
②業務等準備期間の十分な確保	○	業務準備期間、納期共に十分な期間を確保している。
③公告期間の見直し	○	入札期日の前日から起算して10営業日以上確保している。(更に政府調達協定に基づく20日の公示を実施)
④公告周知方法の改善	○	参加者確認公募のため説明会は開催していないが、ホームページにて仕様書等を掲載するとともに質問書による質問を受け付けているため、説明会に代わる事前説明の機会が確保されていると考えられる。
⑤電子入札システムの導入	×	現在検討中(郵便による入札を認めているので、電子入札と同等の効果が得られている。現状では電子入札の普及率や対応業者の数、導入及び維持コストの点から時期尚早と判断。)
⑥業者等からの聴き取り	×	対応可能な者が他にいないと考えられるため、業者等からの聴き取りをしていない。
⑦競争参加資格の拡大	○	参加者確認公募につき、特段の資格制限は設けていない。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札改善の取組として現在対応可能な方策は全て実施している。		
契約監視委員会のコメント		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		

(注)1. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。



一者応札・応募事案フォローアップ票

法人名	独立行政法人科学技術振興機構	
案件番号	95	
入札及び契約方式	参加者確認公募	
契約の件名及び数量	STNデータベースの利用(知識基盤情報部)	
契約締結日	平成24年4月1日	
契約の相手方の商号又は名称等	(社)化学情報協会	
入札経緯及び結果	公示日	平成24年2月1日
	開札日・提案書締切日	平成24年2月21日
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	特定の物品・サービス等又は業者に限定するような過度の条件は付していない。
②業務等準備期間の十分な確保	○	業務準備期間、納期共に十分な期間を確保している。
③公告期間の見直し	○	入札期日の前日から起算して20日間以上確保している。
④公告周知方法の改善	○	参加者確認公募のため説明会は開催していないが、ホームページにて仕様書等を掲載するとともに質問書による質問を受け付けているため、説明会に代わる事前説明の機会が確保されていると考えられる。
⑤電子入札システムの導入	×	現在検討中(郵便による入札を認めているので、電子入札と同等の効果が得られている。現状では電子入札の普及率や対応業者の数、導入及び維持コストの点から時期尚早と判断。)
⑥業者等からの聴き取り	×	対応可能な者が他にいないと考えられるため、業者等からの聴き取りをしていない。
⑦競争参加資格の拡大	○	参加者確認公募につき、特段の資格制限は設けていない。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札改善の取組として現在対応可能な方策は全て実施している。		
契約監視委員会のコメント		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		

(注)1. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

一者応札・応募事案フォローアップ票

法人名	独立行政法人科学技術振興機構	
案件番号	96	
入札及び契約方式	参加者確認公募	
契約の件名及び数量	平成24年度 日化辞Webアプリケーション保守	
契約締結日	平成24年4月1日	
契約の相手方の商号又は名称等	富士通(株)	
入札経緯及び結果	公示日	平成24年2月1日
	開札日・提案書締切日	平成24年2月21日
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	特定の物品・サービス等又は業者に限定するような過度の条件は付していない。
②業務等準備期間の十分な確保	○	業務準備期間、納期共に十分な期間を確保している。
③公告期間の見直し	○	入札期日の前日から起算して20日間以上確保している。
④公告周知方法の改善	○	参加者確認公募のため説明会は開催していないが、ホームページにて仕様書等を掲載するとともに質問書による質問を受け付けているため、説明会に代わる事前説明の機会が確保されていると考えられる。
⑤電子入札システムの導入	×	現在検討中(郵便による入札を認めているので、電子入札と同等の効果が得られている。現状では電子入札の普及率や対応業者の数、導入及び維持コストの点から時期尚早と判断。)
⑥業者等からの聴き取り	×	対応可能な者が他にいないと考えられるため、業者等からの聴き取りをしていない。
⑦競争参加資格の拡大	○	参加者確認公募につき、特段の資格制限は設けていない。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札改善の取組として現在対応可能な方策は全て実施している。		
契約監視委員会のコメント		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		

(注)1. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

一者応札・応募事案フォローアップ票

法人名	独立行政法人科学技術振興機構	
案件番号	97	
入札及び契約方式	参加者確認公募	
契約の件名及び数量	中国デジタル学術誌全文データベース利用契約	
契約締結日	平成24年4月1日	
契約の相手方の商号又は名称等	萬方數據(香港)有限公司	
入札経緯及び結果	公示日	平成24年1月27日
	開札日・提案書締切日	平成24年2月16日
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	特定の物品・サービス等又は業者に限定するような過度の条件は付していない。
②業務等準備期間の十分な確保	○	業務準備期間、納期共に十分な期間を確保している。
③公告期間の見直し	○	入札期日の前日から起算して20日間以上確保している。
④公告周知方法の改善	○	参加者確認公募のため説明会は開催していないが、ホームページにて仕様書等を掲載するとともに質問書による質問を受け付けているため、説明会に代わる事前説明の機会が確保されていると考えられる。
⑤電子入札システムの導入	×	現在検討中(郵便による入札を認めているので、電子入札と同等の効果が得られている。現状では電子入札の普及率や対応業者の数、導入及び維持コストの点から時期尚早と判断。)
⑥業者等からの聴き取り	×	対応可能な者が他にいないと考えられるため、業者等からの聴き取りをしていない。
⑦競争参加資格の拡大	○	参加者確認公募につき、特段の資格制限は設けていない。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札改善の取組として現在対応可能な方策は全て実施している。		
契約監視委員会のコメント		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		

(注)1. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

一者応札・応募事案フォローアップ票

法人名	独立行政法人科学技術振興機構	
案件番号	98	
入札及び契約方式	一般競争入札	
契約の件名及び数量	平成24年度 WLP/JREC-INオペレーション業務	
契約締結日	平成24年4月1日	
契約の相手方の商号又は名称等	東京コンピュータシステム(株)	
入札経緯及び結果	公示日	平成24年1月30日
	開札日・提案書締切日	平成24年3月15日
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	特定の物品・サービス等又は業者に限定するような過度の条件は付していない。
②業務等準備期間の十分な確保	○	業務準備期間、納期共に十分な期間を確保している。
③公告期間の見直し	○	入札期日の前日から起算して20日間以上確保している。
④公告周知方法の改善	○	入札説明会は開催していないが、ホームページにて仕様書等を掲載するとともに質問書による質問を受け付けているため、説明会に代わる事前説明の機会が確保されていると考えられる。
⑤電子入札システムの導入	×	現在検討中(郵便による入札を認めているので、電子入札と同等の効果が得られている。現状では電子入札の普及率や対応業者の数、導入及び維持コストの点から時期尚早と判断。)
⑥業者等からの聴き取り	×	対応可能な者が他に見当たらないため、業者等からの聴き取りはできない。
⑦競争参加資格の拡大	○	予定価格に対応する格付等級のほか、当該等級の1級上位及び1級下位の参加等級を加えている。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札改善の取組として現在対応可能な方策は全て実施している。		
契約監視委員会のコメント		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		

(注)1. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

一者応札・応募事案フォローアップ票

法人名	独立行政法人科学技術振興機構	
案件番号	号99	
入札及び契約方式	参加者確認公募	
契約の件名及び数量	平成24年度 JREC-INシステム保守	
契約締結日	平成24年4月1日	
契約の相手方の商号又は名称等	富士通(株)	
入札経緯及び結果	公示日	平成24年1月30日
	開札日・提案書締切日	平成24年2月20日
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	特定の物品・サービス等又は業者に限定するような過度の条件は付していない。
②業務等準備期間の十分な確保	○	業務準備期間、納期共に十分な期間を確保している。
③公告期間の見直し	○	入札期日の前日から起算して20日間以上確保している。
④公告周知方法の改善	○	参加者確認公募のため説明会は開催していないが、ホームページにて仕様書等を掲載するとともに質問書による質問を受け付けているため、説明会に代わる事前説明の機会が確保されていると考えられる。
⑤電子入札システムの導入	×	現在検討中(郵便による入札を認めているので、電子入札と同等の効果が得られている。現状では電子入札の普及率や対応業者の数、導入及び維持コストの点から時期尚早と判断。)
⑥業者等からの聴き取り	×	対応可能な者が他にいないと考えられるため、業者等からの聴き取りをしていない。
⑦競争参加資格の拡大	○	参加者確認公募につき、特段の資格制限は設けていない。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札改善の取組として現在対応可能な方策は全て実施している。		
契約監視委員会のコメント		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		

(注)1. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

一者応札・応募事案フォローアップ票

法人名	独立行政法人科学技術振興機構	
案件番号	100	
入札及び契約方式	一般競争入札	
契約の件名及び数量	平成24年度 WLP用機器の保守	
契約締結日	平成24年4月1日	
契約の相手方の商号又は名称等	富士通(株)	
入札経緯及び結果	公示日	平成24年2月13日
	開札日・提案書締切日	平成24年3月1日
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	特定の物品・サービス等又は業者に限定するような過度の条件は付していない。
②業務等準備期間の十分な確保	○	業務準備期間、納期共に十分な期間を確保している。
③公告期間の見直し	○	入札期日の前日から起算して10営業日以上確保している。
④公告周知方法の改善	○	入札説明会は開催していないが、ホームページにて仕様書等を掲載するとともに質問書による質問を受け付けているため、説明会に代わる事前説明の機会が確保されていると考えられる。
⑤電子入札システムの導入	×	現在検討中(郵便による入札を認めているので、電子入札と同等の効果が得られている。現状では電子入札の普及率や対応業者の数、導入及び維持コストの点から時期尚早と判断。)
⑥業者等からの聴き取り	×	対応可能な者が他に見当たらないため、業者等からの聴き取りはできない。
⑦競争参加資格の拡大	○	参加者数が見込めなかったため、全等級に拡大している。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札改善の取組として現在対応可能な方策は全て実施している。		
契約監視委員会のコメント		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		

(注)1. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

一者応札・応募事案フォローアップ票

法人名	独立行政法人科学技術振興機構	
案件番号	101	
入札及び契約方式	一般競争入札	
契約の件名及び数量	平成24年度 WLP用機器(Sun)の保守	
契約締結日	平成24年4月1日	
契約の相手方の商号又は名称等	日本シー・アント・シー(株)	
入札経緯及び結果	公示日	平成24年2月13日
	開札日・提案書締切日	平成24年3月1日
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	特定の物品・サービス等又は業者に限定するような過度の条件は付していない。
②業務等準備期間の十分な確保	○	業務準備期間、納期共に十分な期間を確保している。
③公告期間の見直し	○	入札期日の前日から起算して10営業日以上確保している。
④公告周知方法の改善	○	入札説明会は開催していないが、ホームページにて仕様書等を掲載するとともに質問書による質問を受け付けているため、説明会に代わる事前説明の機会が確保されていると考えられる。
⑤電子入札システムの導入	×	現在検討中(郵便による入札を認めているので、電子入札と同等の効果が得られている。現状では電子入札の普及率や対応業者の数、導入及び維持コストの点から時期尚早と判断。)
⑥業者等からの聴き取り	×	対応可能な者が他に見当たらないため、業者等からの聴き取りはできない。
⑦競争参加資格の拡大	○	予定価格に対応する格付等級のほか、当該等級の2級上位及び2級下位の参加等級まで拡大している。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札改善の取組として現在対応可能な方策は全て実施している。		
契約監視委員会のコメント		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		

(注)1. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

一者応札・応募事案フォローアップ票

法人名	独立行政法人科学技術振興機構	
案件番号	102	
入札及び契約方式	一般競争入札	
契約の件名及び数量	平成24年度 WLPシステム管理	
契約締結日	平成24年4月1日	
契約の相手方の商号又は名称等	富士通(株)	
入札経緯及び結果	公示日	平成24年2月3日
	開札日・提案書締切日	平成24年3月22日
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	特定の物品・サービス等又は業者に限定するような過度の条件は付していない。
②業務等準備期間の十分な確保	○	業務準備期間、納期共に十分な期間を確保している。
③公告期間の見直し	○	入札期日の前日から起算して20日間以上確保している。
④公告周知方法の改善	○	入札説明会は開催していないが、ホームページにて仕様書等を掲載するとともに質問書による質問を受け付けているため、説明会に代わる事前説明の機会が確保されていると考えられる。
⑤電子入札システムの導入	×	現在検討中(郵便による入札を認めているので、電子入札と同等の効果が得られている。現状では電子入札の普及率や対応業者の数、導入及び維持コストの点から時期尚早と判断。)
⑥業者等からの聴き取り	×	対応可能な者が他に見当たらないため、業者等からの聴き取りはできない。
⑦競争参加資格の拡大	○	予定価格に対応する格付等級のほか、当該等級の2級上位及び2級下位の参加等級まで拡大している。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札改善の取組として現在対応可能な方策は全て実施している。		
契約監視委員会のコメント		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		

(注)1. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。



一者応札・応募事案フォローアップ票

法人名	独立行政法人科学技術振興機構	
案件番号	103	
入札及び契約方式	参加者確認公募	
契約の件名及び数量	情報資料館の機械警備システムによる設備監視サービス等	
契約締結日	平成24年4月1日	
契約の相手方の商号又は名称等	セコム(株)	
入札経緯及び結果	公示日	平成23年12月27日
	開札日・提案書締切日	平成24年1月16日
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	特定の物品・サービス等又は業者に限定するような過度の条件は付していない。
②業務等準備期間の十分な確保	○	業務準備期間、納期共に十分な期間を確保している。
③公告期間の見直し	○	入札期日の前日から起算して20日間以上確保している。
④公告周知方法の改善	○	参加者確認公募のため説明会は開催していないが、ホームページにて仕様書等を掲載するとともに質問書による質問を受け付けているため、説明会に代わる事前説明の機会が確保されていると考えられる。
⑤電子入札システムの導入	×	現在検討中(郵便による入札を認めているので、電子入札と同等の効果が得られている。現状では電子入札の普及率や対応業者の数、導入及び維持コストの点から時期尚早と判断。)
⑥業者等からの聴き取り	×	対応可能な者が他にいないと考えられるため、業者等からの聴き取りをしていない。
⑦競争参加資格の拡大	○	参加者確認公募につき、特段の資格制限は設けていない。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札改善の取組として現在対応可能な方策は全て実施している。		
契約監視委員会のコメント		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		

(注)1. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

一者応札・応募事案フォローアップ票

法人名	独立行政法人科学技術振興機構	
案件番号	104	
入札及び契約方式	一般競争入札	
契約の件名及び数量	J-GLOBAL用アクセスログ解析ソフトウェアのサポート契約	
契約締結日	平成24年4月1日	
契約の相手方の商号又は名称等	(株)キーポートソリューションズ	
入札経緯及び結果	公示日	平成24年2月27日
	開札日・提案書締切日	平成24年3月12日
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	特定の物品・サービス等又は業者に限定するような過度の条件は付していない。
②業務等準備期間の十分な確保	○	業務準備期間、納期共に十分な期間を確保している。
③公告期間の見直し	○	入札期日の前日から起算して10営業日以上確保している。
④公告周知方法の改善	○	入札説明会は開催していないが、ホームページにて仕様書等を掲載するとともに質問書による質問を受け付けているため、説明会に代わる事前説明の機会が確保されていると考えられる。
⑤電子入札システムの導入	×	現在検討中(郵便による入札を認めているので、電子入札と同等の効果が得られている。現状では電子入札の普及率や対応業者の数、導入及び維持コストの点から時期尚早と判断。)
⑥業者等からの聴き取り	×	対応可能な者が他に見当たらないため、業者等からの聴き取りはできない。
⑦競争参加資格の拡大	○	予定価格に対応する格付等級のほか、当該等級の2級上位及び2級下位の参加等級まで拡大している。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札改善の取組として現在対応可能な方策は全て実施している。		
契約監視委員会のコメント		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		

(注)1. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

一者応札・応募事案フォローアップ票

法人名	独立行政法人科学技術振興機構	
案件番号	106	
入札及び契約方式	参加者確認公募	
契約の件名及び数量	平成24年度J-GLOBAL公開用ソフトウェアの年間ライセンスの購入	
契約締結日	平成24年4月1日	
契約の相手方の商号又は名称等	(株)RNAi	
入札経緯及び結果	公示日	平成24年2月7日
	開札日・提案書締切日	平成24年2月27日
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	特定の物品・サービス等又は業者に限定するような過度の条件は付していない。
②業務等準備期間の十分な確保	○	業務準備期間、納期共に十分な期間を確保している。
③公告期間の見直し	○	入札期日の前日から起算して20日間以上確保している。
④公告周知方法の改善	○	参加者確認公募のため説明会は開催していないが、ホームページにて仕様書等を掲載するとともに質問書による質問を受け付けているため、説明会に代わる事前説明の機会が確保されていると考えられる。
⑤電子入札システムの導入	×	現在検討中(郵便による入札を認めているので、電子入札と同等の効果が得られている。現状では電子入札の普及率や対応業者の数、導入及び維持コストの点から時期尚早と判断。)
⑥業者等からの聴き取り	×	対応可能な者が他にいないと考えられるため、業者等からの聴き取りをしていない。
⑦競争参加資格の拡大	○	参加者確認公募につき、特段の資格制限は設けていない。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札改善の取組として現在対応可能な方策は全て実施している。		
契約監視委員会のコメント		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		

(注)1. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

一者応札・応募事案フォローアップ票

法人名	独立行政法人科学技術振興機構	
案件番号	107	
入札及び契約方式	参加者確認公募	
契約の件名及び数量	国内企業等に関する機関データの追加・更新データ購入	
契約締結日	平成24年4月1日	
契約の相手方の商号又は名称等	(株)ランドスケイプ	
入札経緯及び結果	公示日	平成24年2月7日
	開札日・提案書締切日	平成24年2月27日
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	特定の物品・サービス等又は業者に限定するような過度の条件は付していない。
②業務等準備期間の十分な確保	○	業務準備期間、納期共に十分な期間を確保している。
③公告期間の見直し	○	入札期日の前日から起算して20日間以上確保している。
④公告周知方法の改善	○	参加者確認公募のため説明会は開催していないが、ホームページにて仕様書等を掲載するとともに質問書による質問を受け付けているため、説明会に代わる事前説明の機会が確保されていると考えられる。
⑤電子入札システムの導入	×	現在検討中(郵便による入札を認めているので、電子入札と同等の効果が得られている。現状では電子入札の普及率や対応業者の数、導入及び維持コストの点から時期尚早と判断。)
⑥業者等からの聴き取り	×	対応可能な者が他にいないと考えられるため、業者等からの聴き取りをしていない。
⑦競争参加資格の拡大	○	参加者確認公募につき、特段の資格制限は設けていない。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札改善の取組として現在対応可能な方策は全て実施している。		
契約監視委員会のコメント		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		

(注)1. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

一者応札・応募事案フォローアップ票

法人名	独立行政法人科学技術振興機構	
案件番号	108	
入札及び契約方式	参加者確認公募	
契約の件名及び数量	科学技術総合リンクセンター(J-GLOBAL)のデータ更新アプリケーション保守	
契約締結日	平成24年4月1日	
契約の相手方の商号又は名称等	(株)メディアフォース	
入札経緯及び結果	公示日	平成24年2月10日
	開札日・提案書締切日	平成24年3月1日
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	特定の物品・サービス等又は業者に限定するような過度の条件は付していない。
②業務等準備期間の十分な確保	○	業務準備期間、納期共に十分な期間を確保している。
③公告期間の見直し	○	入札期日の前日から起算して20日間以上確保している。
④公告周知方法の改善	○	参加者確認公募のため説明会は開催していないが、ホームページにて仕様書等を掲載するとともに質問書による質問を受け付けているため、説明会に代わる事前説明の機会が確保されていると考えられる。
⑤電子入札システムの導入	×	現在検討中(郵便による入札を認めているので、電子入札と同等の効果が得られている。現状では電子入札の普及率や対応業者の数、導入及び維持コストの点から時期尚早と判断。)
⑥業者等からの聴き取り	×	対応可能な者が他にいないと考えられるため、業者等からの聴き取りをしていない。
⑦競争参加資格の拡大	○	参加者確認公募につき、特段の資格制限は設けていない。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札改善の取組として現在対応可能な方策は全て実施している。		
契約監視委員会のコメント		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		

(注)1. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

**一者応札・応募事案フォローアップ票**

法人名	独立行政法人科学技術振興機構	
案件番号	109	
入札及び契約方式	参加者確認公募	
契約の件名及び数量	平成24年度特許公報内引用データベースの購入	
契約締結日	平成24年4月1日	
契約の相手方の商号又は名称等	(株)RNAi	
入札経緯及び結果	公示日	平成24年2月7日
	開札日・提案書締切日	平成24年2月27日
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	特定の物品・サービス等又は業者に限定するような過度の条件は付していない。
②業務等準備期間の十分な確保	○	業務準備期間、納期共に十分な期間を確保している。
③公告期間の見直し	○	入札期日の前日から起算して20日間以上確保している。
④公告周知方法の改善	○	参加者確認公募のため説明会は開催していないが、ホームページにて仕様書等を掲載するとともに質問書による質問を受け付けているため、説明会に代わる事前説明の機会が確保されていると考えられる。
⑤電子入札システムの導入	×	現在検討中(郵便による入札を認めているので、電子入札と同等の効果が得られている。現状では電子入札の普及率や対応業者の数、導入及び維持コストの点から時期尚早と判断。)
⑥業者等からの聴き取り	×	対応可能な者が他にいないと考えられるため、業者等からの聴き取りをしていない。
⑦競争参加資格の拡大	○	参加者確認公募につき、特段の資格制限は設けていない。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札改善の取組として現在対応可能な方策は全て実施している。		
契約監視委員会のコメント		
<p align="center">.....</p> (法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		

(注)1. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

一者応札・応募事案フォローアップ票

法人名	独立行政法人科学技術振興機構	
案件番号	110	
入札及び契約方式	参加者確認公募	
契約の件名及び数量	文献著者及び特許発明者人名自動名寄せシステムリプレイスに伴う環境構築作業	
契約締結日	平成24年4月16日	
契約の相手方の商号又は名称等	(株)RNAi	
入札経緯及び結果	公示日	平成24年3月16日
	開札日・提案書締切日	平成24年4月5日
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	特定の物品・サービス等又は業者に限定するような過度の条件は付していない。
②業務等準備期間の十分な確保	○	業務準備期間、納期共に十分な期間を確保している。
③公告期間の見直し	○	入札期日の前日から起算して20日間以上確保している。
④公告周知方法の改善	○	参加者確認公募のため説明会は開催していないが、ホームページにて仕様書等を掲載するとともに質問書による質問を受け付けているため、説明会に代わる事前説明の機会が確保されていると考えられる。
⑤電子入札システムの導入	×	現在検討中(郵便による入札を認めているので、電子入札と同等の効果が得られている。現状では電子入札の普及率や対応業者の数、導入及び維持コストの点から時期尚早と判断。)
⑥業者等からの聴き取り	×	対応可能な者が他にいないと考えられるため、業者等からの聴き取りをしていない。
⑦競争参加資格の拡大	○	参加者確認公募につき、特段の資格制限は設けていない。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札改善の取組として現在対応可能な方策は全て実施している。		
契約監視委員会のコメント		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		

(注)1. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

一者応札・応募事案フォローアップ票

法人名	独立行政法人科学技術振興機構	
案件番号	112	
入札及び契約方式	一般競争入札	
契約の件名及び数量	カラー複写機(富士ゼロックス)の保守及び消耗品供給	
契約締結日	平成24年4月1日	
契約の相手方の商号又は名称等	富士ゼロックス(株)	
入札経緯及び結果	公示日	平成24年3月8日
	開札日・提案書締切日	平成24年3月23日
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	特定の物品・サービス等又は業者に限定するような過度の条件は付していない。
②業務等準備期間の十分な確保	○	業務準備期間、納期共に十分な期間を確保している。
③公告期間の見直し	○	入札期日の前日から起算して10営業日以上確保している。
④公告周知方法の改善	○	入札説明会は開催していないが、ホームページにて仕様書等を掲載するとともに質問書による質問を受け付けているため、説明会に代わる事前説明の機会が確保されていると考えられる。
⑤電子入札システムの導入	×	現在検討中(郵便による入札を認めているので、電子入札と同等の効果が得られている。現状では電子入札の普及率や対応業者の数、導入及び維持コストの点から時期尚早と判断。)
⑥業者等からの聴き取り	×	対応可能な者が他に見当たらないため、業者等からの聴き取りはできない。
⑦競争参加資格の拡大	○	予定価格に対応する格付等級のほか、当該等級の1級上位及び1級下位の参加等級を加えている。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札改善の取組として現在対応可能な方策は全て実施している。		
契約監視委員会のコメント		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		

(注)1. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。



一者応札・応募事案フォローアップ票

法人名	独立行政法人科学技術振興機構	
案件番号	113	
入札及び契約方式	一般競争入札	
契約の件名及び数量	複写機の保守・消耗品の供給	
契約締結日	平成24年4月1日	
契約の相手方の商号又は名称等	富士ゼロックス(株)	
入札経緯及び結果	公示日	平成24年3月8日
	開札日・提案書締切日	平成24年3月23日
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	特定の物品・サービス等又は業者に限定するような過度の条件は付していない。
②業務等準備期間の十分な確保	○	業務準備期間、納期共に十分な期間を確保している。
③公告期間の見直し	○	入札期日の前日から起算して10営業日以上確保している。
④公告周知方法の改善	○	入札説明会は開催していないが、ホームページにて仕様書等を掲載するとともに質問書による質問を受け付けているため、説明会に代わる事前説明の機会が確保されていると考えられる。
⑤電子入札システムの導入	×	現在検討中(郵便による入札を認めているので、電子入札と同等の効果が得られている。現状では電子入札の普及率や対応業者の数、導入及び維持コストの点から時期尚早と判断。)
⑥業者等からの聴き取り	×	対応可能な者が他に見当たらないため、業者等からの聴き取りはできない。
⑦競争参加資格の拡大	○	予定価格に対応する格付等級のほか、当該等級の1級上位及び1級下位の参加等級を加えている。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札改善の取組として現在対応可能な方策は全て実施している。		
契約監視委員会のコメント		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		

(注)1. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

一者応札・応募事案フォローアップ票

法人名	独立行政法人科学技術振興機構	
案件番号	116	
入札及び契約方式	参加者確認公募	
契約の件名及び数量	科学技術文献データベース作成工程変更にかかる平成24年度第1期アドバイザー業務	
契約締結日	平成24年4月20日	
契約の相手方の商号又は名称等	デロイト・マツコンサルティング(株)	
入札経緯及び結果	公示日	平成24年3月30日
	開札日・提案書締切日	平成24年4月19日
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	特定の物品・サービス等又は業者に限定するような過度の条件は付していない。
②業務等準備期間の十分な確保	○	業務準備期間、納期共に十分な期間を確保している。
③公告期間の見直し	○	入札期日の前日から起算して20日間以上確保している。
④公告周知方法の改善	○	参加者確認公募のため説明会は開催していないが、ホームページにて仕様書等を掲載するとともに質問書による質問を受け付けているため、説明会に代わる事前説明の機会が確保されていると考えられる。
⑤電子入札システムの導入	×	現在検討中(郵便による入札を認めているので、電子入札と同等の効果が得られている。現状では電子入札の普及率や対応業者の数、導入及び維持コストの点から時期尚早と判断。)
⑥業者等からの聴き取り	×	対応可能な者が他にいないと考えられるため、業者等からの聴き取りをしていない。
⑦競争参加資格の拡大	○	参加者確認公募につき、特段の資格制限は設けていない。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札改善の取組として現在対応可能な方策は全て実施している。		
契約監視委員会のコメント		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		

(注)1. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

一者応札・応募事案フォローアップ票

法人名	独立行政法人科学技術振興機構	
案件番号	120	
入札及び契約方式	参加者確認公募	
契約の件名及び数量	平成24年度JSTシソーラスmap連携機能拡張	
契約締結日	平成24年6月28日	
契約の相手方の商号又は名称等	富士通(株)	
入札経緯及び結果	公示日	平成24年6月4日
	開札日・提案書締切日	平成24年6月25日
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	特定の物品・サービス等又は業者に限定するような過度の条件は付していない。
②業務等準備期間の十分な確保	○	業務準備期間、納期共に十分な期間を確保している。
③公告期間の見直し	○	入札期日の前日から起算して20日間以上確保している。
④公告周知方法の改善	○	参加者確認公募のため説明会は開催していないが、ホームページにて仕様書等を掲載するとともに質問書による質問を受け付けているため、説明会に代わる事前説明の機会が確保されていると考えられる。
⑤電子入札システムの導入	×	現在検討中(郵便による入札を認めているので、電子入札と同等の効果が得られている。現状では電子入札の普及率や対応業者の数、導入及び維持コストの点から時期尚早と判断。)
⑥業者等からの聴き取り	×	対応可能な者が他にいないと考えられるため、業者等からの聴き取りをしていない。
⑦競争参加資格の拡大	○	参加者確認公募につき、特段の資格制限は設けていない。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札改善の取組として現在対応可能な方策は全て実施している。		
契約監視委員会のコメント		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		

(注)1. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

**一者応札・応募事案フォローアップ票**

法人名	独立行政法人科学技術振興機構	
案件番号	126	
入札及び契約方式	参加者確認公募	
契約の件名及び数量	科学技術文献データベース作成工程変更にかかかかる平成24年度第2期アドバイザー業務	
契約締結日	平成24年6月18日	
契約の相手方の商号又は名称等	デロイト・マツコンサルティング(株)	
入札経緯及び結果	公示日	平成24年5月29日
	開札日・提案書締切日	平成24年6月18日
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	特定の物品・サービス等又は業者に限定するような過度の条件は付していない。
②業務等準備期間の十分な確保	○	業務準備期間、納期共に十分な期間を確保している。
③公告期間の見直し	○	入札期日の前日から起算して20日間以上確保している。
④公告周知方法の改善	○	参加者確認公募のため説明会は開催していないが、ホームページにて仕様書等を掲載するとともに質問書による質問を受け付けているため、説明会に代わる事前説明の機会が確保されていると考えられる。
⑤電子入札システムの導入	×	現在検討中(郵便による入札を認めているので、電子入札と同等の効果が得られている。現状では電子入札の普及率や対応業者の数、導入及び維持コストの点から時期尚早と判断。)
⑥業者等からの聴き取り	×	対応可能な者が他にいないと考えられるため、業者等からの聴き取りをしていない。
⑦競争参加資格の拡大	○	参加者確認公募につき、特段の資格制限は設けていない。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札改善の取組として現在対応可能な方策は全て実施している。		
契約監視委員会のコメント		
<p align="center">.....</p> (法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		

(注)1. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

一者応札・応募事案フォローアップ票

法人名	独立行政法人科学技術振興機構	
案件番号	127	
入札及び契約方式	不落随契	
契約の件名及び数量	NBDCシステム運用	
契約締結日	平成24年4月1日	
契約の相手方の商号又は名称等	(株)日立製作所	
入札経緯及び結果	公示日	平成23年12月21日
	開札日・提案書締切日	平成24年3月6日
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	特定の物品・サービス等又は業者に限定するような過度の条件は付していない。
②業務等準備期間の十分な確保	○	業務準備期間、納期共に十分な期間を確保している。
③公告期間の見直し	○	入札期日の前日から起算して50日間以上確保している。
④公告周知方法の改善	○	入札説明会を開催したものの、応札者以外に応札可能な者はいなかった。
⑤電子入札システムの導入	×	現在検討中(郵便による入札を認めているので、電子入札と同等の効果が得られている。現状では電子入札の普及率や対応業者の数、導入及び維持コストの点から時期尚早と判断。)
⑥業者等からの聴き取り	×	対応可能な者が他に見当たらないため、業者等からの聴き取りはできない。
⑦競争参加資格の拡大	○	予定価格に対応する格付等級のほか、当該等級の2級上位及び2級下位の参加等級まで拡大している。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札改善の取組として現在対応可能な方策は全て実施している。		
契約監視委員会のコメント		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		

(注)1. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

一者応札・応募事案フォローアップ票

法人名	独立行政法人科学技術振興機構	
案件番号	128	
入札及び契約方式	参加者確認公募	
契約の件名及び数量	生命科学DB横断検索システムアプリケーション保守・運用等作業	
契約締結日	平成24年4月1日	
契約の相手方の商号又は名称等	三井情報(株)	
入札経緯及び結果	公示日	平成24年2月3日
	開札日・提案書締切日	平成24年2月23日
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	特定の物品・サービス等又は業者に限定するような過度の条件は付していない。
②業務等準備期間の十分な確保	○	業務準備期間、納期共に十分な期間を確保している。
③公告期間の見直し	○	入札期日の前日から起算して20日間以上確保している。
④公告周知方法の改善	○	参加者確認公募のため説明会は開催していないが、ホームページにて仕様書等を掲載するとともに質問書による質問を受け付けているため、説明会に代わる事前説明の機会が確保されていると考えられる。
⑤電子入札システムの導入	×	現在検討中(郵便による入札を認めているので、電子入札と同等の効果が得られている。現状では電子入札の普及率や対応業者の数、導入及び維持コストの点から時期尚早と判断。)
⑥業者等からの聴き取り	×	対応可能な者が他にいないと考えられるため、業者等からの聴き取りをしていない。
⑦競争参加資格の拡大	○	参加者確認公募につき、特段の資格制限は設けていない。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札改善の取組として現在対応可能な方策は全て実施している。		
契約監視委員会のコメント		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		

(注)1. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

一者応札・応募事案フォローアップ票

法人名	独立行政法人科学技術振興機構	
案件番号	129	
入札及び契約方式	参加者確認公募	
契約の件名及び数量	TogoProt(蛋白質関連DB統合検索)システムアプリケーション保守・運用等作業	
契約締結日	平成24年4月1日	
契約の相手方の商号又は名称等	三井情報(株)	
入札経緯及び結果	公示日	平成24年2月9日
	開札日・提案書締切日	平成24年2月29日
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	特定の物品・サービス等又は業者に限定するような過度の条件は付していない。
②業務等準備期間の十分な確保	○	業務準備期間、納期共に十分な期間を確保している。
③公告期間の見直し	○	入札期日の前日から起算して20日間以上確保している。
④公告周知方法の改善	○	参加者確認公募のため説明会は開催していないが、ホームページにて仕様書等を掲載するとともに質問書による質問を受け付けているため、説明会に代わる事前説明の機会が確保されていると考えられる。
⑤電子入札システムの導入	×	現在検討中(郵便による入札を認めているので、電子入札と同等の効果が得られている。現状では電子入札の普及率や対応業者の数、導入及び維持コストの点から時期尚早と判断。)
⑥業者等からの聴き取り	×	対応可能な者が他にいないと考えられるため、業者等からの聴き取りをしていない。
⑦競争参加資格の拡大	○	参加者確認公募につき、特段の資格制限は設けていない。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札改善の取組として現在対応可能な方策は全て実施している。		
契約監視委員会のコメント		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		

(注)1. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

一者応札・応募事案フォローアップ票

法人名	独立行政法人科学技術振興機構	
案件番号	131	
入札及び契約方式	参加者確認公募	
契約の件名及び数量	一塩基多型(SNP)情報データベースの運用(ゲノムマッピング情報機能)	
契約締結日	平成24年4月1日	
契約の相手方の商号又は名称等	(株)三菱総合研究所	
入札経緯及び結果	公示日	平成24年2月21日
	開札日・提案書締切日	平成24年3月12日
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	特定の物品・サービス等又は業者に限定するような過度の条件は付していない。
②業務等準備期間の十分な確保	○	業務準備期間、納期共に十分な期間を確保している。
③公告期間の見直し	○	入札期日の前日から起算して20日間以上確保している。
④公告周知方法の改善	○	参加者確認公募のため説明会は開催していないが、ホームページにて仕様書等を掲載するとともに質問書による質問を受け付けているため、説明会に代わる事前説明の機会が確保されていると考えられる。
⑤電子入札システムの導入	×	現在検討中(郵便による入札を認めているので、電子入札と同等の効果が得られている。現状では電子入札の普及率や対応業者の数、導入及び維持コストの点から時期尚早と判断。)
⑥業者等からの聴き取り	×	対応可能な者が他にいないと考えられるため、業者等からの聴き取りをしていない。
⑦競争参加資格の拡大	○	参加者確認公募につき、特段の資格制限は設けていない。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札改善の取組として現在対応可能な方策は全て実施している。		
契約監視委員会のコメント		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		

(注)1. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。



一者応札・応募事案フォローアップ票

法人名	独立行政法人科学技術振興機構	
案件番号	132	
入札及び契約方式	参加者確認公募	
契約の件名及び数量	一塩基多型(SNP)情報データベースの保守・運用(ゲノム情報関連を除く)	
契約締結日	平成24年4月1日	
契約の相手方の商号又は名称等	(株)インテック	
入札経緯及び結果	公示日	平成24年2月21日
	開札日・提案書締切日	平成24年3月12日
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	特定の物品・サービス等又は業者に限定するような過度の条件は付していない。
②業務等準備期間の十分な確保	○	業務準備期間、納期共に十分な期間を確保している。
③公告期間の見直し	○	入札期日の前日から起算して20日間以上確保している。
④公告周知方法の改善	○	参加者確認公募のため説明会は開催していないが、ホームページにて仕様書等を掲載するとともに質問書による質問を受け付けているため、説明会に代わる事前説明の機会が確保されていると考えられる。
⑤電子入札システムの導入	×	現在検討中(郵便による入札を認めているので、電子入札と同等の効果が得られている。現状では電子入札の普及率や対応業者の数、導入及び維持コストの点から時期尚早と判断。)
⑥業者等からの聴き取り	×	対応可能な者が他にいないと考えられるため、業者等からの聴き取りをしていない。
⑦競争参加資格の拡大	○	参加者確認公募につき、特段の資格制限は設けていない。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札改善の取組として現在対応可能な方策は全て実施している。		
契約監視委員会のコメント		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		

(注)1. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

一者応札・応募事案フォローアップ票

法人名	独立行政法人科学技術振興機構	
案件番号	133	
入札及び契約方式	参加者確認公募	
契約の件名及び数量	生命科学系データベースアーカイブにおけるTogoDBのアプリケーション保守・運用作業	
契約締結日	平成24年4月1日	
契約の相手方の商号又は名称等	(株)情報数理ハイ	
入札経緯及び結果	公示日	平成24年2月9日
	開札日・提案書締切日	平成24年2月29日
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	特定の物品・サービス等又は業者に限定するような過度の条件は付していない。
②業務等準備期間の十分な確保	○	業務準備期間、納期共に十分な期間を確保している。
③公告期間の見直し	○	入札期日の前日から起算して20日間以上確保している。
④公告周知方法の改善	○	参加者確認公募のため説明会は開催していないが、ホームページにて仕様書等を掲載するとともに質問書による質問を受け付けているため、説明会に代わる事前説明の機会が確保されていると考えられる。
⑤電子入札システムの導入	×	現在検討中(郵便による入札を認めているので、電子入札と同等の効果が得られている。現状では電子入札の普及率や対応業者の数、導入及び維持コストの点から時期尚早と判断。)
⑥業者等からの聴き取り	×	対応可能な者が他にいないと考えられるため、業者等からの聴き取りをしていない。
⑦競争参加資格の拡大	○	参加者確認公募につき、特段の資格制限は設けていない。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札改善の取組として現在対応可能な方策は全て実施している。		
契約監視委員会のコメント		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		

(注)1. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

一者応札・応募事案フォローアップ票

法人名	独立行政法人科学技術振興機構	
案件番号	134	
入札及び契約方式	一般競争入札	
契約の件名及び数量	セキュリティ監視サービス(IPS&WAF)	
契約締結日	平成24年4月1日	
契約の相手方の商号又は名称等	(株)ラック	
入札経緯及び結果	公示日	平成24年1月27日
	開札日・提案書締切日	平成24年3月7日
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	特定の物品・サービス等又は業者に限定するような過度の条件は付していない。
②業務等準備期間の十分な確保	○	業務準備期間、納期共に十分な期間を確保している。
③公告期間の見直し	○	入札期日の前日から起算して20日間以上確保している。
④公告周知方法の改善	○	入札説明会は開催していないが、ホームページにて仕様書等を掲載するとともに質問書による質問を受け付けているため、説明会に代わる事前説明の機会が確保されていると考えられる。
⑤電子入札システムの導入	×	現在検討中(郵便による入札を認めているので、電子入札と同等の効果が得られている。現状では電子入札の普及率や対応業者の数、導入及び維持コストの点から時期尚早と判断。)
⑥業者等からの聴き取り	×	対応可能な者が他に見当たらないため、業者等からの聴き取りはできない。
⑦競争参加資格の拡大	○	予定価格に対応する格付等級のほか、当該等級の2級上位及び2級下位の参加等級まで拡大している。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札改善の取組として現在対応可能な方策は全て実施している。		
契約監視委員会のコメント		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		

(注)1. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

**一者応札・応募事案フォローアップ票**

法人名	独立行政法人科学技術振興機構	
案件番号	136	
入札及び契約方式	参加者確認公募	
契約の件名及び数量	2012年度 生命科学系データベースアーカイブ運用支援作業	
契約締結日	平成24年4月1日	
契約の相手方の商号又は名称等	(株)日立ソリューションズ	
入札経緯及び結果	公示日	平成24年2月3日
	開札日・提案書締切日	平成24年2月23日
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	特定の物品・サービス等又は業者に限定するような過度の条件は付していない。
②業務等準備期間の十分な確保	○	業務準備期間、納期共に十分な期間を確保している。
③公告期間の見直し	○	入札期日の前日から起算して20日間以上確保している。
④公告周知方法の改善	○	参加者確認公募のため説明会は開催していないが、ホームページにて仕様書等を掲載するとともに質問書による質問を受け付けているため、説明会に代わる事前説明の機会が確保されていると考えられる。
⑤電子入札システムの導入	×	現在検討中(郵便による入札を認めているので、電子入札と同等の効果が得られている。現状では電子入札の普及率や対応業者の数、導入及び維持コストの点から時期尚早と判断。)
⑥業者等からの聴き取り	×	対応可能な者が他にいないと考えられるため、業者等からの聴き取りをしていない。
⑦競争参加資格の拡大	○	参加者確認公募につき、特段の資格制限は設けていない。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札改善の取組として現在対応可能な方策は全て実施している。		
契約監視委員会のコメント		
<p align="center">.....</p> (法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		

(注)1. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

一者応札・応募事案フォローアップ票

法人名	独立行政法人科学技術振興機構	
案件番号	137	
入札及び契約方式	不落随契	
契約の件名及び数量	NBDCサーバシステム向けデータセンター	
契約締結日	平成24年4月1日	
契約の相手方の商号又は名称等	(株)日立製作所	
入札経緯及び結果	公示日	平成24年2月13日
	開札日・提案書締切日	平成24年3月6日
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	特定の物品・サービス等又は業者に限定するような過度の条件は付していない。
②業務等準備期間の十分な確保	○	業務準備期間、納期共に十分な期間を確保している。
③公告期間の見直し	○	入札期日の前日から起算して10営業日以上確保している。(再度公告をしたため、さらに5日以上確保)
④公告周知方法の改善	○	入札説明会は開催していないが、ホームページにて仕様書等を掲載するとともに質問書による質問を受け付けているため、説明会に代わる事前説明の機会が確保されていると考えられる。
⑤電子入札システムの導入	×	現在検討中(郵便による入札を認めているので、電子入札と同等の効果が得られている。現状では電子入札の普及率や対応業者の数、導入及び維持コストの点から時期尚早と判断。)
⑥業者等からの聴き取り	×	対応可能な者が他に見当たらないため、業者等からの聴き取りはできない。
⑦競争参加資格の拡大	○	予定価格に対応する格付等級のほか、当該等級の2級上位及び2級下位の参加等級まで拡大している。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札改善の取組として現在対応可能な方策は全て実施している。		
契約監視委員会のコメント		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		

(注)1. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

一者応札・応募事案フォローアップ票

法人名	独立行政法人科学技術振興機構	
案件番号	138	
入札及び契約方式	一般競争入札	
契約の件名及び数量	多型情報データベース公開用サーバの保守	
契約締結日	平成24年4月1日	
契約の相手方の商号又は名称等	(株)日立製作所	
入札経緯及び結果	公示日	平成24年2月13日
	開札日・提案書締切日	平成24年3月6日
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	特定の物品・サービス等又は業者に限定するような過度の条件は付していない。
②業務等準備期間の十分な確保	○	業務準備期間、納期共に十分な期間を確保している。
③公告期間の見直し	○	入札期日の前日から起算して10営業日以上確保している。
④公告周知方法の改善	○	入札説明会は開催していないが、ホームページにて仕様書等を掲載するとともに質問書による質問を受け付けているため、説明会に代わる事前説明の機会が確保されていると考えられる。
⑤電子入札システムの導入	×	現在検討中(郵便による入札を認めているので、電子入札と同等の効果が得られている。現状では電子入札の普及率や対応業者の数、導入及び維持コストの点から時期尚早と判断。)
⑥業者等からの聴き取り	×	対応可能な者が他に見当たらないため、業者等からの聴き取りはできない。
⑦競争参加資格の拡大	○	参加者数が見込めなかったため、全等級に拡大している。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札改善の取組として現在対応可能な方策は全て実施している。		
契約監視委員会のコメント		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		

(注)1. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

一者応札・応募事案フォローアップ票

法人名	独立行政法人科学技術振興機構	
案件番号	139	
入札及び契約方式	一般競争入札	
契約の件名及び数量	SNPサーバ運用	
契約締結日	平成24年4月1日	
契約の相手方の商号又は名称等	(株)日立製作所	
入札経緯及び結果	公示日	平成24年1月27日
	開札日・提案書締切日	平成24年3月7日
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	特定の物品・サービス等又は業者に限定するような過度の条件は付していない。
②業務等準備期間の十分な確保	○	業務準備期間、納期共に十分な期間を確保している。
③公告期間の見直し	○	入札期日の前日から起算して20日間以上確保している。
④公告周知方法の改善	○	入札説明会は開催していないが、ホームページにて仕様書等を掲載するとともに質問書による質問を受け付けているため、説明会に代わる事前説明の機会が確保されていると考えられる。
⑤電子入札システムの導入	×	現在検討中(郵便による入札を認めているので、電子入札と同等の効果が得られている。現状では電子入札の普及率や対応業者の数、導入及び維持コストの点から時期尚早と判断。)
⑥業者等からの聴き取り	×	対応可能な者が他に見当たらないため、業者等からの聴き取りはできない。
⑦競争参加資格の拡大	○	予定価格に対応する格付等級のほか、当該等級の2級上位及び2級下位の参加等級まで拡大している。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札改善の取組として現在対応可能な方策は全て実施している。		
契約監視委員会のコメント		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		

(注)1. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

一者応札・応募事案フォローアップ票

法人名	独立行政法人科学技術振興機構	
案件番号	143	
入札及び契約方式	一般競争入札	
契約の件名及び数量	カー複合機保守	
契約締結日	平成24年4月1日	
契約の相手方の商号又は名称等	キャンマーケティングジャパン(株)	
入札経緯及び結果	公示日	平成24年3月21日
	開札日・提案書締切日	平成24年3月28日
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	特定の物品・サービス等又は業者に限定するような過度の条件は付していない。
②業務等準備期間の十分な確保	○	業務準備期間、納期共に十分な期間を確保している。
③公告期間の見直し	○	入札期日の前日から起算して10営業日以上確保している。(再度公告をしたため、さらに5日以上確保)
④公告周知方法の改善	○	入札説明会は開催していないが、ホームページにて仕様書等を掲載するとともに質問書による質問を受け付けているため、説明会に代わる事前説明の機会が確保されていると考えられる。
⑤電子入札システムの導入	×	現在検討中(郵便による入札を認めているので、電子入札と同等の効果が得られている。現状では電子入札の普及率や対応業者の数、導入及び維持コストの点から時期尚早と判断。)
⑥業者等からの聴き取り	×	対応可能な者が他に見当たらないため、業者等からの聴き取りはできない。
⑦競争参加資格の拡大	○	参加者数が見込めなかったため、全等級に拡大している。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札改善の取組として現在対応可能な方策は全て実施している。		
契約監視委員会のコメント		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		

(注)1. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。



一者応札・応募事案フォローアップ票

法人名	独立行政法人科学技術振興機構	
案件番号	144	
入札及び契約方式	一般競争入札	
契約の件名及び数量	CRDS カラー複合機保守契約 C650	
契約締結日	平成24年4月1日	
契約の相手方の商号又は名称等	コニカミルタビジネスソリューションズ(株)	
入札経緯及び結果	公示日	平成24年3月8日
	開札日・提案書締切日	平成24年3月23日
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	特定の物品・サービス等又は業者に限定するような過度の条件は付していない。
②業務等準備期間の十分な確保	○	業務準備期間、納期共に十分な期間を確保している。
③公告期間の見直し	○	入札期日の前日から起算して10営業日以上確保している。
④公告周知方法の改善	○	入札説明会は開催していないが、ホームページにて仕様書等を掲載するとともに質問書による質問を受け付けているため、説明会に代わる事前説明の機会が確保されていると考えられる。
⑤電子入札システムの導入	×	現在検討中(郵便による入札を認めているので、電子入札と同等の効果が得られている。現状では電子入札の普及率や対応業者の数、導入及び維持コストの点から時期尚早と判断。)
⑥業者等からの聴き取り	×	対応可能な者が他に見当たらないため、業者等からの聴き取りはできない。
⑦競争参加資格の拡大	○	予定価格に対応する格付等級のほか、当該等級の2級上位及び2級下位の参加等級まで拡大している。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札改善の取組として現在対応可能な方策は全て実施している。		
契約監視委員会のコメント		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		

(注)1. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

一者応札・応募事案フォローアップ票

法人名	独立行政法人科学技術振興機構	
案件番号	145	
入札及び契約方式	一般競争入札	
契約の件名及び数量	CRDS カラー複合機保守契約 C550	
契約締結日	平成24年4月1日	
契約の相手方の商号又は名称等	コニカミルタビジネスソリューションズ(株)	
入札経緯及び結果	公示日	平成24年3月8日
	開札日・提案書締切日	平成24年3月23日
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	特定の物品・サービス等又は業者に限定するような過度の条件は付していない。
②業務等準備期間の十分な確保	○	業務準備期間、納期共に十分な期間を確保している。
③公告期間の見直し	○	入札期日の前日から起算して10営業日以上確保している。
④公告周知方法の改善	○	入札説明会は開催していないが、ホームページにて仕様書等を掲載するとともに質問書による質問を受け付けているため、説明会に代わる事前説明の機会が確保されていると考えられる。
⑤電子入札システムの導入	×	現在検討中(郵便による入札を認めているので、電子入札と同等の効果が得られている。現状では電子入札の普及率や対応業者の数、導入及び維持コストの点から時期尚早と判断。)
⑥業者等からの聴き取り	×	対応可能な者が他に見当たらないため、業者等からの聴き取りはできない。
⑦競争参加資格の拡大	○	予定価格に対応する格付等級のほか、当該等級の2級上位及び2級下位の参加等級まで拡大している。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札改善の取組として現在対応可能な方策は全て実施している。		
契約監視委員会のコメント		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		

(注)1. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

一者応札・応募事案フォローアップ票

法人名	独立行政法人科学技術振興機構	
案件番号	146	
入札及び契約方式	参加者確認公募	
契約の件名及び数量	中国の科学技術動向に関する日本語記事作成及び「中国の地域情報」コンテンツの提供	
契約締結日	平成24年4月1日	
契約の相手方の商号又は名称等	人民網日本(株)	
入札経緯及び結果	公示日	平成24年2月8日
	開札日・提案書締切日	平成24年2月28日
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	特定の物品・サービス等又は業者に限定するような過度の条件は付していない。
②業務等準備期間の十分な確保	○	業務準備期間、納期共に十分な期間を確保している。
③公告期間の見直し	○	入札期日の前日から起算して20日間以上確保している。
④公告周知方法の改善	○	参加者確認公募のため説明会は開催していないが、ホームページにて仕様書等を掲載するとともに質問書による質問を受け付けているため、説明会に代わる事前説明の機会が確保されていると考えられる。
⑤電子入札システムの導入	×	現在検討中(郵便による入札を認めているので、電子入札と同等の効果が得られている。現状では電子入札の普及率や対応業者の数、導入及び維持コストの点から時期尚早と判断。)
⑥業者等からの聴き取り	×	対応可能な者が他にいないと考えられるため、業者等からの聴き取りをしていない。
⑦競争参加資格の拡大	○	参加者確認公募につき、特段の資格制限は設けていない。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札改善の取組として現在対応可能な方策は全て実施している。		
契約監視委員会のコメント		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		

(注)1. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

一者応札・応募事案フォローアップ票

法人名	独立行政法人科学技術振興機構	
案件番号	147	
入札及び契約方式	参加者確認公募	
契約の件名及び数量	複合機保守契約(再リース)	
契約締結日	平成24年7月19日	
契約の相手方の商号又は名称等	富士ゼロックス(株)	
入札経緯及び結果	公示日	平成24年6月25日
	開札日・提案書締切日	平成24年7月17日
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	特定の物品・サービス等又は業者に限定するような過度の条件は付していない。
②業務等準備期間の十分な確保	○	業務準備期間、納期共に十分な期間を確保している。
③公告期間の見直し	○	入札期日の前日から起算して20日間以上確保している。
④公告周知方法の改善	○	参加者確認公募のため説明会は開催していないが、ホームページにて仕様書等を掲載するとともに質問書による質問を受け付けているため、説明会に代わる事前説明の機会が確保されていると考えられる。
⑤電子入札システムの導入	×	現在検討中(郵便による入札を認めているので、電子入札と同等の効果が得られている。現状では電子入札の普及率や対応業者の数、導入及び維持コストの点から時期尚早と判断。)
⑥業者等からの聴き取り	×	対応可能な者が他にいないと考えられるため、業者等からの聴き取りをしていない。
⑦競争参加資格の拡大	○	参加者確認公募につき、特段の資格制限は設けていない。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札改善の取組として現在対応可能な方策は全て実施している。		
契約監視委員会のコメント		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		

(注)1. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

一者応札・応募事案フォローアップ票

法人名	独立行政法人科学技術振興機構	
案件番号	149	
入札及び契約方式	一般競争入札	
契約の件名及び数量	平成24年度 高速カラー複合機(DocuCentreIII C6500CPS) 保守	
契約締結日	平成24年4月1日	
契約の相手方の商号又は名称等	富士ゼロックス(株)	
入札経緯及び結果	公示日	平成24年3月8日
	開札日・提案書締切日	平成24年3月23日
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	特定の物品・サービス等又は業者に限定するような過度の条件は付していない。
②業務等準備期間の十分な確保	○	業務準備期間、納期共に十分な期間を確保している。
③公告期間の見直し	○	入札期日の前日から起算して10営業日以上確保している。
④公告周知方法の改善	○	入札説明会は開催していないが、ホームページにて仕様書等を掲載するとともに質問書による質問を受け付けているため、説明会に代わる事前説明の機会が確保されていると考えられる。
⑤電子入札システムの導入	×	現在検討中(郵便による入札を認めているので、電子入札と同等の効果が得られている。現状では電子入札の普及率や対応業者の数、導入及び維持コストの点から時期尚早と判断。)
⑥業者等からの聴き取り	×	対応可能な者が他に見当たらないため、業者等からの聴き取りはできない。
⑦競争参加資格の拡大	○	予定価格に対応する格付等級のほか、当該等級の1級上位及び1級下位の参加等級を加えている。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札改善の取組として現在対応可能な方策は全て実施している。		
契約監視委員会のコメント		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		

(注)1. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

一者応札・応募事案フォローアップ票

法人名	独立行政法人科学技術振興機構	
案件番号	150	
入札及び契約方式	一般競争入札	
契約の件名及び数量	外国人研究者宿舎管理運営	
契約締結日	平成24年4月1日	
契約の相手方の商号又は名称等	(社)科学技術国際交流センター	
入札経緯及び結果	公示日	平成23年12月2日
	開札日・提案書締切日	平成24年2月20日
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	特定の物品・サービス等又は業者に限定するような過度の条件は付していない。
②業務等準備期間の十分な確保	○	業務準備期間、納期共に十分な期間を確保している。
③公告期間の見直し	○	入札期日の前日から起算して50日間以上確保している。
④公告周知方法の改善	○	入札説明会には複数の業者が参加している。
⑤電子入札システムの導入	×	現在検討中(郵便による入札を認めているので、電子入札と同等の効果が得られている。現状では電子入札の普及率や対応業者の数、導入及び維持コストの点から時期尚早と判断。)
⑥業者等からの聴き取り	×	対応可能な者が他に見当たらないため、業者等からの聴き取りはできない。
⑦競争参加資格の拡大	○	予定価格に対応する格付等級のほか、当該等級の2級上位及び2級下位の参加等級まで拡大している。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札改善の取組として現在対応可能な方策は全て実施している。		
契約監視委員会のコメント		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		

(注)1. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

一者応札・応募事案フォローアップ票

法人名	独立行政法人科学技術振興機構	
案件番号	151	
入札及び契約方式	参加者確認公募	
契約の件名及び数量	平成24年度「Friends of SATREPS」システム運用保守	
契約締結日	平成24年4月1日	
契約の相手方の商号又は名称等	エヌ・ティ・ティ・ラーニングシステムズ(株)	
入札経緯及び結果	公示日	平成24年1月10日
	開札日・提案書締切日	平成24年1月31日
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	特定の物品・サービス等又は業者に限定するような過度の条件は付していない。
②業務等準備期間の十分な確保	○	業務準備期間、納期共に十分な期間を確保している。
③公告期間の見直し	○	入札期日の前日から起算して20日間以上確保している。
④公告周知方法の改善	○	参加者確認公募のため説明会は開催していないが、ホームページにて仕様書等を掲載するとともに質問書による質問を受け付けているため、説明会に代わる事前説明の機会が確保されていると考えられる。
⑤電子入札システムの導入	×	現在検討中(郵便による入札を認めているので、電子入札と同等の効果が得られている。現状では電子入札の普及率や対応業者の数、導入及び維持コストの点から時期尚早と判断。)
⑥業者等からの聴き取り	×	対応可能な者が他にいないと考えられるため、業者等からの聴き取りをしていない。
⑦競争参加資格の拡大	○	参加者確認公募につき、特段の資格制限は設けていない。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札改善の取組として現在対応可能な方策は全て実施している。		
契約監視委員会のコメント		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		

(注)1. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

一者応札・応募事案フォローアップ票

法人名	独立行政法人科学技術振興機構	
案件番号	154	
入札及び契約方式	企画競争	
契約の件名及び数量	サイエンスキャンプ実施に伴う本部事務局業務	
契約締結日	平成24年4月10日	
契約の相手方の商号又は名称等	(財)日本科学技術振興財団	
入札経緯及び結果	公示日	平成24年3月15日
	開札日・提案書締切日	平成24年4月4日
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	特定の物品・サービス等又は業者に限定するような過度の条件は付していない。
②業務等準備期間の十分な確保	○	業務準備期間、納期共に十分な期間を確保している。
③公告期間の見直し	○	入札期日の前日から起算して20日間以上確保している。
④公告周知方法の改善	○	説明会には複数の業者が参加している。
⑤電子入札システムの導入	×	現在検討中(郵便による入札を認めているので、電子入札と同等の効果が得られている。現状では電子入札の普及率や対応業者の数、導入及び維持コストの点から時期尚早と判断。)
⑥業者等からの聴き取り	○	入札説明会に参加したものの、入札には参加しなかった業者から理由等をヒアリングした。
⑦競争参加資格の拡大	○	予定価格に対応する格付等級のほか、当該等級の2級上位及び2級下位の参加等級まで拡大している。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札改善の取組として現在対応可能な方策は全て実施している。		
契約監視委員会のコメント		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		

(注)1. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。



一者応札・応募事案フォローアップ票

法人名	独立行政法人科学技術振興機構	
案件番号	157	
入札及び契約方式	企画競争	
契約の件名及び数量	第2回科学の甲子園全国大会等における競技問題等に係るコンサルタント業務一式	
契約締結日	平成24年8月1日	
契約の相手方の商号又は名称等	(株)学研教育出版	
入札経緯及び結果	公示日	平成24年7月6日
	開札日・提案書締切日	平成24年7月26日
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	特定の物品・サービス等又は業者に限定するような過度の条件は付していない。
②業務等準備期間の十分な確保	○	業務準備期間、納期共に十分な期間を確保している。
③公告期間の見直し	○	入札期日の前日から起算して20日間以上確保している。
④公告周知方法の改善	○	説明会は開催していないが、ホームページにて仕様書等を掲載するとともに質問書による質問を受け付けているため、説明会に代わる事前説明の機会が確保されていると考えられる。
⑤電子入札システムの導入	×	現在検討中(郵便による入札を認めているので、電子入札と同等の効果が得られている。現状では電子入札の普及率や対応業者の数、導入及び維持コストの点から時期尚早と判断。)
⑥業者等からの聴き取り	×	対応可能な者が他に見当たらないため、業者等からの聴き取りはできない。
⑦競争参加資格の拡大	○	予定価格に対応する格付等級のほか、当該等級の1級上位及び1級下位の参加等級を加えている。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札改善の取組として現在対応可能な方策は全て実施している。		
契約監視委員会のコメント		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		

(注)1. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

一者応札・応募事案フォローアップ票

法人名	独立行政法人科学技術振興機構	
案件番号	161	
入札及び契約方式	一般競争入札	
契約の件名及び数量	カラー複合機の保守及び消耗品供給に関する単価契約	
契約締結日	平成24年4月1日	
契約の相手方の商号又は名称等	富士ゼロックス(株)	
入札経緯及び結果	公示日	平成24年3月8日
	開札日・提案書締切日	平成24年3月23日
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	特定の物品・サービス等又は業者に限定するような過度の条件は付していない。
②業務等準備期間の十分な確保	○	業務準備期間、納期共に十分な期間を確保している。
③公告期間の見直し	○	入札期日の前日から起算して10営業日以上確保している。
④公告周知方法の改善	○	入札説明会は開催していないが、ホームページにて仕様書等を掲載するとともに質問書による質問を受け付けているため、説明会に代わる事前説明の機会が確保されていると考えられる。
⑤電子入札システムの導入	×	現在検討中(郵便による入札を認めているので、電子入札と同等の効果が得られている。現状では電子入札の普及率や対応業者の数、導入及び維持コストの点から時期尚早と判断。)
⑥業者等からの聴き取り	×	対応可能な者が他に見当たらないため、業者等からの聴き取りはできない。
⑦競争参加資格の拡大	○	予定価格に対応する格付等級のほか、当該等級の1級上位及び1級下位の参加等級を加えている。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札改善の取組として現在対応可能な方策は全て実施している。		
契約監視委員会のコメント		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		

(注)1. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

一者応札・応募事案フォローアップ票

法人名	独立行政法人科学技術振興機構	
案件番号	163	
入札及び契約方式	参加者確認公募	
契約の件名及び数量	日本科学未来館公式ウェブサイト更新管理システム運用保守及び動作環境機器の管理保守	
契約締結日	平成24年4月1日	
契約の相手方の商号又は名称等	(株)スカイーク	
入札経緯及び結果	公示日	平成24年1月13日
	開札日・提案書締切日	平成24年2月2日
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	特定の物品・サービス等又は業者に限定するような過度の条件は付していない。
②業務等準備期間の十分な確保	○	業務準備期間、納期共に十分な期間を確保している。
③公告期間の見直し	○	入札期日の前日から起算して20日間以上確保している。
④公告周知方法の改善	○	参加者確認公募のため説明会は開催していないが、ホームページにて仕様書等を掲載するとともに質問書による質問を受け付けているため、説明会に代わる事前説明の機会が確保されていると考えられる。
⑤電子入札システムの導入	×	現在検討中(郵便による入札を認めているので、電子入札と同等の効果が得られている。現状では電子入札の普及率や対応業者の数、導入及び維持コストの点から時期尚早と判断。)
⑥業者等からの聴き取り	×	対応可能な者が他にいないと考えられるため、業者等からの聴き取りをしていない。
⑦競争参加資格の拡大	○	参加者確認公募につき、特段の資格制限は設けていない。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札改善の取組として現在対応可能な方策は全て実施している。		
契約監視委員会のコメント		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		

(注)1. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

一者応札・応募事案フォローアップ票

法人名	独立行政法人科学技術振興機構	
案件番号	164	
入札及び契約方式	参加者確認公募	
契約の件名及び数量	アナログ映像伝送サービス回線	
契約締結日	平成24年4月1日	
契約の相手方の商号又は名称等	KDDI(株)	
入札経緯及び結果	公示日	平成24年1月24日
	開札日・提案書締切日	平成24年2月13日
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	特定の物品・サービス等又は業者に限定するような過度の条件は付していない。
②業務等準備期間の十分な確保	○	業務準備期間、納期共に十分な期間を確保している。
③公告期間の見直し	○	入札期日の前日から起算して20日間以上確保している。
④公告周知方法の改善	○	参加者確認公募のため説明会は開催していないが、ホームページにて仕様書等を掲載するとともに質問書による質問を受け付けているため、説明会に代わる事前説明の機会が確保されていると考えられる。
⑤電子入札システムの導入	×	現在検討中(郵便による入札を認めているので、電子入札と同等の効果が得られている。現状では電子入札の普及率や対応業者の数、導入及び維持コストの点から時期尚早と判断。)
⑥業者等からの聴き取り	×	対応可能な者が他にいないと考えられるため、業者等からの聴き取りをしていない。
⑦競争参加資格の拡大	○	参加者確認公募につき、特段の資格制限は設けていない。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札改善の取組として現在対応可能な方策は全て実施している。		
契約監視委員会のコメント		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		

(注)1. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

一者応札・応募事案フォローアップ票

法人名	独立行政法人科学技術振興機構	
案件番号	165	
入札及び契約方式	参加者確認公募	
契約の件名及び数量	日本科学未来館 基幹ネットワークシステム保守	
契約締結日	平成24年4月1日	
契約の相手方の商号又は名称等	(株)エヌ・ティ・ティ・コム	
入札経緯及び結果	公示日	平成24年1月27日
	開札日・提案書締切日	平成24年2月16日
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	特定の物品・サービス等又は業者に限定するような過度の条件は付していない。
②業務等準備期間の十分な確保	○	業務準備期間、納期共に十分な期間を確保している。
③公告期間の見直し	○	入札期日の前日から起算して20日間以上確保している。
④公告周知方法の改善	○	参加者確認公募のため説明会は開催していないが、ホームページにて仕様書等を掲載するとともに質問書による質問を受け付けているため、説明会に代わる事前説明の機会が確保されていると考えられる。
⑤電子入札システムの導入	×	現在検討中(郵便による入札を認めているので、電子入札と同等の効果が得られている。現状では電子入札の普及率や対応業者の数、導入及び維持コストの点から時期尚早と判断。)
⑥業者等からの聴き取り	×	対応可能な者が他にいないと考えられるため、業者等からの聴き取りをしていない。
⑦競争参加資格の拡大	○	参加者確認公募につき、特段の資格制限は設けていない。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札改善の取組として現在対応可能な方策は全て実施している。		
契約監視委員会のコメント		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		

(注)1. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

一者応札・応募事案フォローアップ票

法人名	独立行政法人科学技術振興機構	
案件番号	166	
入札及び契約方式	一般競争入札	
契約の件名及び数量	広報活動の掲載記事クリッピング業務、広告費換算業務	
契約締結日	平成24年4月1日	
契約の相手方の商号又は名称等	(株)ジャパン通信社	
入札経緯及び結果	公示日	平成24年2月17日
	開札日・提案書締切日	平成24年3月26日
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	特定の物品・サービス等又は業者に限定するような過度の条件は付していない。
②業務等準備期間の十分な確保	○	業務準備期間、納期共に十分な期間を確保している。
③公告期間の見直し	○	入札期日の前日から起算して10営業日以上確保している。
④公告周知方法の改善	○	入札説明会は開催していないが、ホームページにて仕様書等を掲載するとともに質問書による質問を受け付けているため、説明会に代わる事前説明の機会が確保されていると考えられる。
⑤電子入札システムの導入	×	現在検討中(郵便による入札を認めているので、電子入札と同等の効果が得られている。現状では電子入札の普及率や対応業者の数、導入及び維持コストの点から時期尚早と判断。)
⑥業者等からの聴き取り	×	対応可能な者が他に見当たらないため、業者等からの聴き取りはできない。
⑦競争参加資格の拡大	○	予定価格に対応する格付等級のほか、当該等級の2級上位及び2級下位の参加等級まで拡大している。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札改善の取組として現在対応可能な方策は全て実施している。		
契約監視委員会のコメント		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		

(注)1. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

一者応札・応募事案フォローアップ票

法人名	独立行政法人科学技術振興機構	
案件番号	167	
入札及び契約方式	参加者確認公募	
契約の件名及び数量	平成24年度 サインボード(船の科学館・テレコムセンター駅)年間掲出	
契約締結日	平成24年4月1日	
契約の相手方の商号又は名称等	(株)ジェイアール東日本企画	
入札経緯及び結果	公示日	平成23年11月18日
	開札日・提案書締切日	平成23年12月12日
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	特定の物品・サービス等又は業者に限定するような過度の条件は付していない。
②業務等準備期間の十分な確保	○	業務準備期間、納期共に十分な期間を確保している。
③公告期間の見直し	○	入札期日の前日から起算して20日間以上確保している。
④公告周知方法の改善	○	参加者確認公募のため説明会は開催していないが、ホームページにて仕様書等を掲載するとともに質問書による質問を受け付けているため、説明会に代わる事前説明の機会が確保されていると考えられる。
⑤電子入札システムの導入	×	現在検討中(郵便による入札を認めているので、電子入札と同等の効果が得られている。現状では電子入札の普及率や対応業者の数、導入及び維持コストの点から時期尚早と判断。)
⑥業者等からの聴き取り	×	対応可能な者が他にいないと考えられるため、業者等からの聴き取りをしていない。
⑦競争参加資格の拡大	○	参加者確認公募につき、特段の資格制限は設けていない。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札改善の取組として現在対応可能な方策は全て実施している。		
契約監視委員会のコメント		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		

(注)1. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

一者応札・応募事案フォローアップ票

法人名	独立行政法人科学技術振興機構	
案件番号	168	
入札及び契約方式	参加者確認公募	
契約の件名及び数量	平成24年度サインボード(ゆりかもめ新橋駅、りんかい線東京テレポート駅)年間掲出	
契約締結日	平成24年4月1日	
契約の相手方の商号又は名称等	(株)近宣	
入札経緯及び結果	公示日	平成23年12月7日
	開札日・提案書締切日	平成23年12月27日
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	特定の物品・サービス等又は業者に限定するような過度の条件は付していない。
②業務等準備期間の十分な確保	○	業務準備期間、納期共に十分な期間を確保している。
③公告期間の見直し	○	入札期日の前日から起算して20日間以上確保している。
④公告周知方法の改善	○	参加者確認公募のため説明会は開催していないが、ホームページにて仕様書等を掲載するとともに質問書による質問を受け付けているため、説明会に代わる事前説明の機会が確保されていると考えられる。
⑤電子入札システムの導入	×	現在検討中(郵便による入札を認めているので、電子入札と同等の効果が得られている。現状では電子入札の普及率や対応業者の数、導入及び維持コストの点から時期尚早と判断。)
⑥業者等からの聴き取り	×	対応可能な者が他にいないと考えられるため、業者等からの聴き取りをしていない。
⑦競争参加資格の拡大	○	参加者確認公募につき、特段の資格制限は設けていない。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札改善の取組として現在対応可能な方策は全て実施している。		
契約監視委員会のコメント		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		

(注)1. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。



一者応札・応募事案フォローアップ票

法人名	独立行政法人科学技術振興機構	
案件番号	169	
入札及び契約方式	参加者確認公募	
契約の件名及び数量	平成24年度 日本科学未来館発券システム保守業務	
契約締結日	平成24年4月1日	
契約の相手方の商号又は名称等	(株)エヌ・ティ・ティ・コム	
入札経緯及び結果	公示日	平成24年2月8日
	開札日・提案書締切日	平成24年2月28日
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	特定の物品・サービス等又は業者に限定するような過度の条件は付していない。
②業務等準備期間の十分な確保	○	業務準備期間、納期共に十分な期間を確保している。
③公告期間の見直し	○	入札期日の前日から起算して20日間以上確保している。
④公告周知方法の改善	○	参加者確認公募のため説明会は開催していないが、ホームページにて仕様書等を掲載するとともに質問書による質問を受け付けているため、説明会に代わる事前説明の機会が確保されていると考えられる。
⑤電子入札システムの導入	×	現在検討中(郵便による入札を認めているので、電子入札と同等の効果が得られている。現状では電子入札の普及率や対応業者の数、導入及び維持コストの点から時期尚早と判断。)
⑥業者等からの聴き取り	×	対応可能な者が他にいないと考えられるため、業者等からの聴き取りをしていない。
⑦競争参加資格の拡大	○	参加者確認公募につき、特段の資格制限は設けていない。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札改善の取組として現在対応可能な方策は全て実施している。		
契約監視委員会のコメント		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		

(注)1. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

一者応札・応募事案フォローアップ票

法人名	独立行政法人科学技術振興機構	
案件番号	170	
入札及び契約方式	参加者確認公募	
契約の件名及び数量	平成24年度 全天周超高精細3D映像システムAtmosの定期保守業務	
契約締結日	平成24年4月1日	
契約の相手方の商号又は名称等	(株)五藤光学研究所	
入札経緯及び結果	公示日	平成24年2月6日
	開札日・提案書締切日	平成24年2月27日
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	特定の物品・サービス等又は業者に限定するような過度の条件は付していない。
②業務等準備期間の十分な確保	○	業務準備期間、納期共に十分な期間を確保している。
③公告期間の見直し	○	入札期日の前日から起算して20日間以上確保している。
④公告周知方法の改善	○	参加者確認公募のため説明会は開催していないが、ホームページにて仕様書等を掲載するとともに質問書による質問を受け付けているため、説明会に代わる事前説明の機会が確保されていると考えられる。
⑤電子入札システムの導入	×	現在検討中(郵便による入札を認めているので、電子入札と同等の効果が得られている。現状では電子入札の普及率や対応業者の数、導入及び維持コストの点から時期尚早と判断。)
⑥業者等からの聴き取り	×	対応可能な者が他にいないと考えられるため、業者等からの聴き取りをしていない。
⑦競争参加資格の拡大	○	参加者確認公募につき、特段の資格制限は設けていない。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札改善の取組として現在対応可能な方策は全て実施している。		
契約監視委員会のコメント		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		

(注)1. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

一者応札・応募事案フォローアップ票

法人名	独立行政法人科学技術振興機構	
案件番号	171	
入札及び契約方式	参加者確認公募	
契約の件名及び数量	平成24年度日本科学未来館VRシアター定期点検整備及び機器単体保守業務	
契約締結日	平成24年4月1日	
契約の相手方の商号又は名称等	凸版印刷(株)	
入札経緯及び結果	公示日	平成24年2月6日
	開札日・提案書締切日	平成24年2月27日
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	特定の物品・サービス等又は業者に限定するような過度の条件は付していない。
②業務等準備期間の十分な確保	○	業務準備期間、納期共に十分な期間を確保している。
③公告期間の見直し	○	入札期日の前日から起算して20日間以上確保している。
④公告周知方法の改善	○	参加者確認公募のため説明会は開催していないが、ホームページにて仕様書等を掲載するとともに質問書による質問を受け付けているため、説明会に代わる事前説明の機会が確保されていると考えられる。
⑤電子入札システムの導入	×	現在検討中(郵便による入札を認めているので、電子入札と同等の効果が得られている。現状では電子入札の普及率や対応業者の数、導入及び維持コストの点から時期尚早と判断。)
⑥業者等からの聴き取り	×	対応可能な者が他にいないと考えられるため、業者等からの聴き取りをしていない。
⑦競争参加資格の拡大	○	参加者確認公募につき、特段の資格制限は設けていない。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札改善の取組として現在対応可能な方策は全て実施している。		
契約監視委員会のコメント		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		

(注)1. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

一者応札・応募事案フォローアップ票

法人名	独立行政法人科学技術振興機構	
案件番号	173	
入札及び契約方式	参加者確認公募	
契約の件名及び数量	日本科学未来館 構内電話交換機システム保守業務	
契約締結日	平成24年4月1日	
契約の相手方の商号又は名称等	沖ウインテック(株)	
入札経緯及び結果	公示日	平成24年1月19日
	開札日・提案書締切日	平成24年2月9日
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	特定の物品・サービス等又は業者に限定するような過度の条件は付していない。
②業務等準備期間の十分な確保	○	業務準備期間、納期共に十分な期間を確保している。
③公告期間の見直し	○	入札期日の前日から起算して20日間以上確保している。
④公告周知方法の改善	○	参加者確認公募のため説明会は開催していないが、ホームページにて仕様書等を掲載するとともに質問書による質問を受け付けているため、説明会に代わる事前説明の機会が確保されていると考えられる。
⑤電子入札システムの導入	×	現在検討中(郵便による入札を認めているので、電子入札と同等の効果が得られている。現状では電子入札の普及率や対応業者の数、導入及び維持コストの点から時期尚早と判断。)
⑥業者等からの聴き取り	×	対応可能な者が他にいないと考えられるため、業者等からの聴き取りをしていない。
⑦競争参加資格の拡大	○	参加者確認公募につき、特段の資格制限は設けていない。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札改善の取組として現在対応可能な方策は全て実施している。		
契約監視委員会のコメント		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		

(注)1. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

一者応札・応募事案フォローアップ票

法人名	独立行政法人科学技術振興機構	
案件番号	174	
入札及び契約方式	参加者確認公募	
契約の件名及び数量	平成24年度 Geo-Paletteデータセンター運用業務	
契約締結日	平成24年4月1日	
契約の相手方の商号又は名称等	(株)インターネットイニシアティブ	
入札経緯及び結果	公示日	平成24年2月10日
	開札日・提案書締切日	平成24年3月1日
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	特定の物品・サービス等又は業者に限定するような過度の条件は付していない。
②業務等準備期間の十分な確保	○	業務準備期間、納期共に十分な期間を確保している。
③公告期間の見直し	○	入札期日の前日から起算して20日間以上確保している。
④公告周知方法の改善	○	参加者確認公募のため説明会は開催していないが、ホームページにて仕様書等を掲載するとともに質問書による質問を受け付けているため、説明会に代わる事前説明の機会が確保されていると考えられる。
⑤電子入札システムの導入	×	現在検討中(郵便による入札を認めているので、電子入札と同等の効果が得られている。現状では電子入札の普及率や対応業者の数、導入及び維持コストの点から時期尚早と判断。)
⑥業者等からの聴き取り	×	対応可能な者が他にいないと考えられるため、業者等からの聴き取りをしていない。
⑦競争参加資格の拡大	○	参加者確認公募につき、特段の資格制限は設けていない。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札改善の取組として現在対応可能な方策は全て実施している。		
契約監視委員会のコメント		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		

(注)1. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

一者応札・応募事案フォローアップ票

法人名	独立行政法人科学技術振興機構	
案件番号	175	
入札及び契約方式	参加者確認公募	
契約の件名及び数量	平成24年度 Geo-Cosmos運用保守業務	
契約締結日	平成24年4月1日	
契約の相手方の商号又は名称等	(株)電通	
入札経緯及び結果	公示日	平成24年2月9日
	開札日・提案書締切日	平成24年2月29日
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	特定の物品・サービス等又は業者に限定するような過度の条件は付していない。
②業務等準備期間の十分な確保	○	業務準備期間、納期共に十分な期間を確保している。
③公告期間の見直し	○	入札期日の前日から起算して20日間以上確保している。
④公告周知方法の改善	○	参加者確認公募のため説明会は開催していないが、ホームページにて仕様書等を掲載するとともに質問書による質問を受け付けているため、説明会に代わる事前説明の機会が確保されていると考えられる。
⑤電子入札システムの導入	×	現在検討中(郵便による入札を認めているので、電子入札と同等の効果が得られている。現状では電子入札の普及率や対応業者の数、導入及び維持コストの点から時期尚早と判断。)
⑥業者等からの聴き取り	×	対応可能な者が他にいないと考えられるため、業者等からの聴き取りをしていない。
⑦競争参加資格の拡大	○	参加者確認公募につき、特段の資格制限は設けていない。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札改善の取組として現在対応可能な方策は全て実施している。		
契約監視委員会のコメント		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		

(注)1. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

一者応札・応募事案フォローアップ票

法人名	独立行政法人科学技術振興機構	
案件番号	176	
入札及び契約方式	一般競争入札	
契約の件名及び数量	平成24年度 広帯域ネットワーク回線接続サービス	
契約締結日	平成24年4月1日	
契約の相手方の商号又は名称等	丸紅アクセスソリューションズ(株)	
入札経緯及び結果	公示日	平成24年2月2日
	開札日・提案書締切日	平成24年2月29日
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	特定の物品・サービス等又は業者に限定するような過度の条件は付していない。
②業務等準備期間の十分な確保	○	業務準備期間、納期共に十分な期間を確保している。
③公告期間の見直し	○	入札期日の前日から起算して10営業日以上確保している。
④公告周知方法の改善	○	入札説明会は開催していないが、ホームページにて仕様書等を掲載するとともに質問書による質問を受け付けているため、説明会に代わる事前説明の機会が確保されていると考えられる。
⑤電子入札システムの導入	×	現在検討中(郵便による入札を認めているので、電子入札と同等の効果が得られている。現状では電子入札の普及率や対応業者の数、導入及び維持コストの点から時期尚早と判断。)
⑥業者等からの聴き取り	×	対応可能な者が他に見当たらないため、業者等からの聴き取りはできない。
⑦競争参加資格の拡大	○	予定価格に対応する格付等級のほか、当該等級の2級上位及び2級下位の参加等級まで拡大している。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札改善の取組として現在対応可能な方策は全て実施している。		
契約監視委員会のコメント		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		

(注)1. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

一者応札・応募事案フォローアップ票

法人名	独立行政法人科学技術振興機構	
案件番号	177	
入札及び契約方式	参加者確認公募	
契約の件名及び数量	高精細映像設備システム(4K・10G)定期点検保守・機器単体保守業務	
契約締結日	平成24年4月1日	
契約の相手方の商号又は名称等	ネットワークシステムズ(株)	
入札経緯及び結果	公示日	平成24年2月7日
	開札日・提案書締切日	平成24年2月27日
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	特定の物品・サービス等又は業者に限定するような過度の条件は付していない。
②業務等準備期間の十分な確保	○	業務準備期間、納期共に十分な期間を確保している。
③公告期間の見直し	○	入札期日の前日から起算して20日間以上確保している。
④公告周知方法の改善	○	参加者確認公募のため説明会は開催していないが、ホームページにて仕様書等を掲載するとともに質問書による質問を受け付けているため、説明会に代わる事前説明の機会が確保されていると考えられる。
⑤電子入札システムの導入	×	現在検討中(郵便による入札を認めているので、電子入札と同等の効果が得られている。現状では電子入札の普及率や対応業者の数、導入及び維持コストの点から時期尚早と判断。)
⑥業者等からの聴き取り	×	対応可能な者が他にいないと考えられるため、業者等からの聴き取りをしていない。
⑦競争参加資格の拡大	○	参加者確認公募につき、特段の資格制限は設けていない。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札改善の取組として現在対応可能な方策は全て実施している。		
契約監視委員会のコメント		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		

(注)1. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。



一者応札・応募事案フォローアップ票

法人名	独立行政法人科学技術振興機構	
案件番号	178	
入札及び契約方式	参加者確認公募	
契約の件名及び数量	企画展「世界の終わりのものがたり」巡回仕様制作・撤収業務	
契約締結日	平成24年4月2日	
契約の相手方の商号又は名称等	(株)乃村工藝社	
入札経緯及び結果	公示日	平成24年2月27日
	開札日・提案書締切日	平成24年3月19日
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	特定の物品・サービス等又は業者に限定するような過度の条件は付していない。
②業務等準備期間の十分な確保	○	業務準備期間、納期共に十分な期間を確保している。
③公告期間の見直し	○	入札期日の前日から起算して20日間以上確保している。
④公告周知方法の改善	○	参加者確認公募のため説明会は開催していないが、ホームページにて仕様書等を掲載するとともに質問書による質問を受け付けているため、説明会に代わる事前説明の機会が確保されていると考えられる。
⑤電子入札システムの導入	×	現在検討中(郵便による入札を認めているので、電子入札と同等の効果が得られている。現状では電子入札の普及率や対応業者の数、導入及び維持コストの点から時期尚早と判断。)
⑥業者等からの聴き取り	×	対応可能な者が他にいないと考えられるため、業者等からの聴き取りをしていない。
⑦競争参加資格の拡大	○	参加者確認公募につき、特段の資格制限は設けていない。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札改善の取組として現在対応可能な方策は全て実施している。		
契約監視委員会のコメント		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		

(注)1. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

一者応札・応募事案フォローアップ票

法人名	独立行政法人科学技術振興機構	
案件番号	180	
入札及び契約方式	一般競争入札	
契約の件名及び数量	複合機保守	
契約締結日	平成24年4月1日	
契約の相手方の商号又は名称等	富士ゼロックス(株)	
入札経緯及び結果	公示日	平成24年3月1日
	開札日・提案書締切日	平成24年3月23日
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	特定の物品・サービス等又は業者に限定するような過度の条件は付していない。
②業務等準備期間の十分な確保	○	業務準備期間、納期共に十分な期間を確保している。
③公告期間の見直し	○	入札期日の前日から起算して10営業日以上確保している。
④公告周知方法の改善	○	入札説明会は開催していないが、ホームページにて仕様書等を掲載するとともに質問書による質問を受け付けているため、説明会に代わる事前説明の機会が確保されていると考えられる。
⑤電子入札システムの導入	×	現在検討中(郵便による入札を認めているので、電子入札と同等の効果が得られている。現状では電子入札の普及率や対応業者の数、導入及び維持コストの点から時期尚早と判断。)
⑥業者等からの聴き取り	×	対応可能な者が他に見当たらないため、業者等からの聴き取りはできない。
⑦競争参加資格の拡大	○	予定価格に対応する格付等級のほか、当該等級の2級上位及び2級下位の参加等級まで拡大している。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札改善の取組として現在対応可能な方策は全て実施している。		
契約監視委員会のコメント		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		

(注)1. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

一者応札・応募事案フォローアップ票

法人名	独立行政法人科学技術振興機構	
案件番号	184	
入札及び契約方式	一般競争入札	
契約の件名及び数量	日本科学未来館の施設賠償責任保険及び来館者傷害保険	
契約締結日	平成24年5月25日	
契約の相手方の商号又は名称等	(財)日本博物館協会	
入札経緯及び結果	公示日	平成24年5月9日
	開札日・提案書締切日	平成24年5月25日
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	特定の物品・サービス等又は業者に限定するような過度の条件は付していない。
②業務等準備期間の十分な確保	○	業務準備期間、納期共に十分な期間を確保している。
③公告期間の見直し	○	入札期日の前日から起算して10営業日以上確保している。
④公告周知方法の改善	○	入札説明会は開催していないが、ホームページにて仕様書等を掲載するとともに質問書による質問を受け付けているため、説明会に代わる事前説明の機会が確保されていると考えられる。
⑤電子入札システムの導入	×	現在検討中(郵便による入札を認めているので、電子入札と同等の効果が得られている。現状では電子入札の普及率や対応業者の数、導入及び維持コストの点から時期尚早と判断。)
⑥業者等からの聴き取り	×	対応可能な者が他に見当たらないため、業者等からの聴き取りはできない。
⑦競争参加資格の拡大	○	予定価格に対応する格付等級のほか、当該等級の2級上位及び2級下位の参加等級まで拡大している。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札改善の取組として現在対応可能な方策は全て実施している。		
契約監視委員会のコメント		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		

(注)1. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

一者応札・応募事案フォローアップ票

法人名	独立行政法人科学技術振興機構	
案件番号	186	
入札及び契約方式	参加者確認公募	
契約の件名及び数量	環境技術巡回展示に係わる撤収・設営作業(佐世保市少年科学館・もぐらんぴあ)	
契約締結日	平成24年8月1日	
契約の相手方の商号又は名称等	(株)丹青社	
入札経緯及び結果	公示日	平成24年6月26日
	開札日・提案書締切日	平成24年7月17日
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	特定の物品・サービス等又は業者に限定するような過度の条件は付していない。
②業務等準備期間の十分な確保	○	業務準備期間、納期共に十分な期間を確保している。
③公告期間の見直し	○	入札期日の前日から起算して20日間以上確保している。
④公告周知方法の改善	○	参加者確認公募のため説明会は開催していないが、ホームページにて仕様書等を掲載するとともに質問書による質問を受け付けているため、説明会に代わる事前説明の機会が確保されていると考えられる。
⑤電子入札システムの導入	×	現在検討中(郵便による入札を認めているので、電子入札と同等の効果が得られている。現状では電子入札の普及率や対応業者の数、導入及び維持コストの点から時期尚早と判断。)
⑥業者等からの聴き取り	×	対応可能な者が他にいないと考えられるため、業者等からの聴き取りをしていない。
⑦競争参加資格の拡大	○	参加者確認公募につき、特段の資格制限は設けていない。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札改善の取組として現在対応可能な方策は全て実施している。		
契約監視委員会のコメント		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		

(注)1. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

一者応札・応募事案フォローアップ票

法人名	独立行政法人科学技術振興機構	
案件番号	189	
入札及び契約方式	参加者確認公募	
契約の件名及び数量	平成24年度SciVerse Scopusの利用契約	
契約締結日	平成24年4月1日	
契約の相手方の商号又は名称等	エルゼビア・ビープイ	
入札経緯及び結果	公示日	平成24年1月30日
	開札日・提案書締切日	平成24年2月24日
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	特定の物品・サービス等又は業者に限定するような過度の条件は付していない。
②業務等準備期間の十分な確保	○	業務準備期間、納期共に十分な期間を確保している。
③公告期間の見直し	○	入札期日の前日から起算して20日間以上確保している。
④公告周知方法の改善	○	参加者確認公募のため説明会は開催していないが、ホームページにて仕様書等を掲載するとともに質問書による質問を受け付けているため、説明会に代わる事前説明の機会が確保されていると考えられる。
⑤電子入札システムの導入	×	現在検討中(郵便による入札を認めているので、電子入札と同等の効果が得られている。現状では電子入札の普及率や対応業者の数、導入及び維持コストの点から時期尚早と判断。)
⑥業者等からの聴き取り	×	対応可能な者が他にいないと考えられるため、業者等からの聴き取りをしていない。
⑦競争参加資格の拡大	○	参加者確認公募につき、特段の資格制限は設けていない。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札改善の取組として現在対応可能な方策は全て実施している。		
契約監視委員会のコメント		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		

(注)1. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

一者応札・応募事案フォローアップ票

法人名	独立行政法人科学技術振興機構	
案件番号	190	
入札及び契約方式	参加者確認公募	
契約の件名及び数量	平成24年度人事・給与システム運用支援及び導入機器保守	
契約締結日	平成24年4月1日	
契約の相手方の商号又は名称等	富士テレコム(株)	
入札経緯及び結果	公示日	平成24年2月21日
	開札日・提案書締切日	平成24年3月12日
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	特定の物品・サービス等又は業者に限定するような過度の条件は付していない。
②業務等準備期間の十分な確保	○	業務準備期間、納期共に十分な期間を確保している。
③公告期間の見直し	○	入札期日の前日から起算して20日間以上確保している。
④公告周知方法の改善	○	参加者確認公募のため説明会は開催していないが、ホームページにて仕様書等を掲載するとともに質問書による質問を受け付けているため、説明会に代わる事前説明の機会が確保されていると考えられる。
⑤電子入札システムの導入	×	現在検討中(郵便による入札を認めているので、電子入札と同等の効果が得られている。現状では電子入札の普及率や対応業者の数、導入及び維持コストの点から時期尚早と判断。)
⑥業者等からの聴き取り	×	対応可能な者が他にいないと考えられるため、業者等からの聴き取りをしていない。
⑦競争参加資格の拡大	○	参加者確認公募につき、特段の資格制限は設けていない。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札改善の取組として現在対応可能な方策は全て実施している。		
契約監視委員会のコメント		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		

(注)1. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

一者応札・応募事案フォローアップ票

法人名	独立行政法人科学技術振興機構	
案件番号	199	
入札及び契約方式	一般競争入札	
契約の件名及び数量	三次元生体構造解析電子顕微鏡システム保守	
契約締結日	平成24年4月1日	
契約の相手方の商号又は名称等	日本エフイー・アイ(株)	
入札経緯及び結果	公示日	平成24年3月8日
	開札日・提案書締切日	平成24年3月27日
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	特定の物品・サービス等又は業者に限定するような過度の条件は付していない。
②業務等準備期間の十分な確保	○	業務準備期間、納期共に十分な期間を確保している。
③公告期間の見直し	○	入札期日の前日から起算して10営業日以上確保している。
④公告周知方法の改善	○	入札説明会は開催していないが、ホームページにて仕様書等を掲載するとともに質問書による質問を受け付けているため、説明会に代わる事前説明の機会が確保されていると考えられる。
⑤電子入札システムの導入	×	現在検討中(郵便による入札を認めているので、電子入札と同等の効果が得られている。現状では電子入札の普及率や対応業者の数、導入及び維持コストの点から時期尚早と判断。)
⑥業者等からの聴き取り	×	対抗する製造(販売)業者が見当たらないため、業者等からの聴き取りはできない。
⑦競争参加資格の拡大	○	予定価格に対応する格付等級のほか、当該等級の2級上位及び2級下位の参加等級まで拡大している。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札改善の取組として現在対応可能な方策は全て実施している。		
契約監視委員会のコメント		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		

(注)1. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

一者応札・応募事案フォローアップ票

法人名	独立行政法人科学技術振興機構	
案件番号	200	
入札及び契約方式	一般競争入札	
契約の件名及び数量	超高速シーケンサーシステム保守	
契約締結日	平成24年4月1日	
契約の相手方の商号又は名称等	(株)バイオシス	
入札経緯及び結果	公示日	平成24年3月8日
	開札日・提案書締切日	平成24年3月27日
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	特定の物品・サービス等又は業者に限定するような過度の条件は付していない。
②業務等準備期間の十分な確保	○	業務準備期間、納期共に十分な期間を確保している。
③公告期間の見直し	○	入札期日の前日から起算して10営業日以上確保している。
④公告周知方法の改善	○	入札説明会は開催していないが、ホームページにて仕様書等を掲載するとともに質問書による質問を受け付けているため、説明会に代わる事前説明の機会が確保されていると考えられる。
⑤電子入札システムの導入	×	現在検討中(郵便による入札を認めているので、電子入札と同等の効果が得られている。現状では電子入札の普及率や対応業者の数、導入及び維持コストの点から時期尚早と判断。)
⑥業者等からの聴き取り	×	対抗する製造(販売)業者が見当たらないため、業者等からの聴き取りはできない。
⑦競争参加資格の拡大	○	予定価格に対応する格付等級のほか、当該等級の2級上位及び2級下位の参加等級まで拡大している。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札改善の取組として現在対応可能な方策は全て実施している。		
契約監視委員会のコメント		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		

(注)1. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。



一者応札・応募事案フォローアップ票

法人名	独立行政法人科学技術振興機構	
案件番号	202	
入札及び契約方式	一般競争入札	
契約の件名及び数量	体外受精による感受性候補マウスの繁殖と飼育管理業務	
契約締結日	平成24年8月29日	
契約の相手方の商号又は名称等	(株)フェニックスハイオ	
入札経緯及び結果	公示日	平成24年8月9日
	開札日・提案書締切日	平成24年8月29日
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	特定の物品・サービス等又は業者に限定するような過度の条件は付していない。
②業務等準備期間の十分な確保	○	業務準備期間、納期共に十分な期間を確保している。
③公告期間の見直し	○	入札期日の前日から起算して10営業日以上確保している。
④公告周知方法の改善	○	入札説明会は開催していないが、ホームページにて仕様書等を掲載するとともに質問書による質問を受け付けているため、説明会に代わる事前説明の機会が確保されていると考えられる。
⑤電子入札システムの導入	×	現在検討中(郵便による入札を認めているので、電子入札と同等の効果が得られている。現状では電子入札の普及率や対応業者の数、導入及び維持コストの点から時期尚早と判断。)
⑥業者等からの聴き取り	×	対抗する製造(販売)業者が見当たらないため、業者等からの聴き取りはできない。
⑦競争参加資格の拡大	○	予定価格に対応する格付等級のほか、当該等級の2級上位及び2級下位の参加等級まで拡大している。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札改善の取組として現在対応可能な方策は全て実施している。		
契約監視委員会のコメント		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		

(注)1. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

一者応札・応募事案フォローアップ票

法人名	独立行政法人科学技術振興機構	
案件番号	214	
入札及び契約方式	一般競争入札	
契約の件名及び数量	テレビ会議システムネットワーク利用	
契約締結日	平成24年4月2日	
契約の相手方の商号又は名称等	エヌ・ティ・ティ・ビズリンク(株)	
入札経緯及び結果	公示日	平成24年2月21日
	開札日・提案書締切日	平成24年3月15日
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	特定の物品・サービス等又は業者に限定するような過度の条件は付していない。
②業務等準備期間の十分な確保	○	業務準備期間、納期共に十分な期間を確保している。
③公告期間の見直し	○	入札期日の前日から起算して10営業日以上確保している。
④公告周知方法の改善	○	入札説明会は開催していないが、ホームページにて仕様書等を掲載するとともに質問書による質問を受け付けているため、説明会に代わる事前説明の機会が確保されていると考えられる。
⑤電子入札システムの導入	×	現在検討中(郵便による入札を認めているので、電子入札と同等の効果が得られている。現状では電子入札の普及率や対応業者の数、導入及び維持コストの点から時期尚早と判断。)
⑥業者等からの聴き取り	×	対抗する製造(販売)業者が見当たらないため、業者等からの聴き取りはできない。
⑦競争参加資格の拡大	○	予定価格に対応する格付等級のほか、当該等級の2級上位及び2級下位の参加等級まで拡大している。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札改善の取組として現在対応可能な方策は全て実施している。		
契約監視委員会のコメント		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		

(注)1. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

一者応札・応募事案フォローアップ票

法人名	独立行政法人科学技術振興機構	
案件番号	218	
入札及び契約方式	一般競争入札	
契約の件名及び数量	四重極質量分析システム	
契約締結日	平成24年4月6日	
契約の相手方の商号又は名称等	三洋貿易(株)	
入札経緯及び結果	公示日	平成24年3月19日
	開札日・提案書締切日	平成24年4月6日
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	特定の物品・サービス等又は業者に限定するような過度の条件は付していない。
②業務等準備期間の十分な確保	○	業務準備期間、納期共に十分な期間を確保している。
③公告期間の見直し	○	入札期日の前日から起算して10営業日以上確保している。
④公告周知方法の改善	○	入札説明会は開催していないが、ホームページにて仕様書等を掲載するとともに質問書による質問を受け付けているため、説明会に代わる事前説明の機会が確保されていると考えられる。
⑤電子入札システムの導入	×	現在検討中(郵便による入札を認めているので、電子入札と同等の効果が得られている。現状では電子入札の普及率や対応業者の数、導入及び維持コストの点から時期尚早と判断。)
⑥業者等からの聴き取り	×	対抗する製造(販売)業者が見当たらないため、業者等からの聴き取りはできない。
⑦競争参加資格の拡大	○	予定価格に対応する格付等級のほか、当該等級の2級上位及び2級下位の参加等級まで拡大している。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札改善の取組として現在対応可能な方策は全て実施している。		
契約監視委員会のコメント		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		

(注)1. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

一者応札・応募事案フォローアップ票

法人名	独立行政法人科学技術振興機構	
案件番号	222	
入札及び契約方式	一般競争入札	
契約の件名及び数量	複合機保守	
契約締結日	平成24年4月1日	
契約の相手方の商号又は名称等	富士ゼロックス(株)	
入札経緯及び結果	公示日	平成24年3月8日
	開札日・提案書締切日	平成24年3月23日
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	特定の物品・サービス等又は業者に限定するような過度の条件は付していない。
②業務等準備期間の十分な確保	○	業務準備期間、納期共に十分な期間を確保している。
③公告期間の見直し	○	入札期日の前日から起算して10営業日以上確保している。
④公告周知方法の改善	○	入札説明会は開催していないが、ホームページにて仕様書等を掲載するとともに質問書による質問を受け付けているため、説明会に代わる事前説明の機会が確保されていると考えられる。
⑤電子入札システムの導入	×	現在検討中(郵便による入札を認めているので、電子入札と同等の効果が得られている。現状では電子入札の普及率や対応業者の数、導入及び維持コストの点から時期尚早と判断。)
⑥業者等からの聴き取り	×	対応可能な者が他に見当たらないため、業者等からの聴き取りはできない。
⑦競争参加資格の拡大	○	予定価格に対応する格付等級のほか、当該等級の1級上位及び1級下位の参加等級を加えている。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札改善の取組として現在対応可能な方策は全て実施している。		
契約監視委員会のコメント		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		

(注)1. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

一者応札・応募事案フォローアップ票

法人名	独立行政法人科学技術振興機構	
案件番号	223	
入札及び契約方式	参加者確認公募	
契約の件名及び数量	カラ—複合機の保守および消耗品供給(JST復興促進センター仙台事務所)一式	
契約締結日	平成24年8月1日	
契約の相手方の商号又は名称等	富士ゼロックス宮城(株)	
入札経緯及び結果	公示日	平成24年7月3日
	開札日・提案書締切日	平成24年7月23日
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	特定の物品・サービス等又は業者に限定するような過度の条件は付していない。
②業務等準備期間の十分な確保	○	業務準備期間、納期共に十分な期間を確保している。
③公告期間の見直し	○	入札期日の前日から起算して20日間以上確保している。
④公告周知方法の改善	○	参加者確認公募のため説明会は開催していないが、ホームページにて仕様書等を掲載するとともに質問書による質問を受け付けているため、説明会に代わる事前説明の機会が確保されていると考えられる。
⑤電子入札システムの導入	×	現在検討中(郵便による入札を認めているので、電子入札と同等の効果が得られている。現状では電子入札の普及率や対応業者の数、導入及び維持コストの点から時期尚早と判断。)
⑥業者等からの聴き取り	×	対応可能な者が他にいないと考えられるため、業者等からの聴き取りをしていない。
⑦競争参加資格の拡大	○	参加者確認公募につき、特段の資格制限は設けていない。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札改善の取組として現在対応可能な方策は全て実施している。		
契約監視委員会のコメント		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		

(注)1. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

一者応札・応募事案フォローアップ票

法人名	独立行政法人科学技術振興機構	
案件番号	226	
入札及び契約方式	一般競争入札	
契約の件名及び数量	複写機保守契約_1(システム改革事業推進室)	
契約締結日	平成24年4月1日	
契約の相手方の商号又は名称等	コニカミルタビジネスソリューションズ(株)	
入札経緯及び結果	公示日	平成24年3月8日
	開札日・提案書締切日	平成24年3月23日
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	特定の物品・サービス等又は業者に限定するような過度の条件は付していない。
②業務等準備期間の十分な確保	○	業務準備期間、納期共に十分な期間を確保している。
③公告期間の見直し	○	入札期日の前日から起算して10営業日以上確保している。
④公告周知方法の改善	○	入札説明会は開催していないが、ホームページにて仕様書等を掲載するとともに質問書による質問を受け付けているため、説明会に代わる事前説明の機会が確保されていると考えられる。
⑤電子入札システムの導入	×	現在検討中(郵便による入札を認めているので、電子入札と同等の効果が得られている。現状では電子入札の普及率や対応業者の数、導入及び維持コストの点から時期尚早と判断。)
⑥業者等からの聴き取り	×	対応可能な者が他に見当たらないため、業者等からの聴き取りはできない。
⑦競争参加資格の拡大	○	予定価格に対応する格付等級のほか、当該等級の2級上位及び2級下位の参加等級まで拡大している。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札改善の取組として現在対応可能な方策は全て実施している。		
契約監視委員会のコメント		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		

(注)1. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

一者応札・応募事案フォローアップ票

法人名	独立行政法人科学技術振興機構	
案件番号	227	
入札及び契約方式	一般競争入札	
契約の件名及び数量	カラー複写機賃貸借保守契約(システム改革事業推進室)	
契約締結日	平成24年4月1日	
契約の相手方の商号又は名称等	コニカミルタビジネスソリューションズ(株)	
入札経緯及び結果	公示日	平成24年3月8日
	開札日・提案書締切日	平成24年3月23日
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	特定の物品・サービス等又は業者に限定するような過度の条件は付していない。
②業務等準備期間の十分な確保	○	業務準備期間、納期共に十分な期間を確保している。
③公告期間の見直し	○	入札期日の前日から起算して10営業日以上確保している。
④公告周知方法の改善	○	入札説明会は開催していないが、ホームページにて仕様書等を掲載するとともに質問書による質問を受け付けているため、説明会に代わる事前説明の機会が確保されていると考えられる。
⑤電子入札システムの導入	×	現在検討中(郵便による入札を認めているので、電子入札と同等の効果が得られている。現状では電子入札の普及率や対応業者の数、導入及び維持コストの点から時期尚早と判断。)
⑥業者等からの聴き取り	×	対応可能な者が他に見当たらないため、業者等からの聴き取りはできない。
⑦競争参加資格の拡大	○	予定価格に対応する格付等級のほか、当該等級の2級上位及び2級下位の参加等級まで拡大している。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札改善の取組として現在対応可能な方策は全て実施している。		
契約監視委員会のコメント		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		

(注)1. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

一者応札・応募事案フォローアップ票

法人名	独立行政法人科学技術振興機構	
案件番号	229	
入札及び契約方式	一般競争入札	
契約の件名及び数量	カラー複写機1台の賃貸借及び保守契約	
契約締結日	平成24年4月1日	
契約の相手方の商号又は名称等	コニカミルタビジネスソリューションズ(株)	
入札経緯及び結果	公示日	平成24年3月8日
	開札日・提案書締切日	平成24年3月23日
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	特定の物品・サービス等又は業者に限定するような過度の条件は付していない。
②業務等準備期間の十分な確保	○	業務準備期間、納期共に十分な期間を確保している。
③公告期間の見直し	○	入札期日の前日から起算して10営業日以上確保している。
④公告周知方法の改善	○	入札説明会は開催していないが、ホームページにて仕様書等を掲載するとともに質問書による質問を受け付けているため、説明会に代わる事前説明の機会が確保されていると考えられる。
⑤電子入札システムの導入	×	現在検討中(郵便による入札を認めているので、電子入札と同等の効果が得られている。現状では電子入札の普及率や対応業者の数、導入及び維持コストの点から時期尚早と判断。)
⑥業者等からの聴き取り	×	対応可能な者が他に見当たらないため、業者等からの聴き取りはできない。
⑦競争参加資格の拡大	○	予定価格に対応する格付等級のほか、当該等級の2級上位及び2級下位の参加等級まで拡大している。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札改善の取組として現在対応可能な方策は全て実施している。		
契約監視委員会のコメント		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		

(注)1. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。



一者応札・応募事案フォローアップ票

法人名	独立行政法人科学技術振興機構	
案件番号	230	
入札及び契約方式	一般競争入札	
契約の件名及び数量	高速カラー複合機賃借料保守	
契約締結日	平成24年4月1日	
契約の相手方の商号又は名称等	コニカミルタビジネスソリューションズ(株)	
入札経緯及び結果	公示日	平成24年3月8日
	開札日・提案書締切日	平成24年3月23日
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	特定の物品・サービス等又は業者に限定するような過度の条件は付していない。
②業務等準備期間の十分な確保	○	業務準備期間、納期共に十分な期間を確保している。
③公告期間の見直し	○	入札期日の前日から起算して10営業日以上確保している。
④公告周知方法の改善	○	入札説明会は開催していないが、ホームページにて仕様書等を掲載するとともに質問書による質問を受け付けているため、説明会に代わる事前説明の機会が確保されていると考えられる。
⑤電子入札システムの導入	×	現在検討中(郵便による入札を認めているので、電子入札と同等の効果が得られている。現状では電子入札の普及率や対応業者の数、導入及び維持コストの点から時期尚早と判断。)
⑥業者等からの聴き取り	×	対応可能な者が他に見当たらないため、業者等からの聴き取りはできない。
⑦競争参加資格の拡大	○	予定価格に対応する格付等級のほか、当該等級の2級上位及び2級下位の参加等級まで拡大している。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札改善の取組として現在対応可能な方策は全て実施している。		
契約監視委員会のコメント		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		

(注)1. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

一者応札・応募事案フォローアップ票

法人名	独立行政法人科学技術振興機構	
案件番号	231	
入札及び契約方式	一般競争入札	
契約の件名及び数量	H24年度東京本部とJST情報外部事務所間との貨物の輸送	
契約締結日	平成24年4月1日	
契約の相手方の商号又は名称等	プラスカーゴサービス(株)	
入札経緯及び結果	公示日	平成24年3月1日
	開札日・提案書締切日	平成24年3月22日
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	特定の物品・サービス等又は業者に限定するような過度の条件は付していない。
②業務等準備期間の十分な確保	○	業務準備期間、納期共に十分な期間を確保している。
③公告期間の見直し	○	入札期日の前日から起算して10営業日以上確保している。
④公告周知方法の改善	○	入札説明会は開催していないが、ホームページにて仕様書等を掲載するとともに質問書による質問を受け付けているため、説明会に代わる事前説明の機会が確保されていると考えられる。
⑤電子入札システムの導入	×	現在検討中(郵便による入札を認めているので、電子入札と同等の効果が得られている。現状では電子入札の普及率や対応業者の数、導入及び維持コストの点から時期尚早と判断。)
⑥業者等からの聴き取り	×	対応可能な者が他に見当たらないため、業者等からの聴き取りはできない。
⑦競争参加資格の拡大	○	予定価格に対応する格付等級のほか、当該等級の2級上位及び2級下位の参加等級まで拡大している。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札改善の取組として現在対応可能な方策は全て実施している。		
契約監視委員会のコメント		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		

(注)1. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

一者応札・応募事案フォローアップ票

法人名	独立行政法人科学技術振興機構	
案件番号	236	
入札及び契約方式	一般競争入札	
契約の件名及び数量	顧客認証システム用運用サーバ等機器の保守	
契約締結日	平成24年4月1日	
契約の相手方の商号又は名称等	富士通(株)	
入札経緯及び結果	公示日	平成24年2月22日
	開札日・提案書締切日	平成24年3月7日
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	特定の物品・サービス等又は業者に限定するような過度の条件は付していない。
②業務等準備期間の十分な確保	○	業務準備期間、納期共に十分な期間を確保している。
③公告期間の見直し	○	入札期日の前日から起算して10営業日以上確保している。
④公告周知方法の改善	○	入札説明会は開催していないが、ホームページにて仕様書等を掲載するとともに質問書による質問を受け付けているため、説明会に代わる事前説明の機会が確保されていると考えられる。
⑤電子入札システムの導入	×	現在検討中(郵便による入札を認めているので、電子入札と同等の効果が得られている。現状では電子入札の普及率や対応業者の数、導入及び維持コストの点から時期尚早と判断。)
⑥業者等からの聴き取り	×	対応可能な者が他に見当たらないため、業者等からの聴き取りはできない。
⑦競争参加資格の拡大	○	予定価格に対応する格付等級のほか、当該等級の2級上位及び2級下位の参加等級まで拡大している。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札改善の取組として現在対応可能な方策は全て実施している。		
契約監視委員会のコメント		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		

(注)1. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

**一者応札・応募事案フォローアップ票**

法人名	独立行政法人科学技術振興機構	
案件番号	237	
入札及び契約方式	参加者確認公募	
契約の件名及び数量	AnVi seersシステム用解析・可視化パッケージソフトの保守	
契約締結日	平成24年4月1日	
契約の相手方の商号又は名称等	富士通(株)	
入札経緯及び結果	公示日	平成23年12月28日
	開札日・提案書締切日	平成24年1月27日
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	特定の物品・サービス等又は業者に限定するような過度の条件は付していない。
②業務等準備期間の十分な確保	○	業務準備期間、納期共に十分な期間を確保している。
③公告期間の見直し	○	入札期日の前日から起算して20日間以上確保している。
④公告周知方法の改善	○	参加者確認公募のため説明会は開催していないが、ホームページにて仕様書等を掲載するとともに質問書による質問を受け付けているため、説明会に代わる事前説明の機会が確保されていると考えられる。
⑤電子入札システムの導入	×	現在検討中(郵便による入札を認めているので、電子入札と同等の効果が得られている。現状では電子入札の普及率や対応業者の数、導入及び維持コストの点から時期尚早と判断。)
⑥業者等からの聴き取り	×	対応可能な者が他にいないと考えられるため、業者等からの聴き取りをしていない。
⑦競争参加資格の拡大	○	参加者確認公募につき、特段の資格制限は設けていない。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札改善の取組として現在対応可能な方策は全て実施している。		
契約監視委員会のコメント		
<p align="center">.....</p> (法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		

(注)1. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

一者応札・応募事案フォローアップ票

法人名	独立行政法人科学技術振興機構	
案件番号	238	
入札及び契約方式	一般競争入札	
契約の件名及び数量	帳票出力用レーザープリンタ(155EPS)の保守及び消耗品の供給	
契約締結日	平成24年4月1日	
契約の相手方の商号又は名称等	富士ゼロックス(株)	
入札経緯及び結果	公示日	平成24年2月29日
	開札日・提案書締切日	平成24年3月14日
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	特定の物品・サービス等又は業者に限定するような過度の条件は付していない。
②業務等準備期間の十分な確保	○	業務準備期間、納期共に十分な期間を確保している。
③公告期間の見直し	○	入札期日の前日から起算して10営業日以上確保している。
④公告周知方法の改善	○	入札説明会は開催していないが、ホームページにて仕様書等を掲載するとともに質問書による質問を受け付けているため、説明会に代わる事前説明の機会が確保されていると考えられる。
⑤電子入札システムの導入	×	現在検討中(郵便による入札を認めているので、電子入札と同等の効果が得られている。現状では電子入札の普及率や対応業者の数、導入及び維持コストの点から時期尚早と判断。)
⑥業者等からの聴き取り	×	対応可能な者が他に見当たらないため、業者等からの聴き取りはできない。
⑦競争参加資格の拡大	○	予定価格に対応する格付等級のほか、当該等級の2級上位及び2級下位の参加等級まで拡大している。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札改善の取組として現在対応可能な方策は全て実施している。		
契約監視委員会のコメント		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		

(注)1. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

一者応札・応募事案フォローアップ票

法人名	独立行政法人科学技術振興機構	
案件番号	239	
入札及び契約方式	一般競争入札	
契約の件名及び数量	平成24年度抄録・索引作成及び日化辞データ整備 C13グループ	
契約締結日	平成24年4月1日	
契約の相手方の商号又は名称等	日科情報(株)	
入札経緯及び結果	公示日	平成23年10月3日
	開札日・提案書締切日	平成24年2月7日
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	特定の物品・サービス等又は業者に限定するような過度の条件は付していない。
②業務等準備期間の十分な確保	○	業務準備期間、納期共に十分な期間を確保している。
③公告期間の見直し	○	入札期日の前日から起算して50日間以上確保している。
④公告周知方法の改善	○	入札説明会には複数の業者が参加している。
⑤電子入札システムの導入	×	現在検討中(郵便による入札を認めているので、電子入札と同等の効果が得られている。現状では電子入札の普及率や対応業者の数、導入及び維持コストの点から時期尚早と判断。)
⑥業者等からの聴き取り	×	可動可能件数の都合で結果的に1社応札となったことが明らかであるため、業者等からの聴き取りをしていない。
⑦競争参加資格の拡大	○	予定価格に対応する格付等級のほか、当該等級の2級上位及び2級下位の参加等級まで拡大している。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札改善の取組として現在対応可能な方策は全て実施している。		
契約監視委員会のコメント		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		

(注)1. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

一者応札・応募事案フォローアップ票

法人名	独立行政法人科学技術振興機構	
案件番号	240	
入札及び契約方式	一般競争入札	
契約の件名及び数量	平成24年度抄録・索引作成及び日化辞データ整備 C23グループ	
契約締結日	平成24年4月1日	
契約の相手方の商号又は名称等	ゼファー(株)	
入札経緯及び結果	公示日	平成23年10月3日
	開札日・提案書締切日	平成24年2月8日
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	特定の物品・サービス等又は業者に限定するような過度の条件は付していない。
②業務等準備期間の十分な確保	○	業務準備期間、納期共に十分な期間を確保している。
③公告期間の見直し	○	入札期日の前日から起算して50日間以上確保している。
④公告周知方法の改善	○	入札説明会には複数の業者が参加している。
⑤電子入札システムの導入	×	現在検討中(郵便による入札を認めているので、電子入札と同等の効果が得られている。現状では電子入札の普及率や対応業者の数、導入及び維持コストの点から時期尚早と判断。)
⑥業者等からの聴き取り	×	可動可能件数の都合で結果的に1社応札となったことが明らかであるため、業者等からの聴き取りをしていない。
⑦競争参加資格の拡大	○	予定価格に対応する格付等級のほか、当該等級の2級上位及び2級下位の参加等級まで拡大している。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札改善の取組として現在対応可能な方策は全て実施している。		
契約監視委員会のコメント		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		

(注)1. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

一者応札・応募事案フォローアップ票

法人名	独立行政法人科学技術振興機構	
案件番号	241	
入札及び契約方式	一般競争入札	
契約の件名及び数量	平成24年度抄録・索引作成及び日化辞データ整備 D11グループ	
契約締結日	平成24年4月1日	
契約の相手方の商号又は名称等	日科情報(株)	
入札経緯及び結果	公示日	平成23年10月3日
	開札日・提案書締切日	平成24年2月8日
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	特定の物品・サービス等又は業者に限定するような過度の条件は付していない。
②業務等準備期間の十分な確保	○	業務準備期間、納期共に十分な期間を確保している。
③公告期間の見直し	○	入札期日の前日から起算して50日間以上確保している。
④公告周知方法の改善	○	入札説明会には複数の業者が参加している。
⑤電子入札システムの導入	×	現在検討中(郵便による入札を認めているので、電子入札と同等の効果が得られている。現状では電子入札の普及率や対応業者の数、導入及び維持コストの点から時期尚早と判断。)
⑥業者等からの聴き取り	×	対応可能な者が他に見当たらないため、業者等からの聴き取りはできない。
⑦競争参加資格の拡大	○	予定価格に対応する格付等級のほか、当該等級の2級上位及び2級下位の参加等級まで拡大している。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札改善の取組として現在対応可能な方策は全て実施している。		
契約監視委員会のコメント		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		

(注)1. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。



一者応札・応募事案フォローアップ票

法人名	独立行政法人科学技術振興機構	
案件番号	242	
入札及び契約方式	一般競争入札	
契約の件名及び数量	平成24年度抄録・索引作成及び日化辞データ整備 N12グループ	
契約締結日	平成24年4月1日	
契約の相手方の商号又は名称等	日科情報(株)	
入札経緯及び結果	公示日	平成23年10月3日
	開札日・提案書締切日	平成24年2月8日
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	特定の物品・サービス等又は業者に限定するような過度の条件は付していない。
②業務等準備期間の十分な確保	○	業務準備期間、納期共に十分な期間を確保している。
③公告期間の見直し	○	入札期日の前日から起算して50日間以上確保している。
④公告周知方法の改善	○	入札説明会には複数の業者が参加している。
⑤電子入札システムの導入	×	現在検討中(郵便による入札を認めているので、電子入札と同等の効果が得られている。現状では電子入札の普及率や対応業者の数、導入及び維持コストの点から時期尚早と判断。)
⑥業者等からの聴き取り	×	可動可能件数の都合で結果的に1社応札となったことが明らかであるため、業者等からの聴き取りをしていない。
⑦競争参加資格の拡大	○	予定価格に対応する格付等級のほか、当該等級の2級上位及び2級下位の参加等級まで拡大している。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札改善の取組として現在対応可能な方策は全て実施している。		
契約監視委員会のコメント		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		

(注)1. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

一者応札・応募事案フォローアップ票

法人名	独立行政法人科学技術振興機構	
案件番号	244	
入札及び契約方式	一般競争入札	
契約の件名及び数量	平成24年度抄録・索引作成及び日化辞データ整備 N31グループ	
契約締結日	平成24年4月1日	
契約の相手方の商号又は名称等	日科情報(株)	
入札経緯及び結果	公示日	平成23年10月3日
	開札日・提案書締切日	平成24年2月9日
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	特定の物品・サービス等又は業者に限定するような過度の条件は付していない。
②業務等準備期間の十分な確保	○	業務準備期間、納期共に十分な期間を確保している。
③公告期間の見直し	○	入札期日の前日から起算して50日間以上確保している。
④公告周知方法の改善	○	入札説明会には複数の業者が参加している。
⑤電子入札システムの導入	×	現在検討中(郵便による入札を認めているので、電子入札と同等の効果が得られている。現状では電子入札の普及率や対応業者の数、導入及び維持コストの点から時期尚早と判断。)
⑥業者等からの聴き取り	×	可動可能件数の都合で結果的に1社応札となったことが明らかであるため、業者等からの聴き取りをしていない。
⑦競争参加資格の拡大	○	予定価格に対応する格付等級のほか、当該等級の2級上位及び2級下位の参加等級まで拡大している。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札改善の取組として現在対応可能な方策は全て実施している。		
契約監視委員会のコメント		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		

(注)1. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

一者応札・応募事案フォローアップ票

法人名	独立行政法人科学技術振興機構	
案件番号	247	
入札及び契約方式	一般競争入札	
契約の件名及び数量	平成24年度抄録・索引作成及び日化辞データ整備 M12グループ	
契約締結日	平成24年4月1日	
契約の相手方の商号又は名称等	日科情報(株)	
入札経緯及び結果	公示日	平成23年10月3日
	開札日・提案書締切日	平成24年2月9日
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	特定の物品・サービス等又は業者に限定するような過度の条件は付していない。
②業務等準備期間の十分な確保	○	業務準備期間、納期共に十分な期間を確保している。
③公告期間の見直し	○	入札期日の前日から起算して50日間以上確保している。
④公告周知方法の改善	○	入札説明会には複数の業者が参加している。
⑤電子入札システムの導入	×	現在検討中(郵便による入札を認めているので、電子入札と同等の効果が得られている。現状では電子入札の普及率や対応業者の数、導入及び維持コストの点から時期尚早と判断。)
⑥業者等からの聴き取り	×	対応可能な者が他に見当たらないため、業者等からの聴き取りはできない。
⑦競争参加資格の拡大	○	予定価格に対応する格付等級のほか、当該等級の2級上位及び2級下位の参加等級まで拡大している。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札改善の取組として現在対応可能な方策は全て実施している。		
契約監視委員会のコメント		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		

(注)1. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

一者応札・応募事案フォローアップ票

法人名	独立行政法人科学技術振興機構	
案件番号	251	
入札及び契約方式	一般競争入札	
契約の件名及び数量	平成24年度抄録・索引作成及び日化辞データ整備 W12グループ	
契約締結日	平成24年4月1日	
契約の相手方の商号又は名称等	日科情報(株)	
入札経緯及び結果	公示日	平成23年10月3日
	開札日・提案書締切日	平成24年2月10日
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	特定の物品・サービス等又は業者に限定するような過度の条件は付していない。
②業務等準備期間の十分な確保	○	業務準備期間、納期共に十分な期間を確保している。
③公告期間の見直し	○	入札期日の前日から起算して50日間以上確保している。
④公告周知方法の改善	○	入札説明会には複数の業者が参加している。
⑤電子入札システムの導入	×	現在検討中(郵便による入札を認めているので、電子入札と同等の効果が得られている。現状では電子入札の普及率や対応業者の数、導入及び維持コストの点から時期尚早と判断。)
⑥業者等からの聴き取り	×	可動可能件数の都合で結果的に1社応札となったことが明らかであるため、業者等からの聴き取りをしていない。
⑦競争参加資格の拡大	○	予定価格に対応する格付等級のほか、当該等級の2級上位及び2級下位の参加等級まで拡大している。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札改善の取組として現在対応可能な方策は全て実施している。		
契約監視委員会のコメント		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		

(注)1. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

一者応札・応募事案フォローアップ票

法人名	独立行政法人科学技術振興機構	
案件番号	257	
入札及び契約方式	一般競争入札	
契約の件名及び数量	平成24年度抄録・索引作成及び日化辞データ整備 C12グループ	
契約締結日	平成24年4月1日	
契約の相手方の商号又は名称等	日科情報(株)	
入札経緯及び結果	公示日	平成23年10月3日
	開札日・提案書締切日	平成24年2月7日
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	特定の物品・サービス等又は業者に限定するような過度の条件は付していない。
②業務等準備期間の十分な確保	○	業務準備期間、納期共に十分な期間を確保している。
③公告期間の見直し	○	入札期日の前日から起算して50日間以上確保している。
④公告周知方法の改善	○	入札説明会には複数の業者が参加している。
⑤電子入札システムの導入	×	現在検討中(郵便による入札を認めているので、電子入札と同等の効果が得られている。現状では電子入札の普及率や対応業者の数、導入及び維持コストの点から時期尚早と判断。)
⑥業者等からの聴き取り	×	可動可能件数の都合で結果的に1社応札となったことが明らかであるため、業者等からの聴き取りをしていない。
⑦競争参加資格の拡大	○	予定価格に対応する格付等級のほか、当該等級の2級上位及び2級下位の参加等級まで拡大している。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札改善の取組として現在対応可能な方策は全て実施している。		
契約監視委員会のコメント		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		

(注)1. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

一者応札・応募事案フォローアップ票

法人名	独立行政法人科学技術振興機構	
案件番号	258	
入札及び契約方式	一般競争入札	
契約の件名及び数量	平成24年度抄録・索引作成及び日化辞データ整備 L11グループ	
契約締結日	平成24年4月1日	
契約の相手方の商号又は名称等	日科情報(株)	
入札経緯及び結果	公示日	平成23年10月3日
	開札日・提案書締切日	平成24年2月13日
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	特定の物品・サービス等又は業者に限定するような過度の条件は付していない。
②業務等準備期間の十分な確保	○	業務準備期間、納期共に十分な期間を確保している。
③公告期間の見直し	○	入札期日の前日から起算して50日間以上確保している。
④公告周知方法の改善	○	入札説明会には複数の業者が参加している。
⑤電子入札システムの導入	×	現在検討中(郵便による入札を認めているので、電子入札と同等の効果が得られている。現状では電子入札の普及率や対応業者の数、導入及び維持コストの点から時期尚早と判断。)
⑥業者等からの聴き取り	×	可動可能件数の都合で結果的に1社応札となったことが明らかであるため、業者等からの聴き取りをしていない。
⑦競争参加資格の拡大	○	予定価格に対応する格付等級のほか、当該等級の2級上位及び2級下位の参加等級まで拡大している。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札改善の取組として現在対応可能な方策は全て実施している。		
契約監視委員会のコメント		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		

(注)1. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

一者応札・応募事案フォローアップ票

法人名	独立行政法人科学技術振興機構	
案件番号	262	
入札及び契約方式	一般競争入札	
契約の件名及び数量	平成24年度抄録・索引作成及び日化辞データ整備 K21グループ	
契約締結日	平成24年4月1日	
契約の相手方の商号又は名称等	日科情報(株)	
入札経緯及び結果	公示日	平成23年10月3日
	開札日・提案書締切日	平成24年2月13日
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	特定の物品・サービス等又は業者に限定するような過度の条件は付していない。
②業務等準備期間の十分な確保	○	業務準備期間、納期共に十分な期間を確保している。
③公告期間の見直し	○	入札期日の前日から起算して50日間以上確保している。
④公告周知方法の改善	○	入札説明会には複数の業者が参加している。
⑤電子入札システムの導入	×	現在検討中(郵便による入札を認めているので、電子入札と同等の効果が得られている。現状では電子入札の普及率や対応業者の数、導入及び維持コストの点から時期尚早と判断。)
⑥業者等からの聴き取り	×	対応可能な者が他に見当たらないため、業者等からの聴き取りはできない。
⑦競争参加資格の拡大	○	予定価格に対応する格付等級のほか、当該等級の2級上位及び2級下位の参加等級まで拡大している。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札改善の取組として現在対応可能な方策は全て実施している。		
契約監視委員会のコメント		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		

(注)1. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

**一者応札・応募事案フォローアップ票**

法人名	独立行政法人科学技術振興機構	
案件番号	265	
入札及び契約方式	一般競争入札	
契約の件名及び数量	平成24年度抄録・索引作成及び日化辞データ整備 G11グループ	
契約締結日	平成24年4月1日	
契約の相手方の商号又は名称等	日科情報(株)	
入札経緯及び結果	公示日	平成23年10月3日
	開札日・提案書締切日	平成24年2月14日
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	特定の物品・サービス等又は業者に限定するような過度の条件は付していない。
②業務等準備期間の十分な確保	○	業務準備期間、納期共に十分な期間を確保している。
③公告期間の見直し	○	入札期日の前日から起算して50日間以上確保している。
④公告周知方法の改善	○	入札説明会には複数の業者が参加している。
⑤電子入札システムの導入	×	現在検討中(郵便による入札を認めているので、電子入札と同等の効果が得られている。現状では電子入札の普及率や対応業者の数、導入及び維持コストの点から時期尚早と判断。)
⑥業者等からの聴き取り	×	可動可能件数の都合で結果的に1社応札となったことが明らかであるため、業者等からの聴き取りをしていない。
⑦競争参加資格の拡大	○	予定価格に対応する格付等級のほか、当該等級の2級上位及び2級下位の参加等級まで拡大している。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札改善の取組として現在対応可能な方策は全て実施している。		
契約監視委員会のコメント		
<p align="center">.....</p> (法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		

(注)1. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。



一者応札・応募事案フォローアップ票

法人名	独立行政法人科学技術振興機構	
案件番号	267	
入札及び契約方式	不落随契	
契約の件名及び数量	平成24年度抄録・索引作成及び日化辞データ整備 F31グループ	
契約締結日	平成24年4月1日	
契約の相手方の商号又は名称等	日科情報(株)	
入札経緯及び結果	公示日	平成23年10月3日
	開札日・提案書締切日	平成24年2月16日
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	特定の物品・サービス等又は業者に限定するような過度の条件は付していない。
②業務等準備期間の十分な確保	○	業務準備期間、納期共に十分な期間を確保している。
③公告期間の見直し	○	入札期日の前日から起算して50日間以上確保している。
④公告周知方法の改善	○	入札説明会には複数の業者が参加している。
⑤電子入札システムの導入	×	現在検討中(郵便による入札を認めているので、電子入札と同等の効果が得られている。現状では電子入札の普及率や対応業者の数、導入及び維持コストの点から時期尚早と判断。)
⑥業者等からの聴き取り	×	可動可能件数の都合で結果的に1社応札となったことが明らかであるため、業者等からの聴き取りをしていない。
⑦競争参加資格の拡大	○	予定価格に対応する格付等級のほか、当該等級の2級上位及び2級下位の参加等級まで拡大している。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札改善の取組として現在対応可能な方策は全て実施している。		
契約監視委員会のコメント		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		

(注)1. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

一者応札・応募事案フォローアップ票

法人名	独立行政法人科学技術振興機構	
案件番号	270	
入札及び契約方式	一般競争入札	
契約の件名及び数量	平成24年度抄録・索引作成及び日化辞データ整備 S11グループ	
契約締結日	平成24年4月1日	
契約の相手方の商号又は名称等	日科情報(株)	
入札経緯及び結果	公示日	平成23年10月3日
	開札日・提案書締切日	平成24年2月16日
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	特定の物品・サービス等又は業者に限定するような過度の条件は付していない。
②業務等準備期間の十分な確保	○	業務準備期間、納期共に十分な期間を確保している。
③公告期間の見直し	○	入札期日の前日から起算して50日間以上確保している。
④公告周知方法の改善	○	入札説明会には複数の業者が参加している。
⑤電子入札システムの導入	×	現在検討中(郵便による入札を認めているので、電子入札と同等の効果が得られている。現状では電子入札の普及率や対応業者の数、導入及び維持コストの点から時期尚早と判断。)
⑥業者等からの聴き取り	×	対応可能な者が他に見当たらないため、業者等からの聴き取りはできない。
⑦競争参加資格の拡大	○	予定価格に対応する格付等級のほか、当該等級の2級上位及び2級下位の参加等級まで拡大している。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札改善の取組として現在対応可能な方策は全て実施している。		
契約監視委員会のコメント		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		

(注)1. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

一者応札・応募事案フォローアップ票

法人名	独立行政法人科学技術振興機構	
案件番号	271	
入札及び契約方式	参加者確認公募	
契約の件名及び数量	情報提供部におけるSTNデータベースの利用	
契約締結日	平成24年4月1日	
契約の相手方の商号又は名称等	(社)化学情報協会	
入札経緯及び結果	公示日	平成24年1月10日
	開札日・提案書締切日	平成24年1月30日
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	特定の物品・サービス等又は業者に限定するような過度の条件は付していない。
②業務等準備期間の十分な確保	○	業務準備期間、納期共に十分な期間を確保している。
③公告期間の見直し	○	入札期日の前日から起算して20日間以上確保している。
④公告周知方法の改善	○	参加者確認公募のため説明会は開催していないが、ホームページにて仕様書等を掲載するとともに質問書による質問を受け付けているため、説明会に代わる事前説明の機会が確保されていると考えられる。
⑤電子入札システムの導入	×	現在検討中(郵便による入札を認めているので、電子入札と同等の効果が得られている。現状では電子入札の普及率や対応業者の数、導入及び維持コストの点から時期尚早と判断。)
⑥業者等からの聴き取り	×	対応可能な者が他にいないと考えられるため、業者等からの聴き取りをしていない。
⑦競争参加資格の拡大	○	参加者確認公募につき、特段の資格制限は設けていない。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札改善の取組として現在対応可能な方策は全て実施している。		
契約監視委員会のコメント		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		

(注)1. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

一者応札・応募事案フォローアップ票

法人名	独立行政法人科学技術振興機構	
案件番号	272	
入札及び契約方式	一般競争入札	
契約の件名及び数量	複写機及びカラー複写機の保守及び消耗品の供給(XEROX DC559CP等)	
契約締結日	平成24年4月1日	
契約の相手方の商号又は名称等	富士ゼロックス(株)	
入札経緯及び結果	公示日	平成24年3月8日
	開札日・提案書締切日	平成24年3月23日
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	特定の物品・サービス等又は業者に限定するような過度の条件は付していない。
②業務等準備期間の十分な確保	○	業務準備期間、納期共に十分な期間を確保している。
③公告期間の見直し	○	入札期日の前日から起算して10営業日以上確保している。
④公告周知方法の改善	○	入札説明会は開催していないが、ホームページにて仕様書等を掲載するとともに質問書による質問を受け付けているため、説明会に代わる事前説明の機会が確保されていると考えられる。
⑤電子入札システムの導入	×	現在検討中(郵便による入札を認めているので、電子入札と同等の効果が得られている。現状では電子入札の普及率や対応業者の数、導入及び維持コストの点から時期尚早と判断。)
⑥業者等からの聴き取り	×	対応可能な者が他に見当たらないため、業者等からの聴き取りはできない。
⑦競争参加資格の拡大	○	予定価格に対応する格付等級のほか、当該等級の2級上位及び2級下位の参加等級まで拡大している。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札改善の取組として現在対応可能な方策は全て実施している。		
契約監視委員会のコメント		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		

(注)1. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

一者応札・応募事案フォローアップ票

法人名	独立行政法人科学技術振興機構	
案件番号	273	
入札及び契約方式	一般競争入札	
契約の件名及び数量	複写機(モノクロ45枚機)3台の保守及び消耗品の供給	
契約締結日	平成24年4月1日	
契約の相手方の商号又は名称等	富士ゼロックス(株)	
入札経緯及び結果	公示日	平成24年3月8日
	開札日・提案書締切日	平成24年3月23日
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	特定の物品・サービス等又は業者に限定するような過度の条件は付していない。
②業務等準備期間の十分な確保	○	業務準備期間、納期共に十分な期間を確保している。
③公告期間の見直し	○	入札期日の前日から起算して10営業日以上確保している。
④公告周知方法の改善	○	入札説明会は開催していないが、ホームページにて仕様書等を掲載するとともに質問書による質問を受け付けているため、説明会に代わる事前説明の機会が確保されていると考えられる。
⑤電子入札システムの導入	×	現在検討中(郵便による入札を認めているので、電子入札と同等の効果が得られている。現状では電子入札の普及率や対応業者の数、導入及び維持コストの点から時期尚早と判断。)
⑥業者等からの聴き取り	×	対応可能な者が他に見当たらないため、業者等からの聴き取りはできない。
⑦競争参加資格の拡大	○	予定価格に対応する格付等級のほか、当該等級の2級上位及び2級下位の参加等級まで拡大している。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札改善の取組として現在対応可能な方策は全て実施している。		
契約監視委員会のコメント		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		

(注)1. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

一者応札・応募事案フォローアップ票

法人名	独立行政法人科学技術振興機構	
案件番号	274	
入札及び契約方式	参加者確認公募	
契約の件名及び数量	慶應義塾大学移管資料の複写作業(山中資料センター-拝架分)	
契約締結日	平成24年4月1日	
契約の相手方の商号又は名称等	(学)慶應義塾大学理工学メディアセンター	
入札経緯及び結果	公示日	平成24年1月10日
	開札日・提案書締切日	平成24年1月30日
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	特定の物品・サービス等又は業者に限定するような過度の条件は付していない。
②業務等準備期間の十分な確保	○	業務準備期間、納期共に十分な期間を確保している。
③公告期間の見直し	○	入札期日の前日から起算して20日間以上確保している。
④公告周知方法の改善	○	参加者確認公募のため説明会は開催していないが、ホームページにて仕様書等を掲載するとともに質問書による質問を受け付けているため、説明会に代わる事前説明の機会が確保されていると考えられる。
⑤電子入札システムの導入	×	現在検討中(郵便による入札を認めているので、電子入札と同等の効果が得られている。現状では電子入札の普及率や対応業者の数、導入及び維持コストの点から時期尚早と判断。)
⑥業者等からの聴き取り	×	対応可能な者が他にいないと考えられるため、業者等からの聴き取りをしていない。
⑦競争参加資格の拡大	○	参加者確認公募につき、特段の資格制限は設けていない。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札改善の取組として現在対応可能な方策は全て実施している。		
契約監視委員会のコメント		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		

(注)1. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

一者応札・応募事案フォローアップ票

法人名	独立行政法人科学技術振興機構	
案件番号	275	
入札及び契約方式	参加者確認公募	
契約の件名及び数量	国立国会図書館関西館所蔵資料の複写作業	
契約締結日	平成24年4月1日	
契約の相手方の商号又は名称等	(社福)日本キリスト教奉仕団	
入札経緯及び結果	公示日	平成24年1月10日
	開札日・提案書締切日	平成24年1月30日
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	特定の物品・サービス等又は業者に限定するような過度の条件は付していない。
②業務等準備期間の十分な確保	○	業務準備期間、納期共に十分な期間を確保している。
③公告期間の見直し	○	入札期日の前日から起算して20日間以上確保している。
④公告周知方法の改善	○	参加者確認公募のため説明会は開催していないが、ホームページにて仕様書等を掲載するとともに質問書による質問を受け付けているため、説明会に代わる事前説明の機会が確保されていると考えられる。
⑤電子入札システムの導入	×	現在検討中(郵便による入札を認めているので、電子入札と同等の効果が得られている。現状では電子入札の普及率や対応業者の数、導入及び維持コストの点から時期尚早と判断。)
⑥業者等からの聴き取り	×	対応可能な者が他にいないと考えられるため、業者等からの聴き取りをしていない。
⑦競争参加資格の拡大	○	参加者確認公募につき、特段の資格制限は設けていない。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札改善の取組として現在対応可能な方策は全て実施している。		
契約監視委員会のコメント		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		

(注)1. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

一者応札・応募事案フォローアップ票

法人名	独立行政法人科学技術振興機構	
案件番号	276	
入札及び契約方式	一般競争入札	
契約の件名及び数量	複写機(モノクロ3台)保守及び消耗品の供給	
契約締結日	平成24年4月1日	
契約の相手方の商号又は名称等	富士ゼロックス(株)	
入札経緯及び結果	公示日	平成24年3月8日
	開札日・提案書締切日	平成24年3月23日
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	特定の物品・サービス等又は業者に限定するような過度の条件は付していない。
②業務等準備期間の十分な確保	○	業務準備期間、納期共に十分な期間を確保している。
③公告期間の見直し	○	入札期日の前日から起算して10営業日以上確保している。
④公告周知方法の改善	○	入札説明会は開催していないが、ホームページにて仕様書等を掲載するとともに質問書による質問を受け付けているため、説明会に代わる事前説明の機会が確保されていると考えられる。
⑤電子入札システムの導入	×	現在検討中(郵便による入札を認めているので、電子入札と同等の効果が得られている。現状では電子入札の普及率や対応業者の数、導入及び維持コストの点から時期尚早と判断。)
⑥業者等からの聴き取り	×	対応可能な者が他に見当たらないため、業者等からの聴き取りはできない。
⑦競争参加資格の拡大	○	予定価格に対応する格付等級のほか、当該等級の2級上位及び2級下位の参加等級まで拡大している。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札改善の取組として現在対応可能な方策は全て実施している。		
契約監視委員会のコメント		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		

(注)1. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。



一者応札・応募事案フォローアップ票

法人名	独立行政法人科学技術振興機構	
案件番号	277	
入札及び契約方式	一般競争入札	
契約の件名及び数量	複写機(モノクロ55枚機)3台の保守及び消耗品の供給	
契約締結日	平成24年4月1日	
契約の相手方の商号又は名称等	浅野商事(株)	
入札経緯及び結果	公示日	平成24年3月8日
	開札日・提案書締切日	平成24年3月23日
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	特定の物品・サービス等又は業者に限定するような過度の条件は付していない。
②業務等準備期間の十分な確保	○	業務準備期間、納期共に十分な期間を確保している。
③公告期間の見直し	○	入札期日の前日から起算して10営業日以上確保している。
④公告周知方法の改善	○	入札説明会は開催していないが、ホームページにて仕様書等を掲載するとともに質問書による質問を受け付けているため、説明会に代わる事前説明の機会が確保されていると考えられる。
⑤電子入札システムの導入	×	現在検討中(郵便による入札を認めているので、電子入札と同等の効果が得られている。現状では電子入札の普及率や対応業者の数、導入及び維持コストの点から時期尚早と判断。)
⑥業者等からの聴き取り	×	対応可能な者が他に見当たらないため、業者等からの聴き取りはできない。
⑦競争参加資格の拡大	○	予定価格に対応する格付等級のほか、当該等級の2級上位及び2級下位の参加等級まで拡大している。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札改善の取組として現在対応可能な方策は全て実施している。		
契約監視委員会のコメント		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		

(注)1. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

一者応札・応募事案フォローアップ票

法人名	独立行政法人科学技術振興機構	
案件番号	282	
入札及び契約方式	参加者確認公募	
契約の件名及び数量	科学技術文献データベース作成工程変更にかかる平成24年度第3期アドバイザー業務	
契約締結日	平成24年10月9日	
契約の相手方の商号又は名称等	デロイト・マツコンサルティング(株)	
入札経緯及び結果	公示日	平成24年9月14日
	開札日・提案書締切日	平成24年10月4日
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	特定の物品・サービス等又は業者に限定するような過度の条件は付していない。
②業務等準備期間の十分な確保	○	業務準備期間、納期共に十分な期間を確保している。
③公告期間の見直し	○	入札期日の前日から起算して20日間以上確保している。
④公告周知方法の改善	○	参加者確認公募のため説明会は開催していないが、ホームページにて仕様書等を掲載するとともに質問書による質問を受け付けているため、説明会に代わる事前説明の機会が確保されていると考えられる。
⑤電子入札システムの導入	×	現在検討中(郵便による入札を認めているので、電子入札と同等の効果が得られている。現状では電子入札の普及率や対応業者の数、導入及び維持コストの点から時期尚早と判断。)
⑥業者等からの聴き取り	×	対応可能な者が他にいないと考えられるため、業者等からの聴き取りをしていない。
⑦競争参加資格の拡大	○	参加者確認公募につき、特段の資格制限は設けていない。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札改善の取組として現在対応可能な方策は全て実施している。		
契約監視委員会のコメント		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		

(注)1. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

**一者応札・応募事案フォローアップ票**

法人名	独立行政法人科学技術振興機構	
案件番号	290	
入札及び契約方式	参加者確認公募	
契約の件名及び数量	JDream II 用顧客認証システム運用支援作業	
契約締結日	平成24年4月1日	
契約の相手方の商号又は名称等	富士通(株)	
入札経緯及び結果	公示日	平成24年1月17日
	開札日・提案書締切日	平成24年2月6日
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	特定の物品・サービス等又は業者に限定するような過度の条件は付していない。
②業務等準備期間の十分な確保	○	業務準備期間、納期共に十分な期間を確保している。
③公告期間の見直し	○	入札期日の前日から起算して20日間以上確保している。
④公告周知方法の改善	○	参加者確認公募のため説明会は開催していないが、ホームページにて仕様書等を掲載するとともに質問書による質問を受け付けているため、説明会に代わる事前説明の機会が確保されていると考えられる。
⑤電子入札システムの導入	×	現在検討中(郵便による入札を認めているので、電子入札と同等の効果が得られている。現状では電子入札の普及率や対応業者の数、導入及び維持コストの点から時期尚早と判断。)
⑥業者等からの聴き取り	×	対応可能な者が他にいないと考えられるため、業者等からの聴き取りをしていない。
⑦競争参加資格の拡大	○	参加者確認公募につき、特段の資格制限は設けていない。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札改善の取組として現在対応可能な方策は全て実施している。		
契約監視委員会のコメント		
<p align="center">.....</p> (法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		

(注)1. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。